

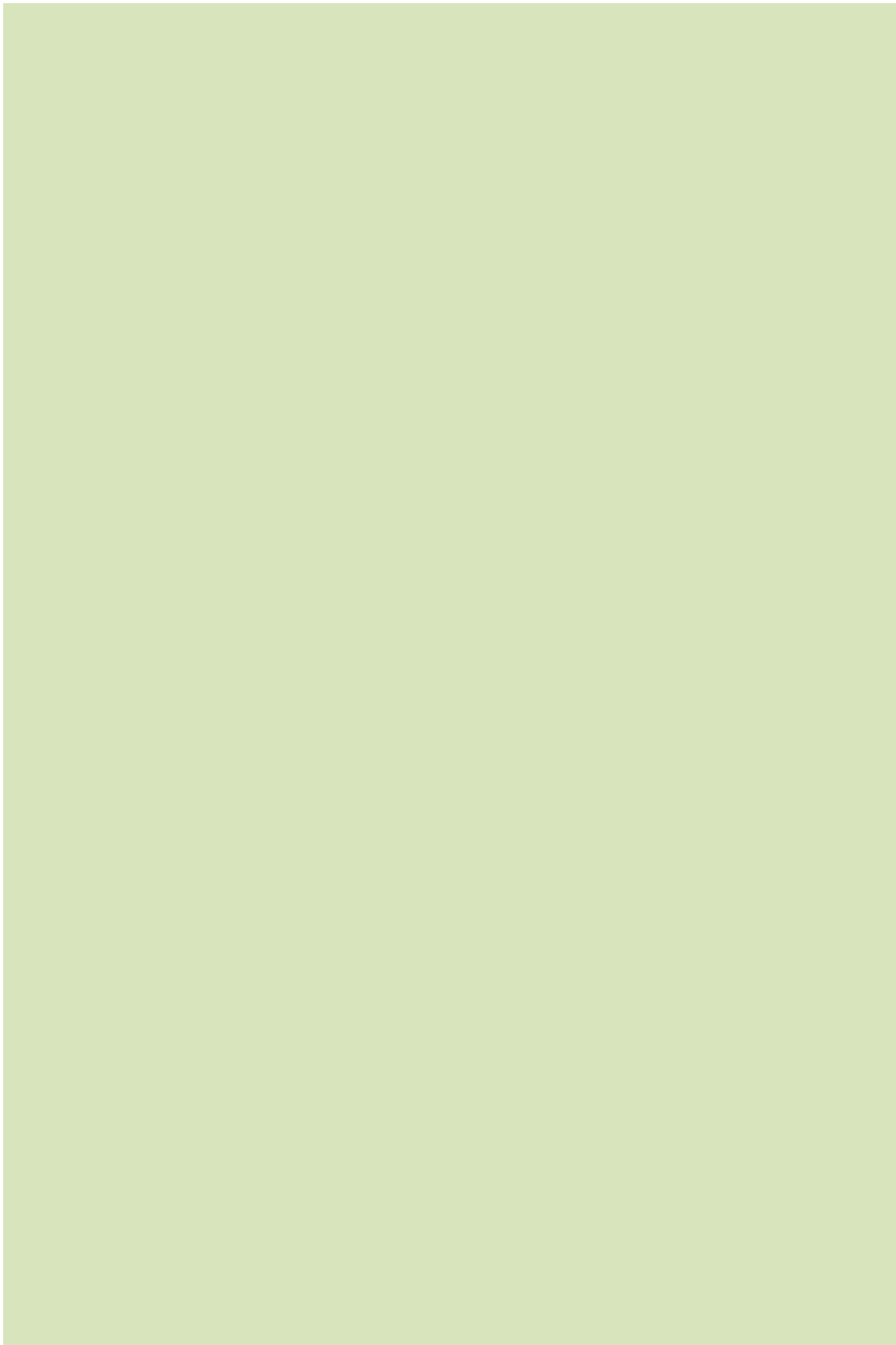
平成 27 年 度

水道事業年報

平成27年4月1日～平成28年3月31日

岩 国 市 水 道 局

ver.1.0.0



目 次

水 道 事 業

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	6
4	平成27年度事業概況	・・・	6
5	写真で見る概要	・・・	7

(II) 施 設

1	給水区域図	・・・	9
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	10
3	各施設フロー図	・・・	16
4	各施設詳細	・・・	40
5	配水管	・・・	54
6	施設写真	・・・	56

(III) 業 務

1	給水普及状況	・・・	61
2	電気使用量	・・・	62
3	配水量	・・・	64
4	給水状況	・・・	67
5	メーター設置状況	・・・	67
6	給水収益	・・・	68
7	水道料金早見表	・・・	70
8	加入金	・・・	70
9	職員構成	・・・	71
10	平成27年度建設改良工事	・・・	72

(IV) 財 政

1	平成27年度財政概況	・・・	77
2	平成27年度決算報告書	・・・	78
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	92
4	年度別貸借対照表比較	・・・	94
5	経営分析	・・・	98

目 次

工業用水道事業

(I) 概 要

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 103 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 104 |
| 3 | 平成27年度事業概況 | ・・・ | 105 |
| 4 | 写真で見る概要 | ・・・ | 105 |

(II) 施 設

- | | | | |
|---|----------------|-----|-----|
| 1 | 各施設及び給水先事業所位置図 | ・・・ | 107 |
| 2 | 工業用水道施設 | ・・・ | 108 |
| 3 | 工業用水道管路施設 | ・・・ | 108 |
| 4 | 施設写真 | ・・・ | 108 |

(III) 業 務

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 給水普及状況 | ・・・ | 109 |
| 2 | 配水量 | ・・・ | 110 |
| 3 | 基本使用（契約）水量 | ・・・ | 111 |
| 4 | 工業用水道料金 | ・・・ | 111 |
| 5 | 職員構成 | ・・・ | 112 |

(IV) 財 政

- | | | | |
|---|--------------|-----|-----|
| 1 | 平成27年度財政概況 | ・・・ | 113 |
| 2 | 平成27年度決算報告書 | ・・・ | 114 |
| 3 | 年度別収益費用明細書比較 | ・・・ | 124 |
| 4 | 年度別貸借対照表比較 | ・・・ | 126 |
| 5 | 経営分析 | ・・・ | 130 |

そ の 他

- | | | | |
|---|--------|-----|-----|
| 1 | 水道局の機構 | ・・・ | 135 |
| 2 | 職員構成 | ・・・ | 136 |
| 3 | 事務分掌 | ・・・ | 138 |
| 4 | 防災関係 | ・・・ | 145 |

水 道 事 業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

of the study. The study was approved by the ethics committee of the University of Toronto. The study was conducted in a laboratory setting. The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

The participants were given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task. The participants were then given a verbal description of the task and were then given a written copy of the task.

(I) 概 要

1	水道事業の沿革	・・・	1
2	水道事業の歩み	・・・	2
3	拡張事業の推移	・・・	6
4	平成27年度事業概況	・・・	6
5	写真で見る概要	・・・	7

1 水道事業の沿革

大正末期、麻里布町は徐々に発展し、町民の保健衛生、消防の観点からも上水道整備の必要性が求められ、昭和14年4月に施設能力3,200m³とする麻里布水道が新設された。

その後、国から旧陸軍燃料廠水道施設の無償譲渡を受け、昭和23年11月から昭和24年4月にかけて、計画給水人口26,000人、計画1日最大給水量7,280m³とする第1次拡張事業を行い、西岩国地区全域、川下地区及び和木村(現和木町)の一部に給水区域を拡大した。

昭和25年3月から昭和36年12月にかけて、第2次拡張事業として牛野谷水源地と錦見浄水場の拡張工事を行い、昭和34年6月には大蔵省(現財務省)から駐留軍専用水道であった川下水源地(日量2,800m³)、第2牛野谷水源地(日量2,800m³)の無償譲渡を受け計画給水人口49,000人、計画1日最大給水量33,000m³とし、川下地区・門前川以南地区を給水区域に加えた。

さらに、昭和41年から昭和48年にかけて計画給水人口115,000人、計画1日最大給水量63,000m³とする第3次拡張事業を行い、市内全域にわたる配水システムの整備拡充強化を図り、新たに平田地区の一部を給水区域とした。

しかし、昭和49年以降、海岸部一帯の地下水の塩水化現象が進行したため、牛野谷系統(川下、牛野谷第1、牛野谷第2)における地下水の取水を廃止した。そして、水源を錦川の表流水のみとし、昭和53年から昭和58年にかけて、計画給水人口112,000人、計画1日最大給水量95,000m³とした第4次拡張事業を行った。

その後、社会的に節水意識が高まり、水需要が漸減傾向にあったことから、水需要予測の見直しを行い、さらに平成10年6月に1日最大取水量79,640m³とする水利権の許可を受けたことから、給水区域拡大事業として通津地区、藤河・御庄地区への給水を計画することとなり、平成13年9月に計画給水人口110,000人、計画1日最大給水量73,000m³とする事業変更認可を受けた。通津地区においては平成17年度に給水区域拡大を完了し、藤河・御庄地区においては平成21年度から事業を開始し、平成25年度に完了した。

平成18年3月20日には市町村合併に伴い、旧岩国市、旧由宇町(計画給水人口8,800人、計画1日最大給水量5,600m³)旧玖珂町(計画給水人口11,000人、計画1日最大給水量4,280m³)の上水道事業を統合し、その後、平成23年3月には、簡易水道事業統合計画を主とする第二次給水区域拡大の事業変更認可を受け、計画給水人口122,200人、計画1日最大給水量65,300m³となった。

この簡易水道事業統合計画に従って、平成27年4月までに小瀬、阿品、高森南、由西、美和、秋掛、本郷、波野原、波野中、河山及び南桑簡易水道を上水道に統合した。

2 水道事業の歩み

年	月	事 項
S11年	1月	麻里布町議会上水道計画案について審議
	3月	麻里布町議会上水道予算案調査費可決
	8月	麻里布町議会上水道設置可決
	8月	麻里布町水道認可申請・国庫補助申請・県費補助申請
S12年	3月	起債認可
	5月	麻里布町水道課新設
	6月	水道工事実施設計申請
	7月	水道工事実施設計認可
	7月	麻里布町上水道起工式
	9月	麻里布町上水道起工
S13年	6月	水道使用条例制定
	9月	起債変更許可申請
S14年	1月	麻里布町水道課事務所建設が決定（今津1168番地）
	3月	竣工期限延期申請
	4月	麻里布町上水道通水式挙行
	5月	水道料金設定申請
	6月	水道料金設定許可
	7月	錦川分水問題について関係町村長山口県知事に反対陳情
	8月	麻里布町水道課事務所が完成し移転（今津1168番地）
	9月	麻里布町上水道完成
S15年	3月	陸軍燃料廠給水開始議決
	4月	岩国市制施行
	7月	岩国海軍航空隊開設通水
	8月	陸軍燃料廠給水開始
S16年	3月	向道ダム完成
	4月	陸軍燃料廠岩国工廠水源地（現錦見浄水場）起工
S17年	3月	和木村（現和木町）陸軍燃料廠宿舎へ給水のため、区域外給水を提案可決
	3月	区域外給水認可申請
S20年	8月	岩国駅を中心に付近一帯被爆し配水管の被害を受ける
	11月	料金改定
S21年	1月	旧陸軍燃料廠水道施設（現錦見浄水場）譲渡申請
	4月	料金改定
	7月	料金改定
S22年	3月	料金改定
	7月	旧陸軍燃料廠水道施設一時使用申請
	8月	料金改定
	9月	市議会協議会に第1次拡張計画を説明
S23年	6月	料金改定
	7月	第1次拡張計画可決
	7月	第1次拡張工事認可申請
	9月	第1次拡張工事認可
	10月	料金改定
	11月	第1次拡張工事起工
S24年	2月	第1次拡張工事起工式
	3月	旧陸軍燃料廠水道施設譲渡許可
	4月	第1次拡張工事完成
	5月	第2次拡張計画可決
	5月	第2次拡張工事認可申請
	8月	料金改定
S24年	12月	第2次拡張工事認可

年	月	事 項
S25年	9月	キジヤ台風により錦帯橋流出
S27年	8月	地方公営企業法施行
S28年	1月	錦帯橋再建完成渡り初め
S29年	2月	公営企業組織条例制定
	2月	指定工事店5店を指定
	4月	公営企業局発足（岩国市公営企業局水道課となる）
	4月	第2次拡張事業第1回設計変更工事認可申請
	6月	第2次拡張事業第1回設計変更工事申請認可
S30年	4月	周辺7か村と合併
	8月	公営企業局庁舎移転（錦見136番地）
	9月	料金改定
S31年	9月	第2次拡張事業第2回設計変更工事認可申請
	10月	米軍岩国基地給水開始
	12月	第2次拡張事業第2回設計変更工事申請認可
S32年	6月	水道法制定
	8月	第2次拡張事業第3回設計変更工事認可申請
	9月	水道局発足
	10月	第2次拡張事業第3回設計変更工事申請認可
S34年	6月	基地給水施設（第2牛野谷水源地、川下水源地）貸し付けを受ける
	7月	市庁舎完成
	8月	水道局庁舎移転（市庁舎西隣）
S35年	4月	水道局庁舎移転（今津町六丁目2番23号）
	11月	岩日線（現錦川鉄道）開通
	12月	和木村（現和木町）拡張工事完成
S36年	6月	和木町内水道料金徴収事務委託
	12月	第2次拡張事業完成
S37年	4月	水道料金計算事務加算機付きタイプライター導入
	6月	菅野ダム建設に関する協定締結
S38年	6月	第2牛野谷水源地、川下水源地譲渡を受ける
S41年	1月	第3次拡張事業認可申請
	2月	第3次拡張事業認可
	3月	菅野ダム完成
	12月	第3次拡張事業起工
S42年	4月	料金改定
S45年	10月	水道料金徴収事務電子作表計算機導入
S46年	3月	第1、第2牛野谷水源地を統合
	4月	隔月検針の実施
S47年	3月	錦見浄水場管理棟完成
	10月	水道料金徴収口座制導入
S48年	4月	料金改定
	6月	現水道局庁舎完成（山手町四丁目4番14号）
S49年	3月	第3次拡張事業完成今津浄水場及び前川原水源地廃止
	10月	川下水源地取水中止
S50年	2月	初めて配水管更生工事施工
	7月	水道料金集金制廃止
S51年	2月	料金改定
	4月	水道料金予納金制度廃止
	12月	今津浄水場水利権を錦見浄水場に変更
S52年	6月	配水管整備事業起工（昭和52～57年度）
	12月	第4次拡張事業認可申請

年	月	事 項
S53年	2月	年次計画による漏水調査開始
	3月	第4次拡張事業認可
	4月	第4次拡張事業起工
	6月	水道料金徴収事務コンピューター導入
S54年	3月	愛宕水管橋完成
S56年	2月	料金改定
S58年	10月	牛野谷水源地取水中止
S59年	3月	第4次拡張事業完成
	3月	生見川ダム完成
S60年	4月	料金改定
S63年	4月	和木町内の検針業務委託（和木町へ委託）
H元年	4月	料金改定（消費税導入分、0→3%）
H2年	4月	既設高台団地検針業務委託
	4月	料金改定（大口対象）
	11月	高度処理実験プラント完成
H4年	12月	大竹市と水道用水緊急応援協定書を締結
H5年	4月	中高層建築物への直結給水開始
	12月	新水質検査項目の追加（46項目）
H6年	7月	浄水施設整備事業開始（平成6～11年度）
	8月	既設高台団地（30団地）の給水施設引き取り覚書締結
H7年	3月	既設高台団地（2団地）の引き取り完了
H8年	2月	牛野谷加圧設備（電気計装）更新工事完成
	3月	平田第1ブロック配水池完成（緊急遮断弁設置）
	4月	電算端末機及び検針業務のハンディーターミナル導入
H9年	4月	料金改定（消費税増税分、3→5%）
H10年	6月	水利権変更許可申請（79,640m ³ ）山口県より許可
H11年	4月	和木町検針業務にハンディーターミナル導入
	10月	第2次浄水施設整備事業設計委託
H12年	2月	第1次浄水施設整備事業完成
H13年	1月	水道料金業務システム更新
	3月	水道事業変更認可申請書厚生労働省より認可
H14年	4月	検針業務委託開始
	8月	和木町滞納閉栓業務実施
H15年	2月	通津地区給水区域拡大事業着工
	10月	情報処理システム（IT化）導入
H16年	2月	原水ポンプ設備更新工事完成
	12月	監視設備等整備事業完成
H17年	3月	2号ろ過池電気機械設備更新工事完成
	3月	パック注入設備更新工事完成
	3月	水道局L GWAN接続
	10月	通津地区給水区域拡大事業完成
H18年	3月	市町村合併に伴い旧岩国市、旧由宇町、旧玖珂町水道事業統合
	5月	由宇地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	9月	ペットボトル水（大吟浄の水）製作（災害時の緊急飲料水・PR用）
H19年	2月	給水車（2トン）購入
	3月	和木町内の検針業務委託廃止（和木町への委託を廃止）
	4月	水道料金業務システム更新
	4月	玖西営業所開設
	8月	由宇地区給水事業開始
H20年	3月	第3次浄水施設整備事業開始

年	月	事 項
H20年	4月	玖珂地区水道料金を岩国地区水道料金に統一
	6月	岩国管工事協同組合・岩国市水道管工事協会と災害時における水道施設復旧援助に関する協定書を締結
	7月	山手ブロック配水池工事着工
	12月	岩国市地域水道ビジョン策定
H21年	4月	梅が丘団地専用水道統合
	4月	藤河御庄地区給水区域拡大事業開始
	5月	耐震化事業開始（錦見浄水場より）
	12月	水道料金コンビニ収納開始
H22年	3月	山手ブロック施設完成（高台団地広域監視システム設置）
	4月	黒磯団地引き取り
	8月	上北浄水場、マンガン除去装置設置
	12月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事着工
H23年	3月	水道事業変更認可申請書（第二次給水区域拡大）厚生労働省より認可
	4月	小瀬・阿品簡易水道統合（簡易水道統合開始）
	12月	情報処理システム更新（岩国市情報システムに統合）
H24年	2月	水道事業基本計画（上水道）策定
	3月	愛宕加圧設備完成
	4月	高森南簡易水道統合
	4月	玖西営業所名称変更（玖西事業所へ）
	4月	水道施設耐震化10ヵ年計画策定
	9月	給水車（2トン）購入（三井化学株式会社より寄贈）
	11月	玖珂・高森南地区、広域監視システム設置
H25年	2月	水道事業基本計画（簡易水道）策定
	3月	料金お客さまセンター受託者フジ地中情報株式会社と災害時における応援協力に関する協定書を締結
	3月	錦見浄水場1号ろ過池更新工事完成
	4月	由西・美和・秋掛簡易水道統合
	4月	玖北事業所開設
	4月	水道料金等徴収業務委託を開始（受託者：フジ地中情報株式会社）
	4月	料金お客さまセンター開設（山手庁舎1F）
	5月	料金改定（平均14.6%）
	7月	ペットボトル水（大吟浄の水）一般販売開始
H26年	2月	水道施設耐震化10ヵ年計画を一部改定
	3月	藤河御庄地区給水区域拡大事業完成
	3月	美和地区、広域監視システム設置
	4月	料金改定（消費税増税分、5→8%）
	4月	本郷・波野原・波野中簡易水道統合
	4月	玖西事業所移転（高森南浄水場内へ）
	6月	水道局オリジナルキャラクター「いーすい」くん発表
	7月	錦見原水中のジェオスミン量が増加したため、粉末活性炭投入で対応
	9月	麻里布・愛宕・灘小学校に水飲み場を設置
H27年	3月	本郷地区、広域監視システム設置
	3月	岩国市水道ビジョン策定
	3月	玖北事業所移転（美川コミュニティセンター内へ）
	4月	河山・南桑簡易水道統合
	9月	錦見浄水場に粉末活性炭投入装置を設置
	9月	川下・通津・御庄小学校に水飲み場を設置
H28年	3月	美川地区、広域監視システム設置

3 拡張事業の推移

事業名	工期	給水人口 1日最大給水量	水源	給水区域
創設事業	昭和12年8月 ～ 昭和14年4月	20,000人 3,200m ³	伏流水（錦川）	旧麻里布町一円
第1次 拡張事業	昭和23年11月 ～ 昭和24年4月	26,000人 7,280m ³	表流水（錦川）	旧岩国全域及び川下地区と和木町の一部に拡大
第2次 拡張事業	昭和25年3月 ～ 昭和36年12月	49,000人 33,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	川下地区・門前川以南地区に拡大
第3次 拡張事業	昭和41年12月 ～ 昭和49年3月	115,000人 63,000m ³	表流水（錦川） 伏流水（錦川） 地下水	平田地区の一部に拡大
第4次 拡張事業	昭和52年4月 ～ 昭和59年3月	112,000人 95,000m ³	表流水（錦川）	第3次拡張事業と同じ
第1次 給水区域 拡大	平成15年2月 ～ 平成25年3月	110,000人 73,000m ³	表流水（錦川）	通津地区、長野地区の一部、藤河・御庄地区に拡大
市町村合併	平成18年3月	120,200人 (129,800人) 69,300m ³ (82,677m ³)	表流水（錦川） 伏流水（由宇川） 地下水（4カ所） 受水（周東町）	旧由宇町、旧玖珂町給水区域を統合
第2次 給水区域 拡大	平成23年3月 ～ 平成28年3月	122,200人 65,300m ³	表流水（13カ所） 伏流水（1カ所） 地下水（9カ所） 受水（1カ所）	簡易水道統合

4 平成27年度事業概況

平成27年度末現在における給水人口は 114,646人、給水戸数は 57,622戸であり年間総配水量は 15,660,541m³、有収水量は 14,314,140m³で、有収水量率は 91.4%となりました。

本年度の建設改良事業の主なものは、高所地区配水管等改良事業として配水池送水管布設工事等を 22,810,996円で施工し、配水施設整備事業として 91,939,756円で配水管の新設、布設替、移設工事等を施工しました。由宇地区給水事業では、配水池送水管布設工事等を 76,580,677円で施工し、浄水施設整備事業では、美和地区残塩計更新工事等を 38,290,272円で実施しました。水道施設耐震化事業では、錦見取水隧道耐震化基本設計業務委託等及び各水道施設の耐震化工事、配水池造成工事等を 365,183,800円で実施しました。耐震管整備事業では、老朽化した配水管の布設替等を 361,637,147円で施工し、庁舎建設事業では、山手庁舎建設詳細設計業務委託等を 42,321,631円で実施しました。水質検査機器整備事業では、高周波プラズマ質量分析計を 24,840,000円で購入しました。

簡易水道統合事業では、美川地区の各水道施設の管理状況を把握するため、広域監視システムの設置や本郷配水池造成工事及び阿品ポンプ所新築建築工事などを行いました。

5 写真で見る概要

(1) 給水区域



岩国地区



西岩国地区



由宇地区



玖珂地区

(2) 水源



錦川



由宇川

(3) 水道局庁舎等



旧水道局山手庁舎（今津町6-2-23）



現水道局山手庁舎（山手町4-4-14）



錦見浄水場管理棟（昭和46年工事中）



現錦見浄水場管理棟 ※耐震補強済み
（岩国4-10-1）

(Ⅱ) 施 設

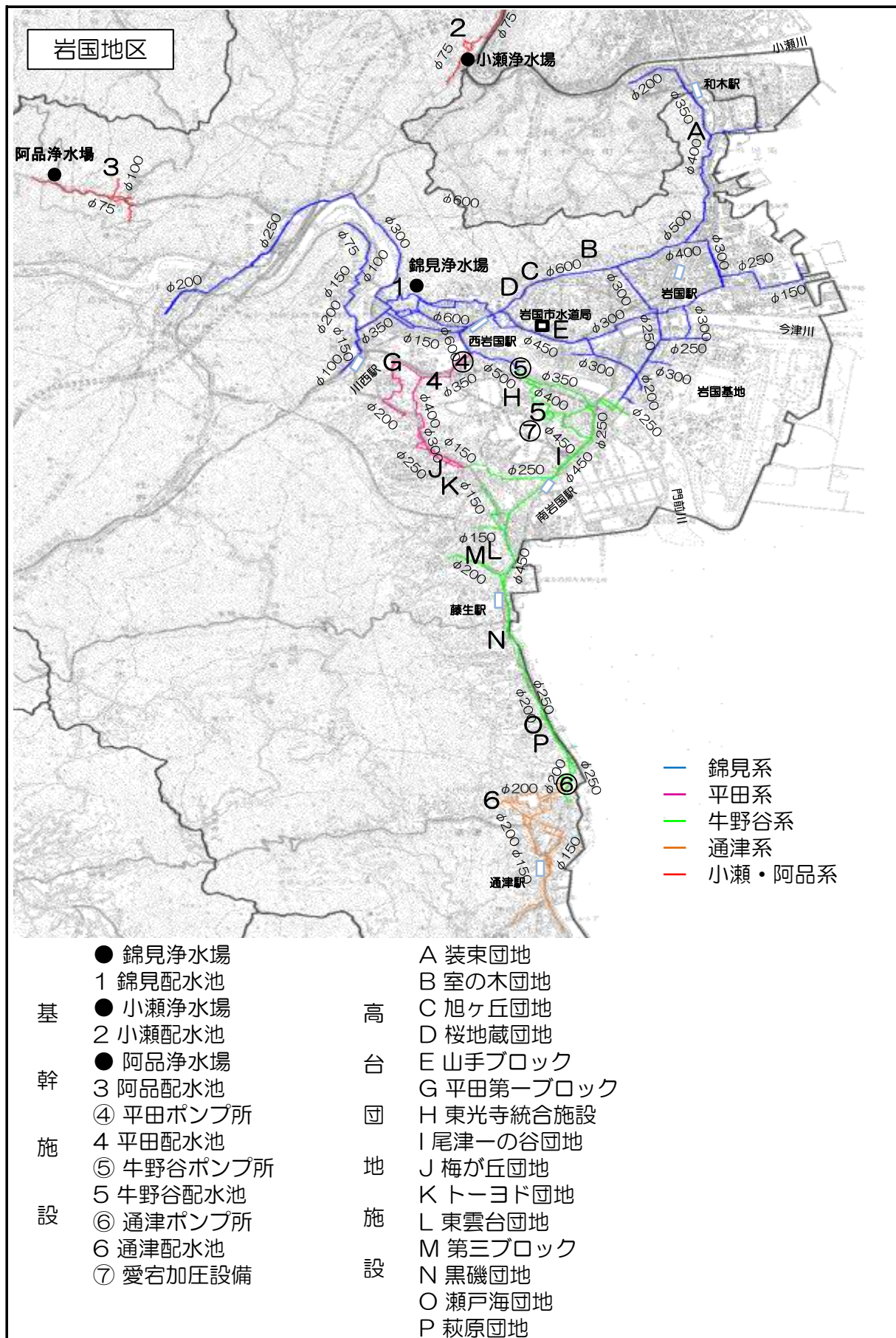
1	給水区域図	・・・	9
2	施設位置図・主要配水管ルート図	・・・	10
3	各施設フロー図	・・・	16
4	各施設詳細	・・・	40
5	配水管	・・・	54
6	施設写真	・・・	56

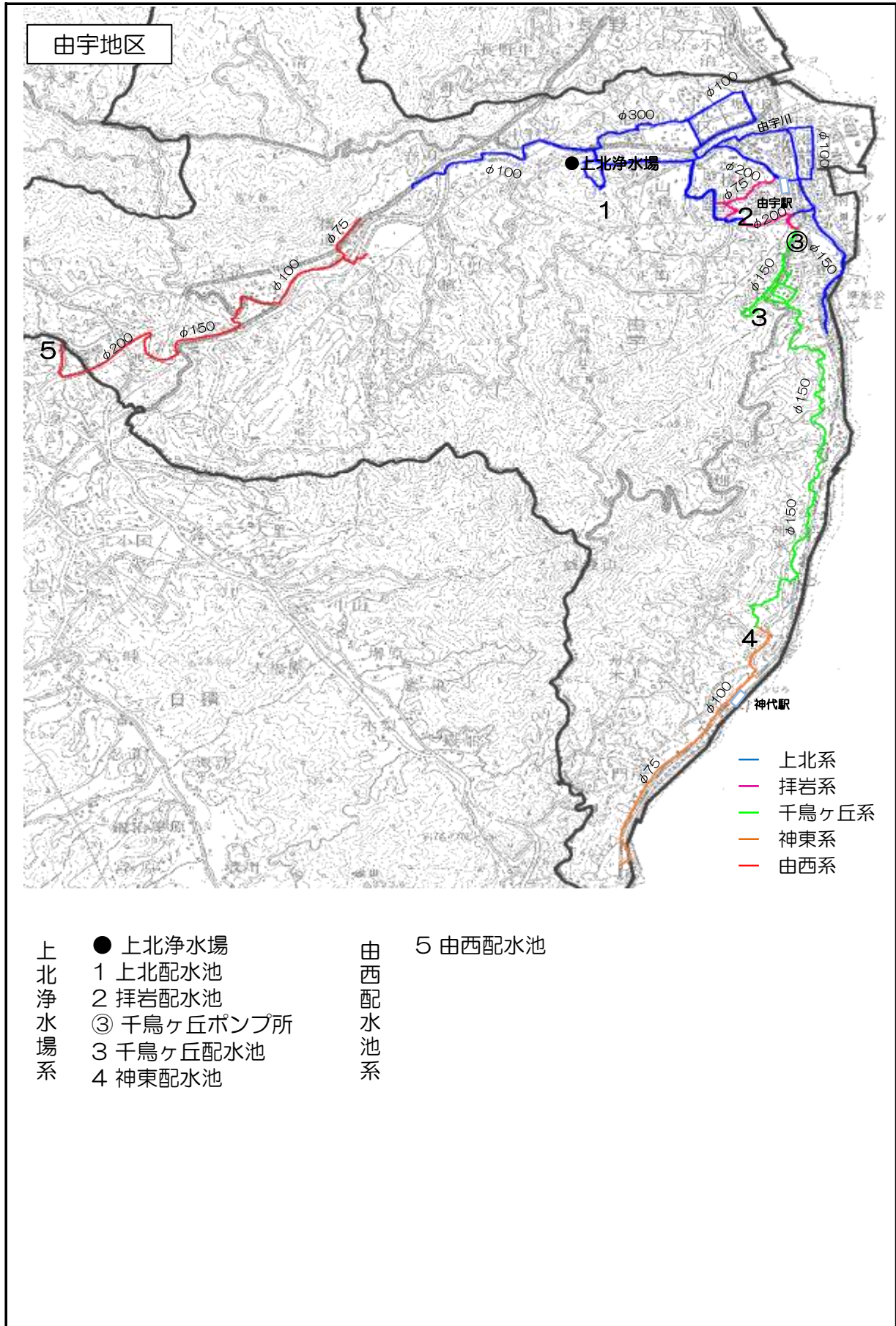
1 給水区域図

岩国市

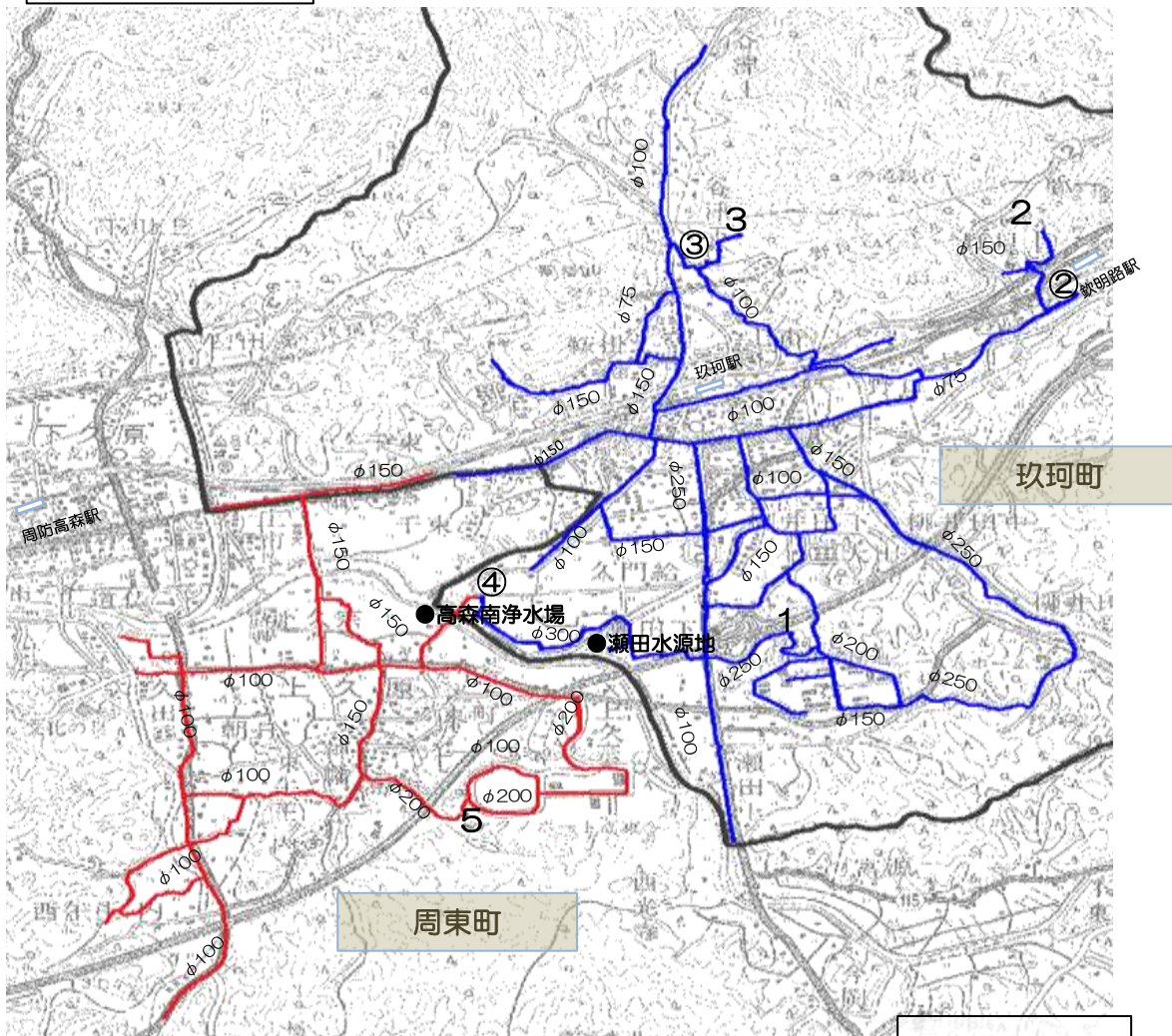


2 施設位置図・主要配水管ルート図





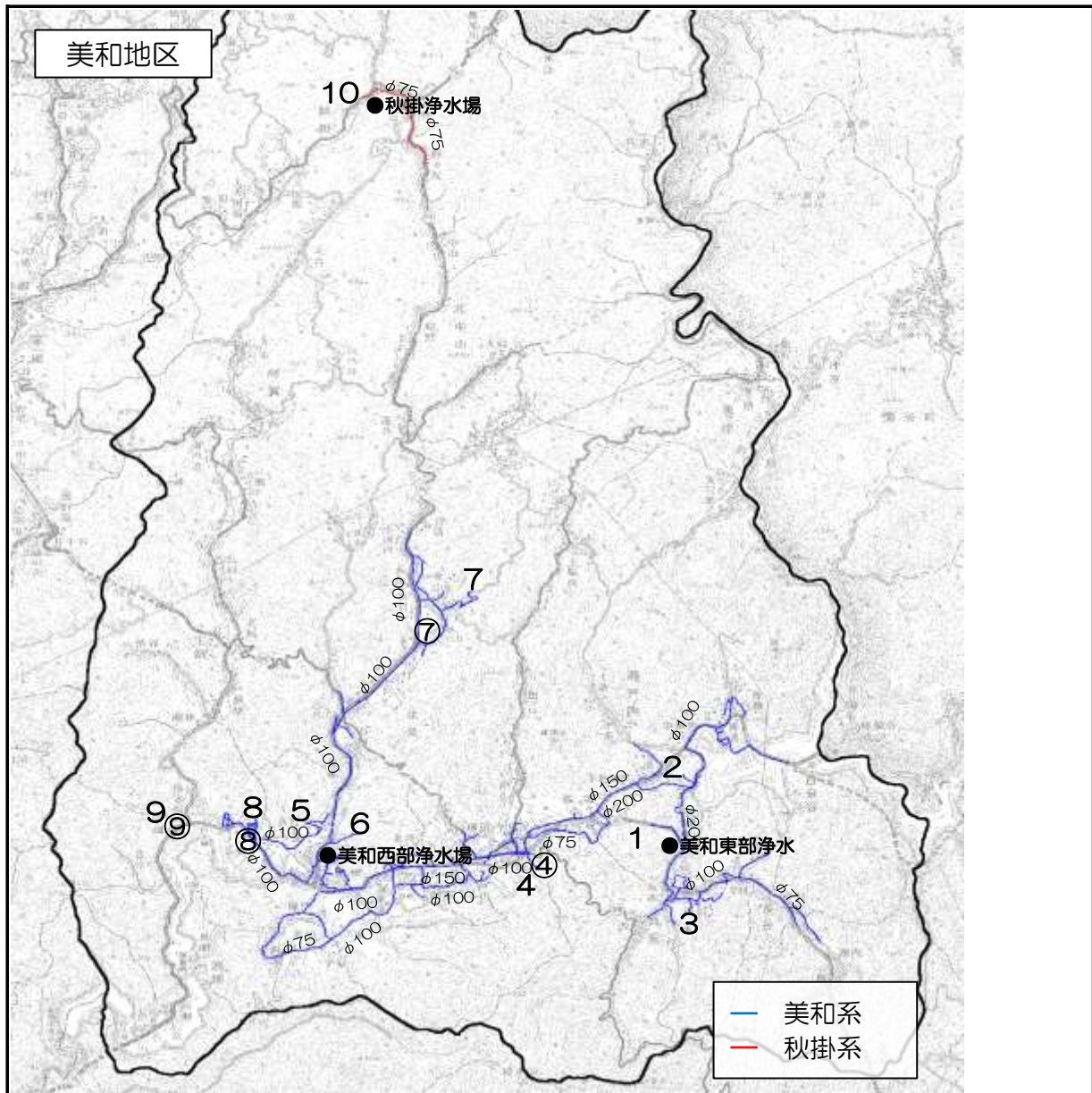
玖珂・周東地区



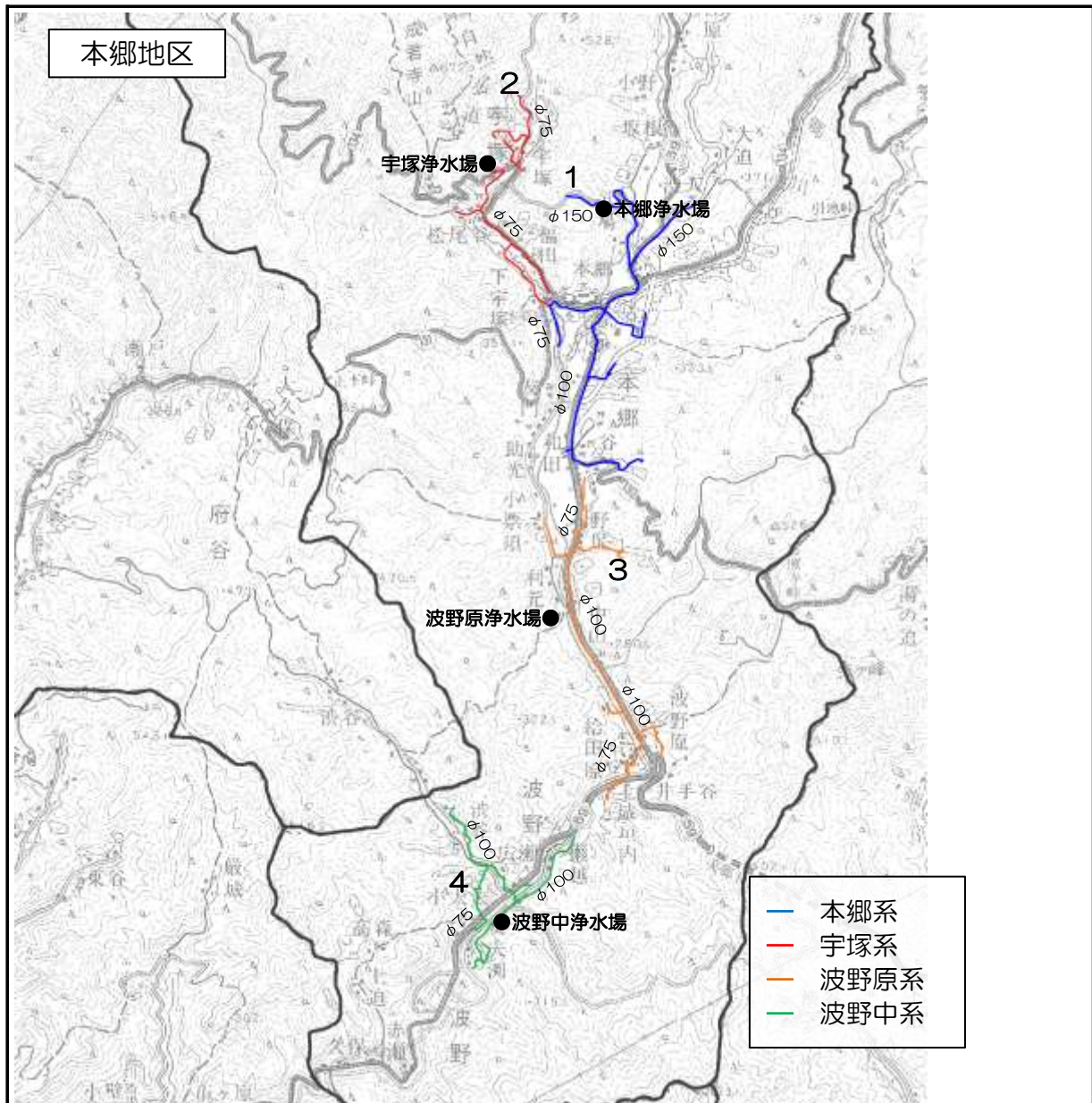
— 瀬田系
— 高森南系

- 瀬田水源地
 1 瀬田配水池
 ② 野口ポンプ所
 2 野口配水池
 ③ 谷津ポンプ所
 3 谷津配水池
 ④ 有延ポンプ所

- 高森南浄水場
 5 高森南配水池

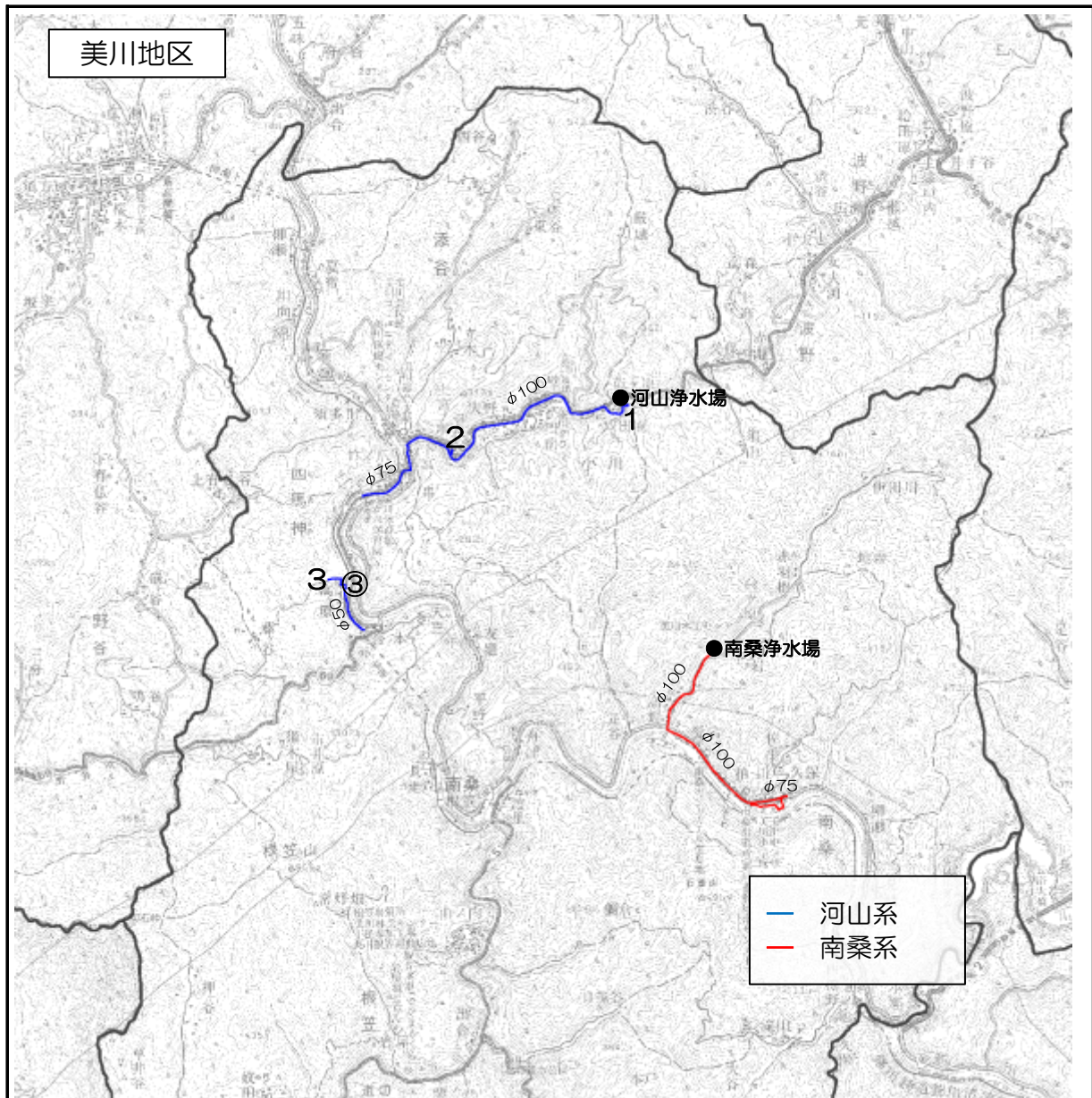


- | | | |
|------------|------------|----------|
| ● 美和東部浄水場 | ⑦ 金山ポンプ所 | ● 秋掛浄水場 |
| 1 佐坂配水池 | 7 金山配水池 | 10 秋掛配水池 |
| 美 2 滑配水池 | ⑧ 陽の出ポンプ所 | 秋 |
| 和 3 長谷配水池 | 8 陽の出配水池 | 掛 |
| 系 ④ 坂上ポンプ所 | ⑨ 柿ノ木原ポンプ所 | 系 |
| 4 坂上配水池 | 9 柿ノ木原配水池 | |
| ● 美和西部浄水場 | | |
| 5 長野配水池 | | |
| 6 生見配水池 | | |



- 本郷系 ● 本郷浄水場
1 本郷配水池
- 宇塚系 ● 宇塚浄水場
2 宇塚高区配水池

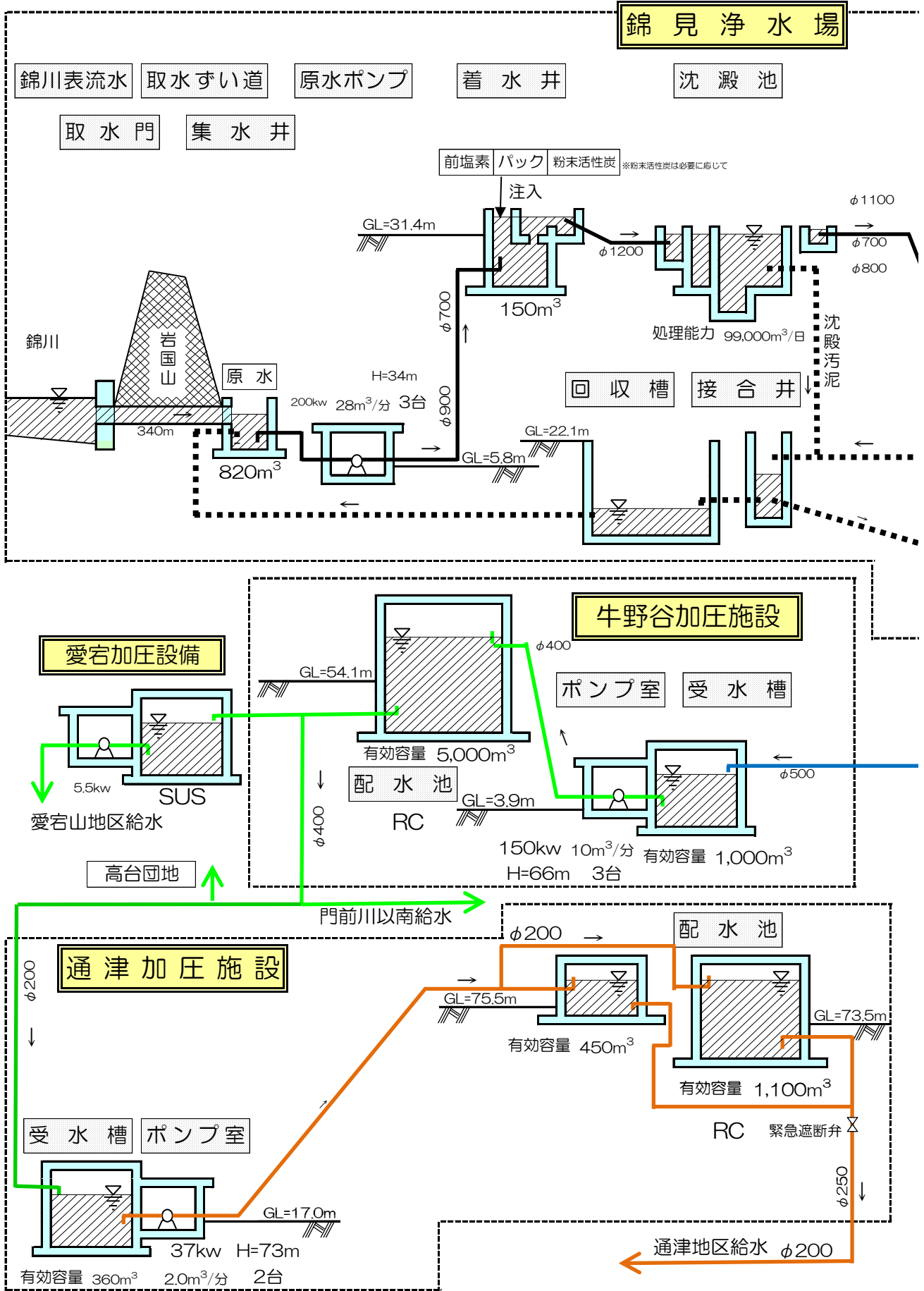
- 波野原系 ● 波野原浄水場
3 波野原配水池
- 波野中系 ● 波野中浄水場
4 波野中配水池

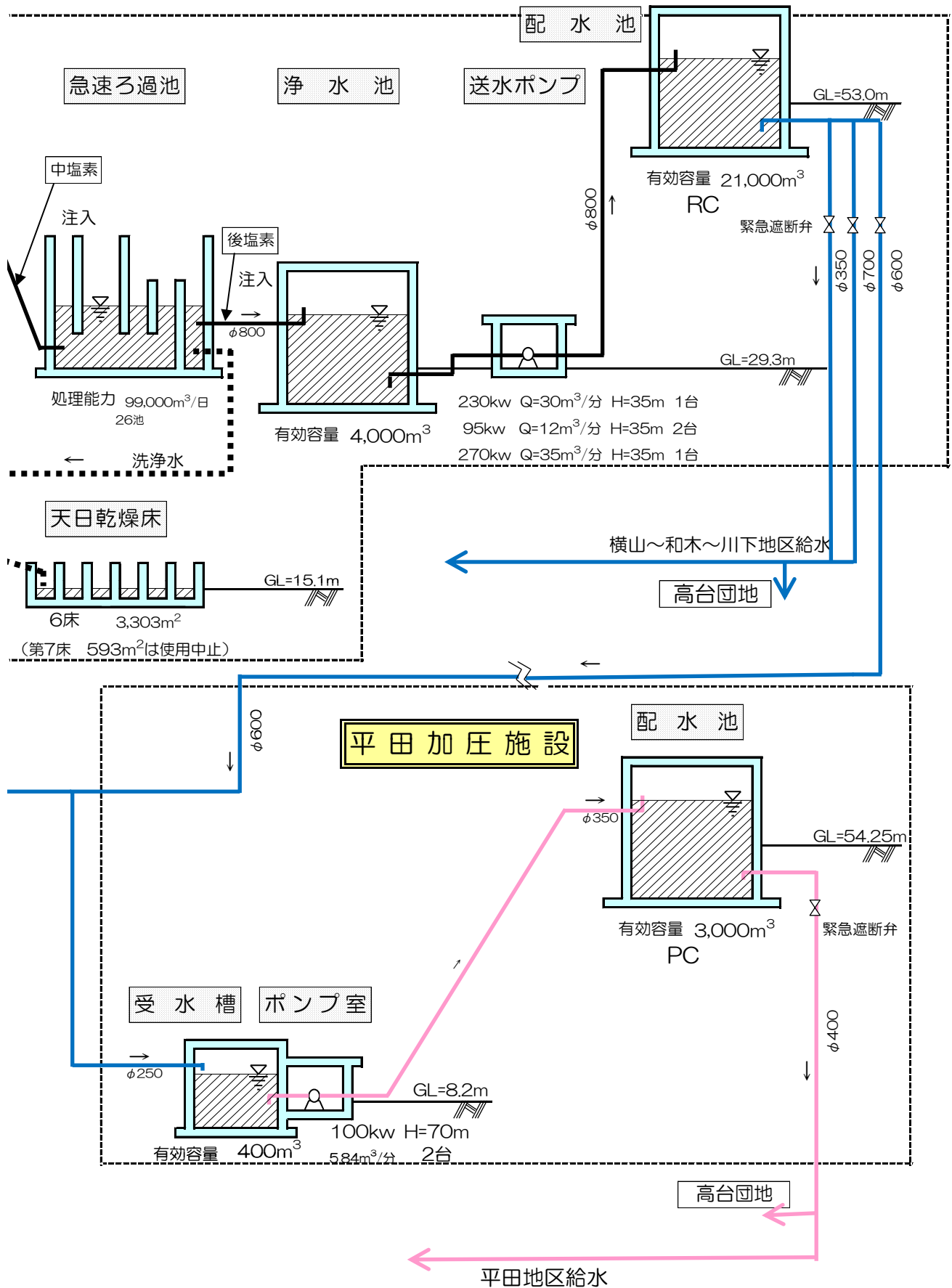


- 河
山
系
- 河山浄水場
 - 1 河山配水池
 - 2 平石配水池
 - ③ 高ヶ原ポンプ所
 - 3 高ヶ原配水池

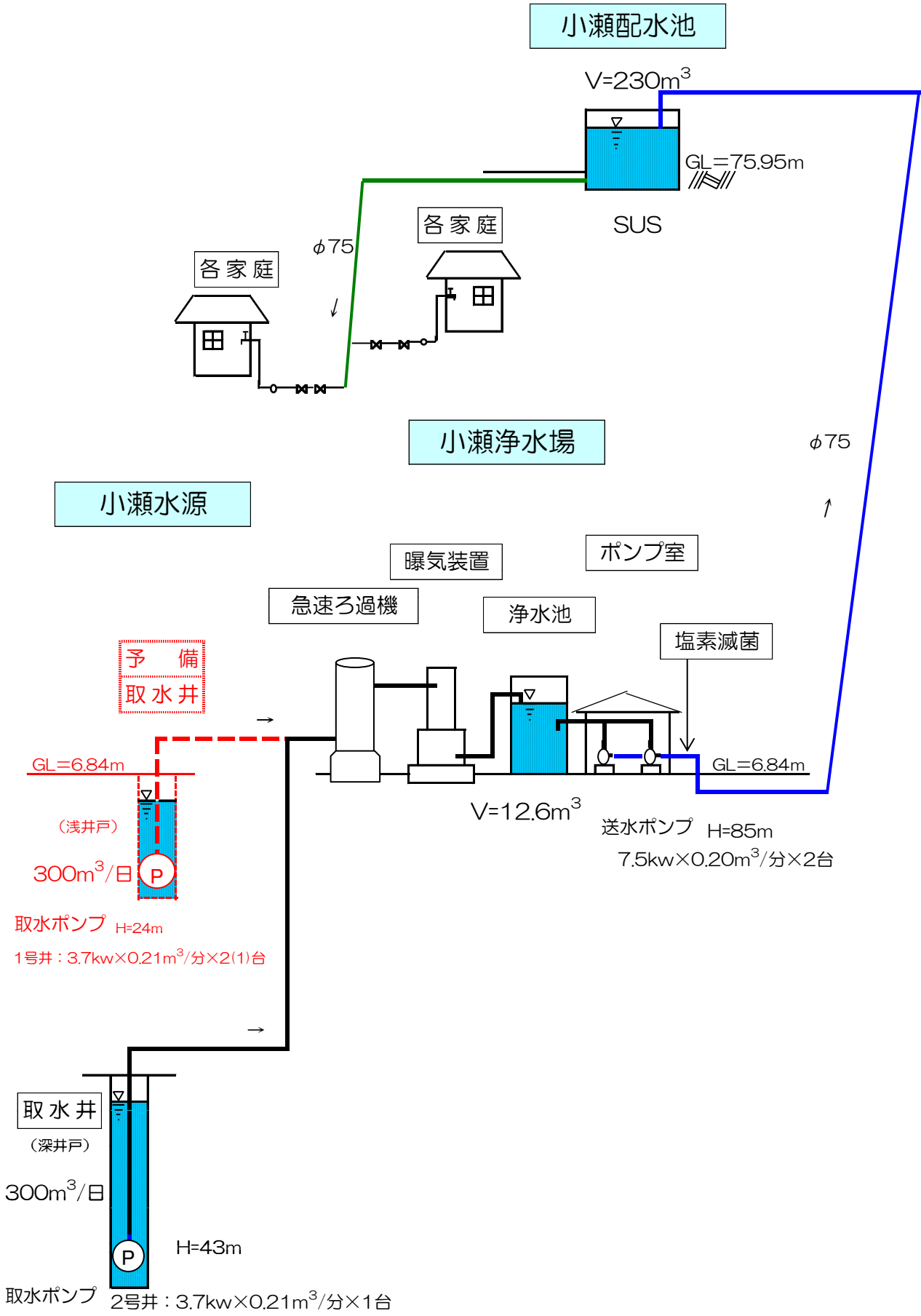
- 南
桑
系
- 南桑浄水場（配水池）

3 各施設フロー図
 (1) 岩国地区 (錦見浄水場系)

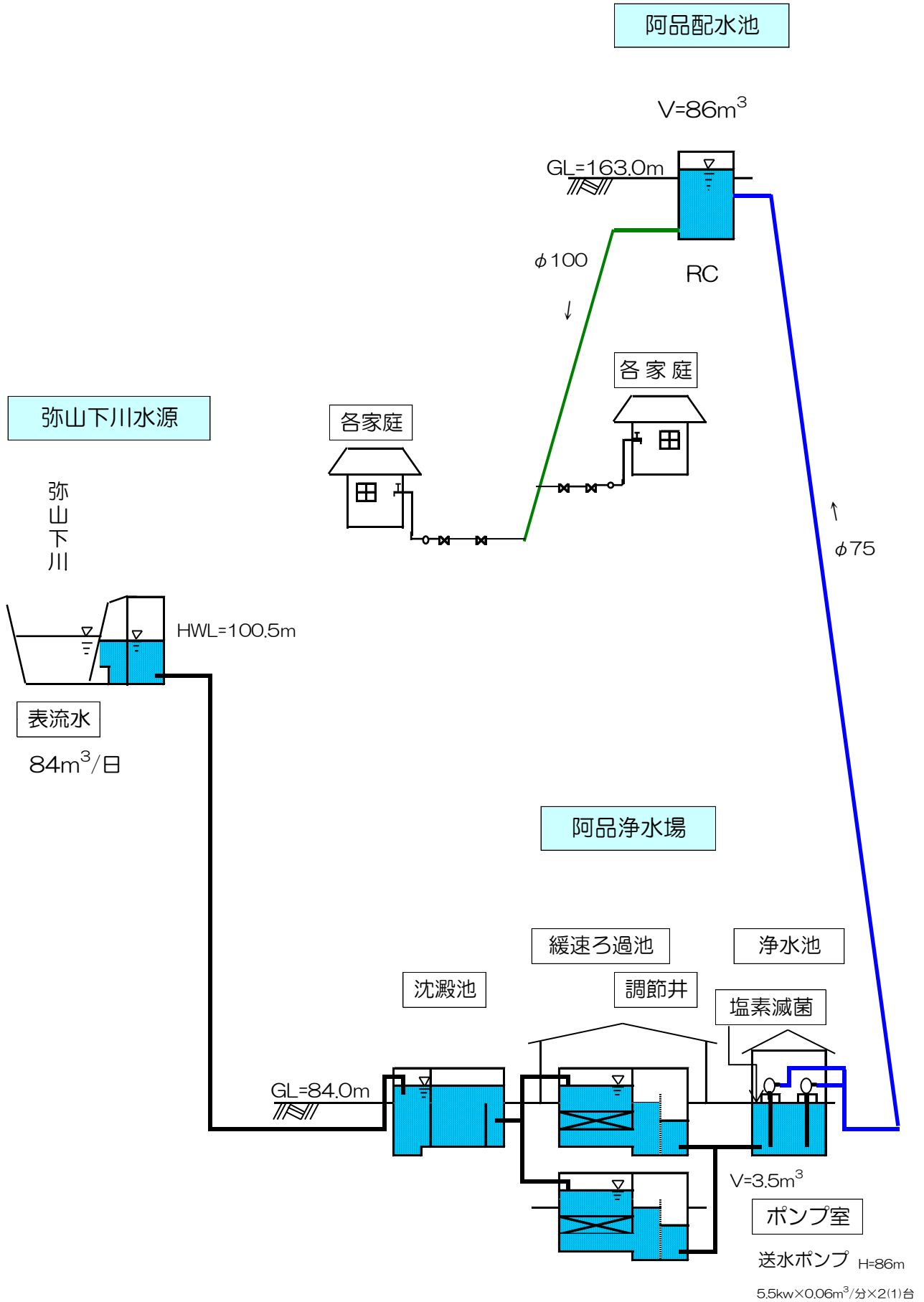




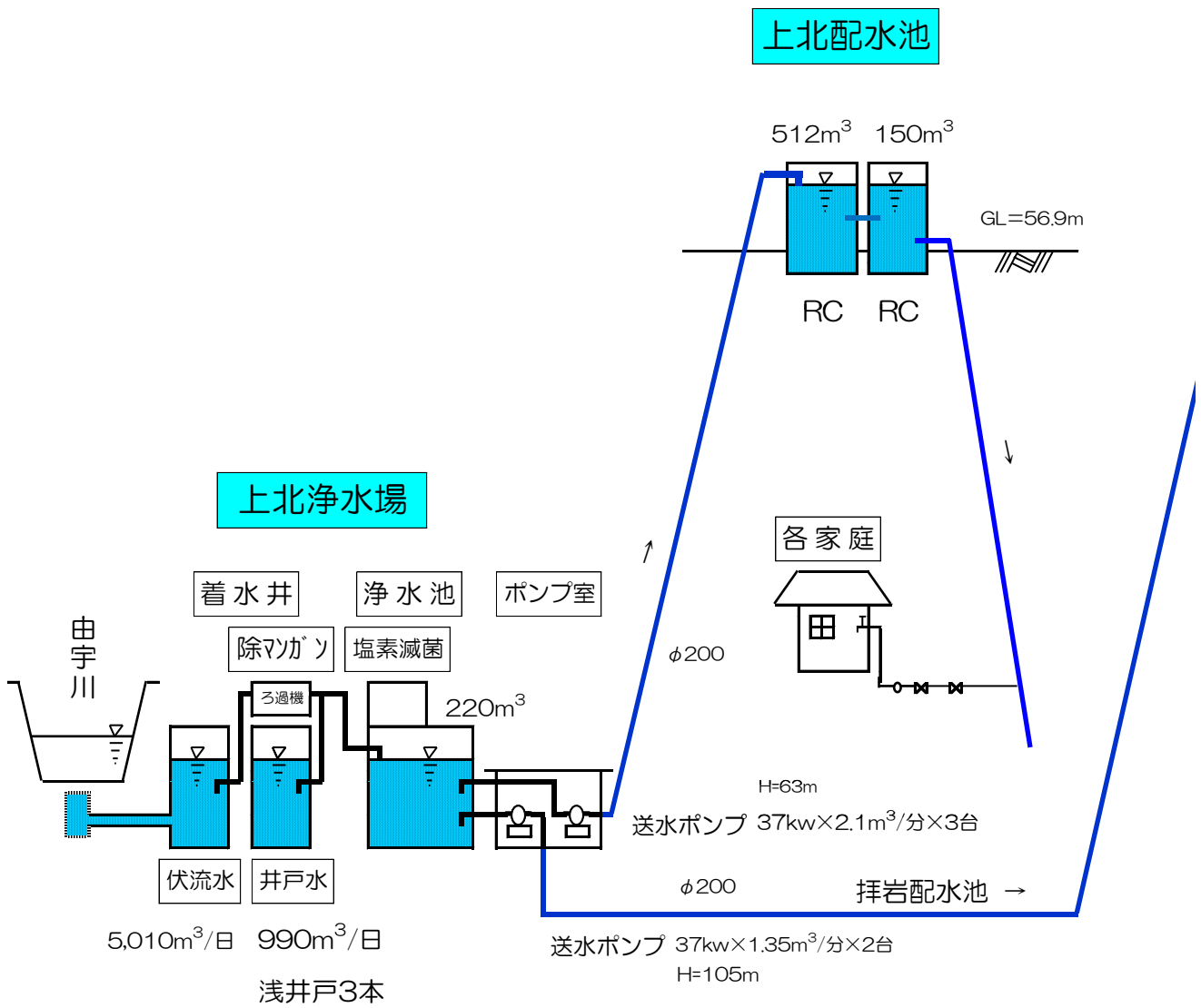
(小瀬浄水場系)



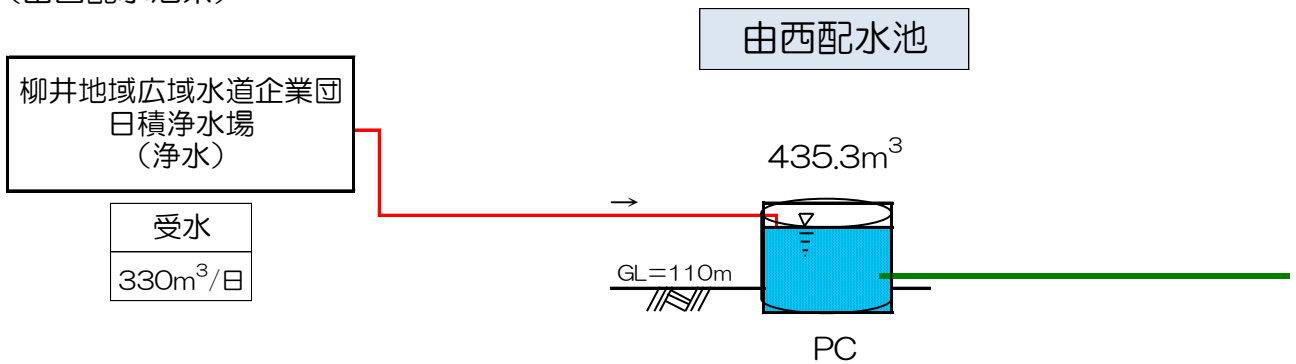
(阿品浄水場系)

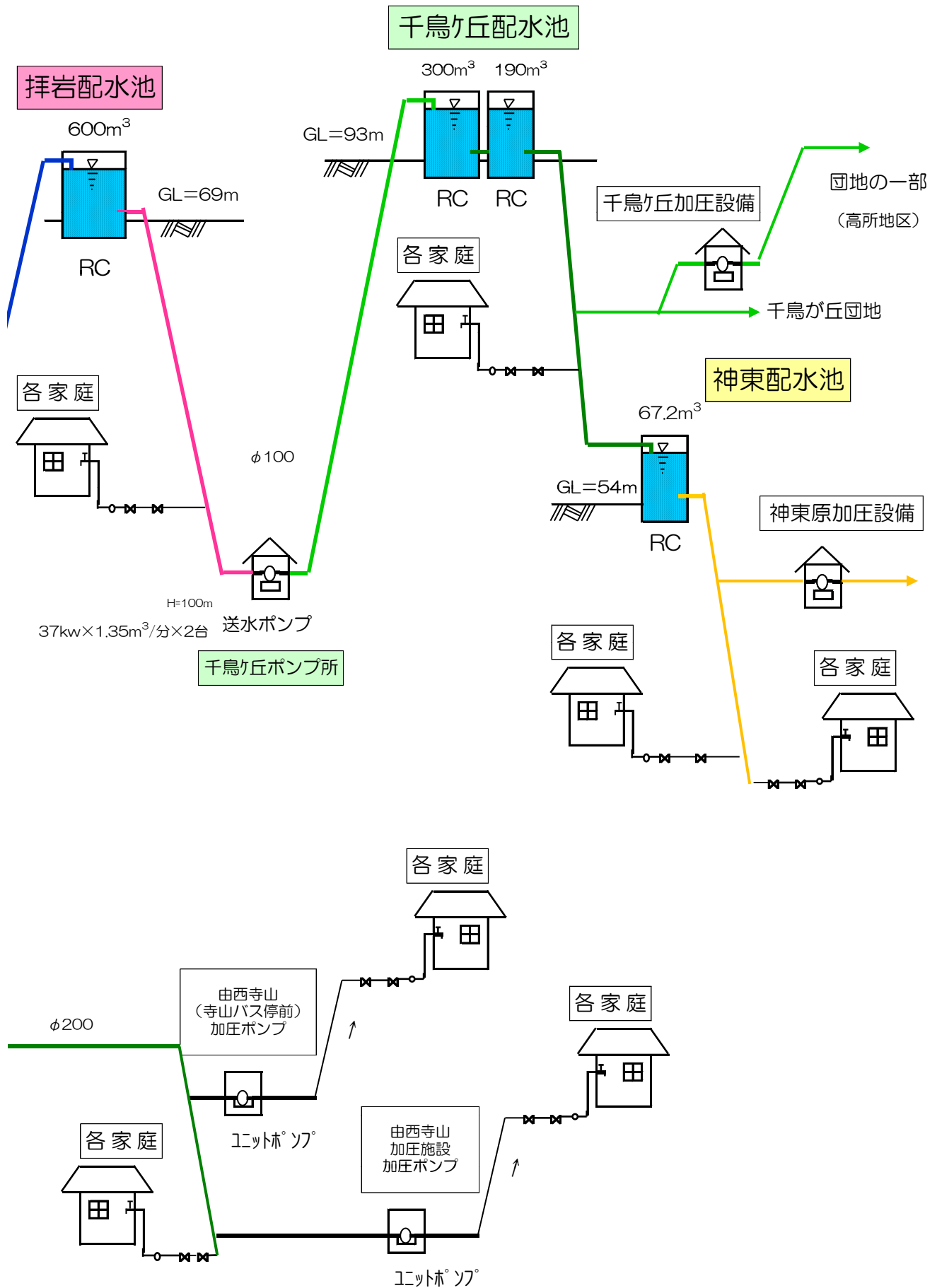


(2) 由宇地区 (上北浄水場系)

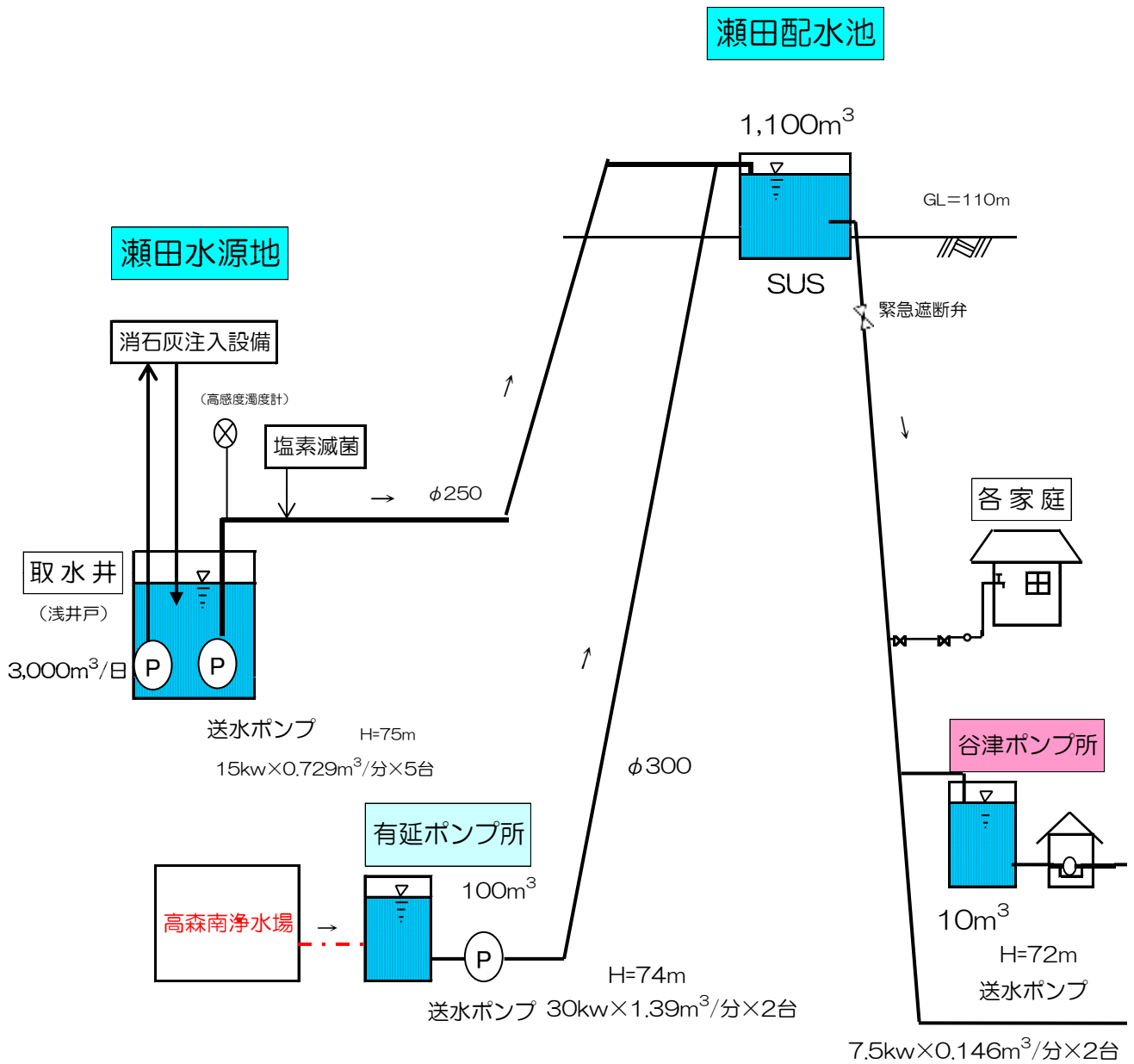


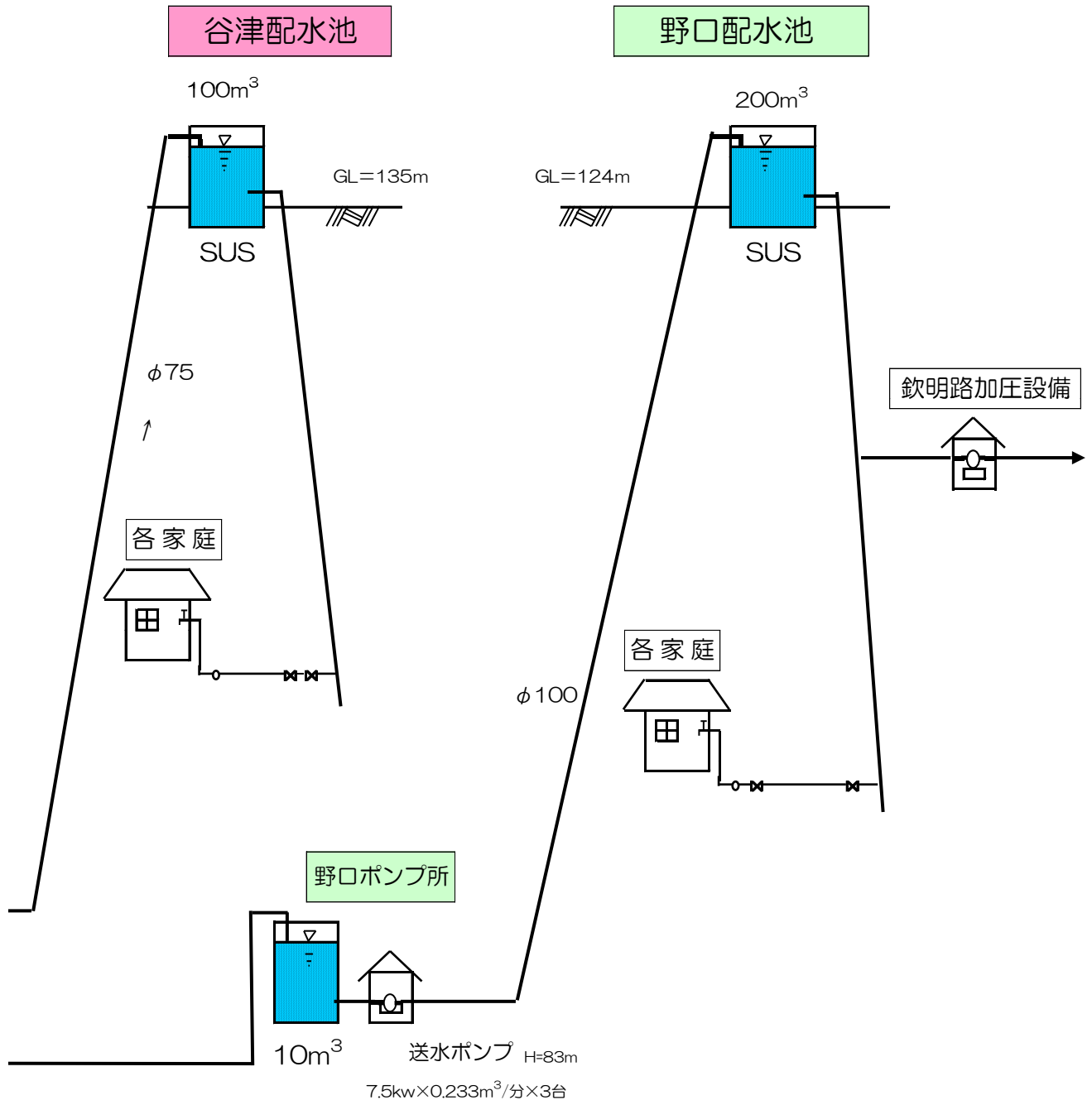
(由西配水池系)





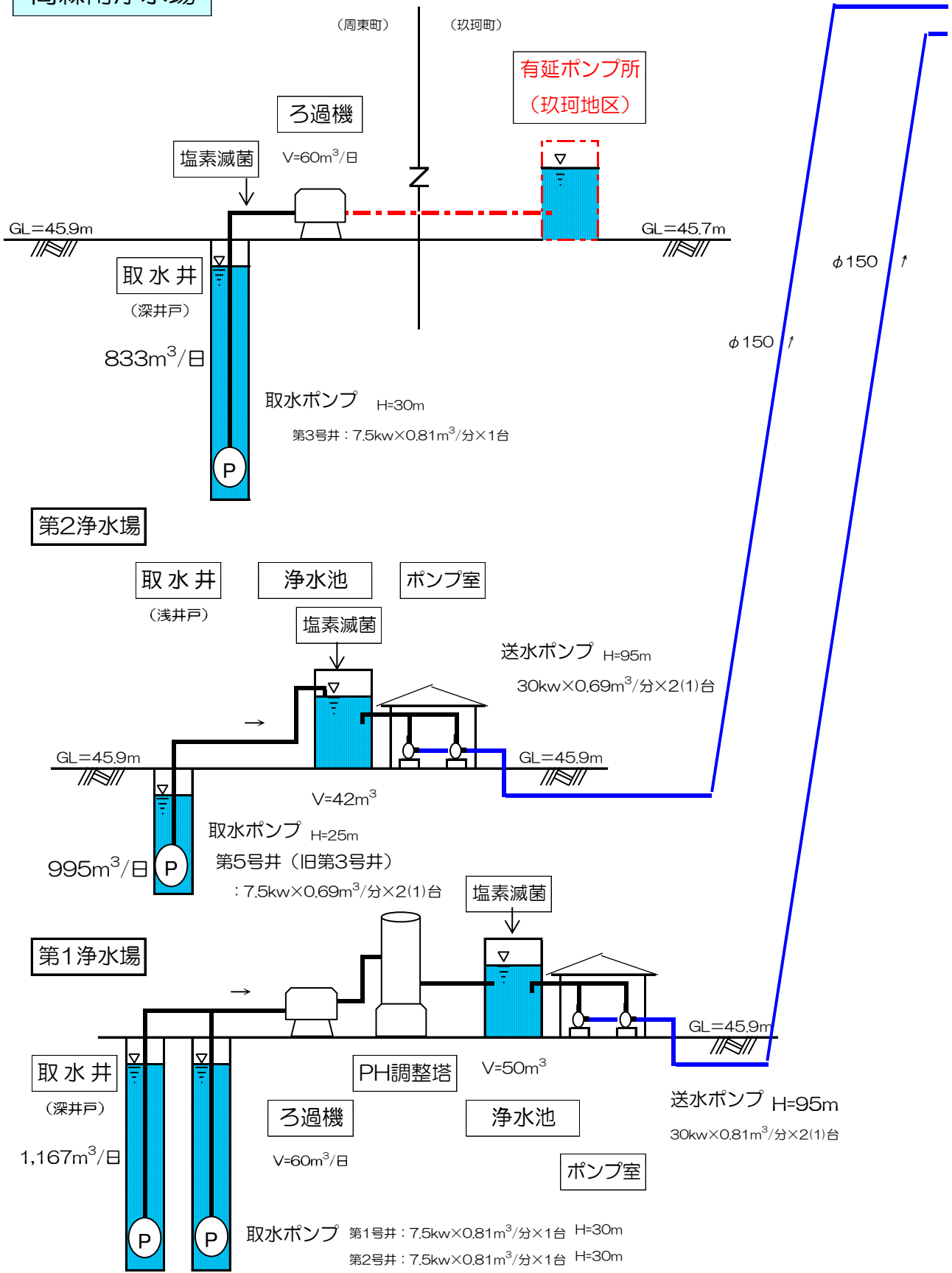
(3) 玖珂地区



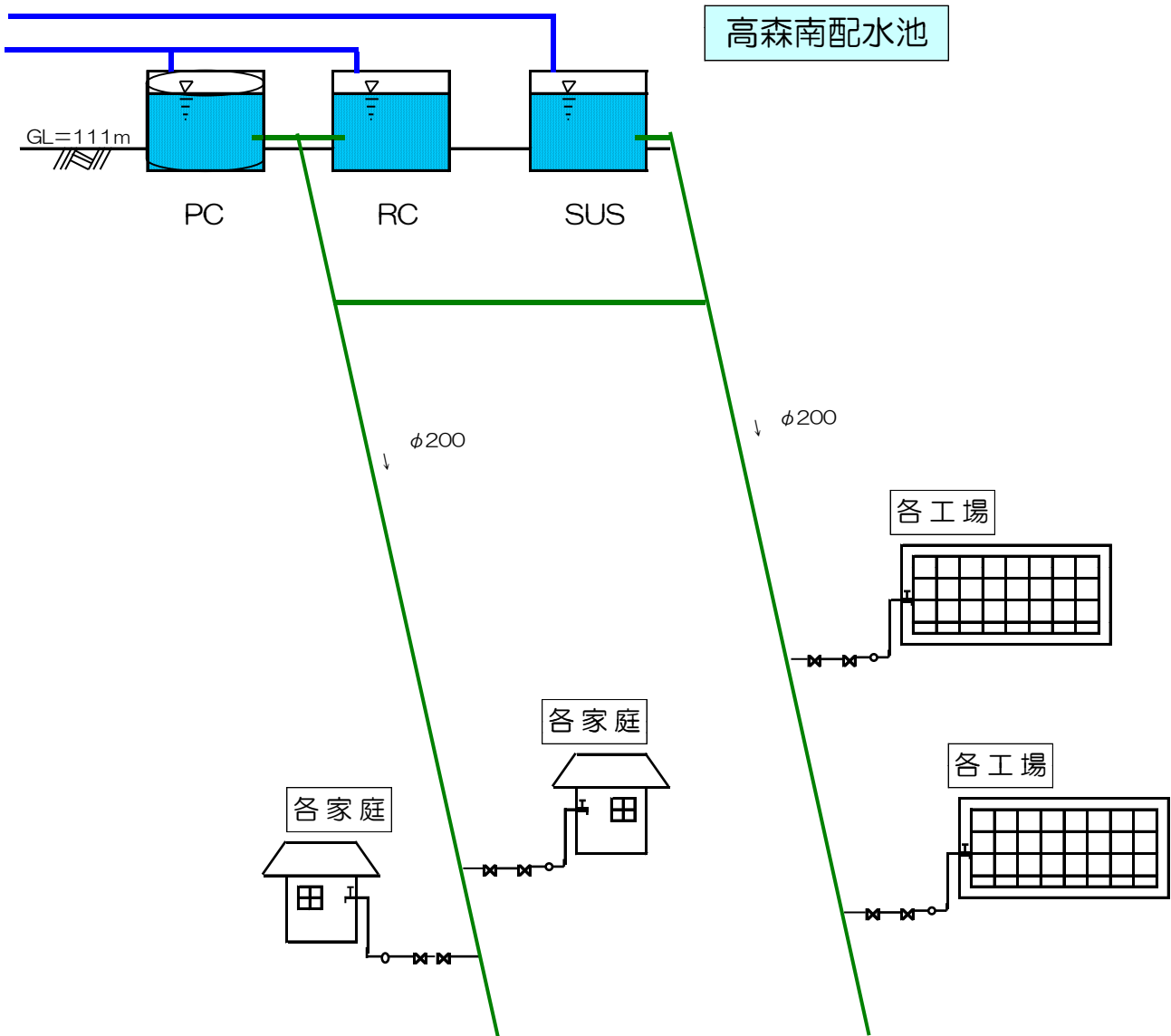


(4) 周東地区

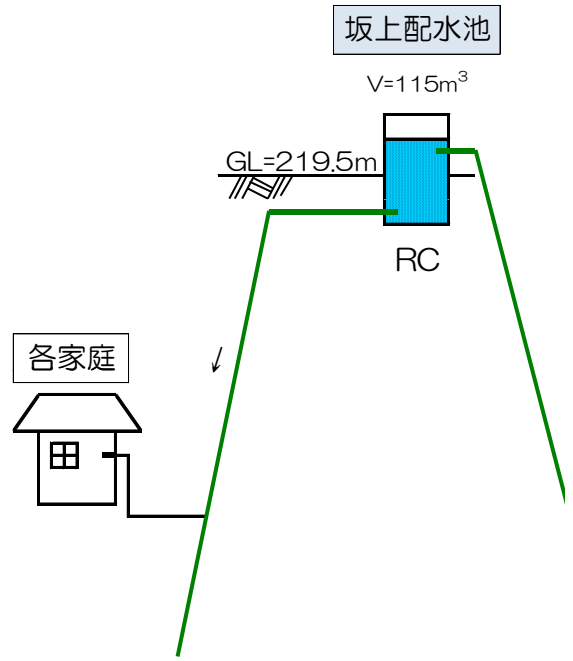
高森南浄水場



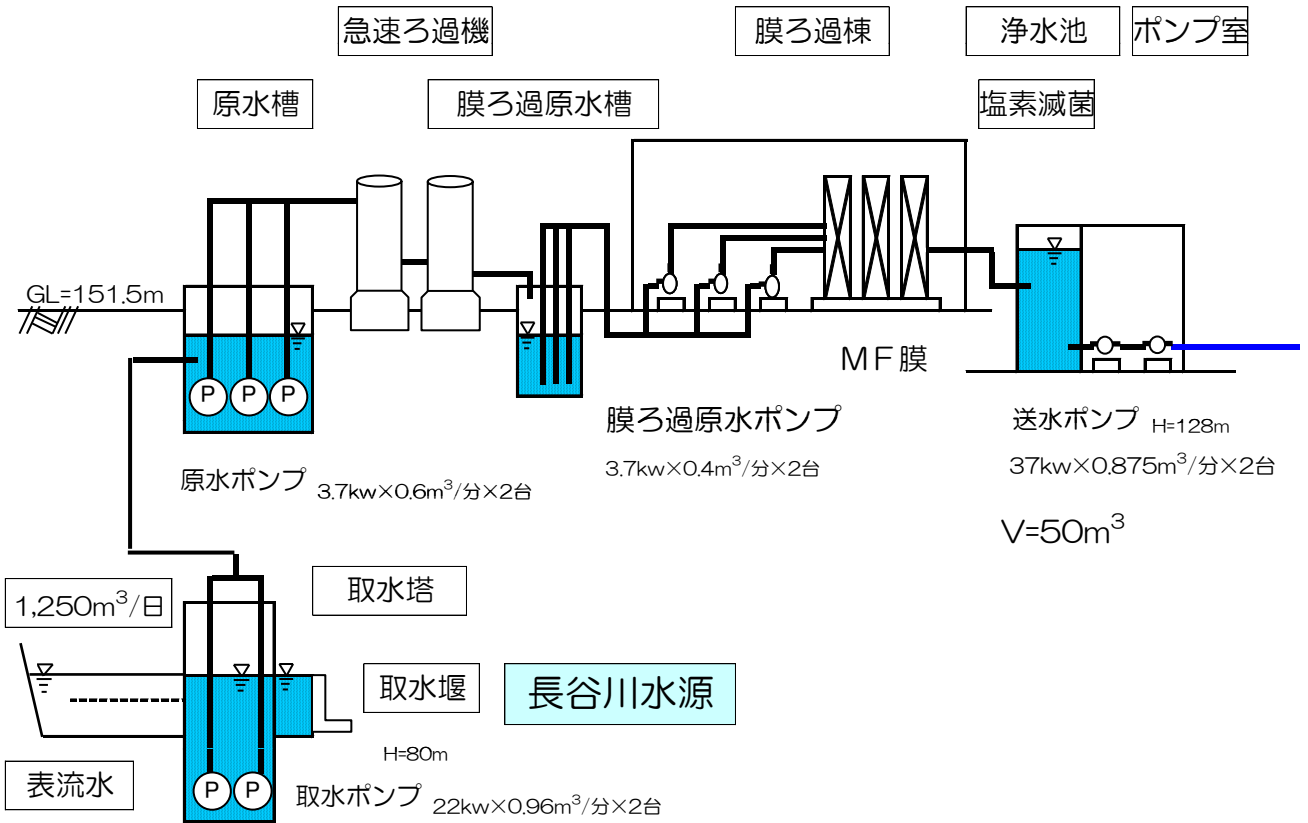
第1 : $V=326\text{m}^3$ 第2 : $V=336\text{m}^3$ 第3 : $V=528\text{m}^3$

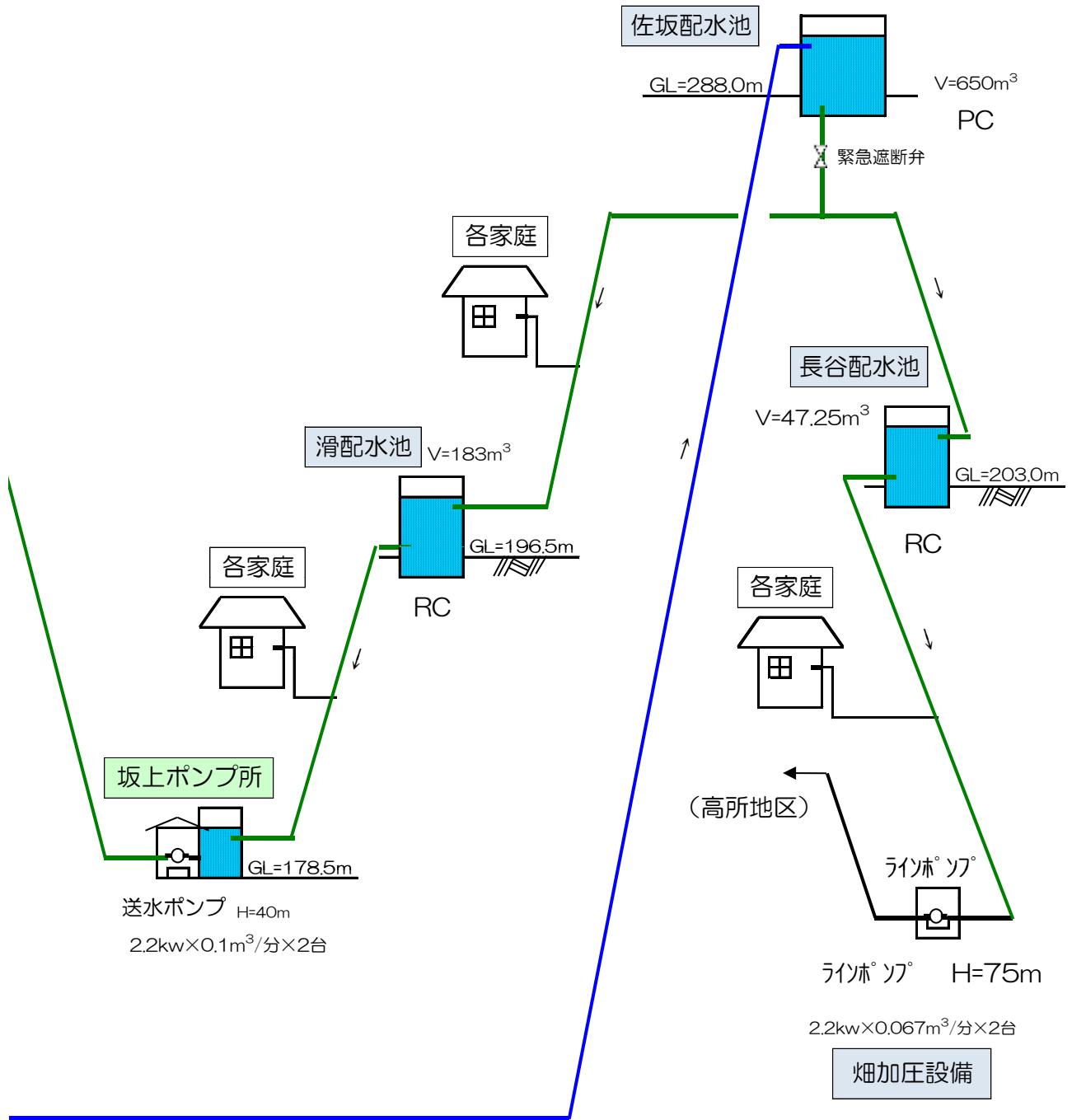


(5) 美和地区 (東部浄水場系)

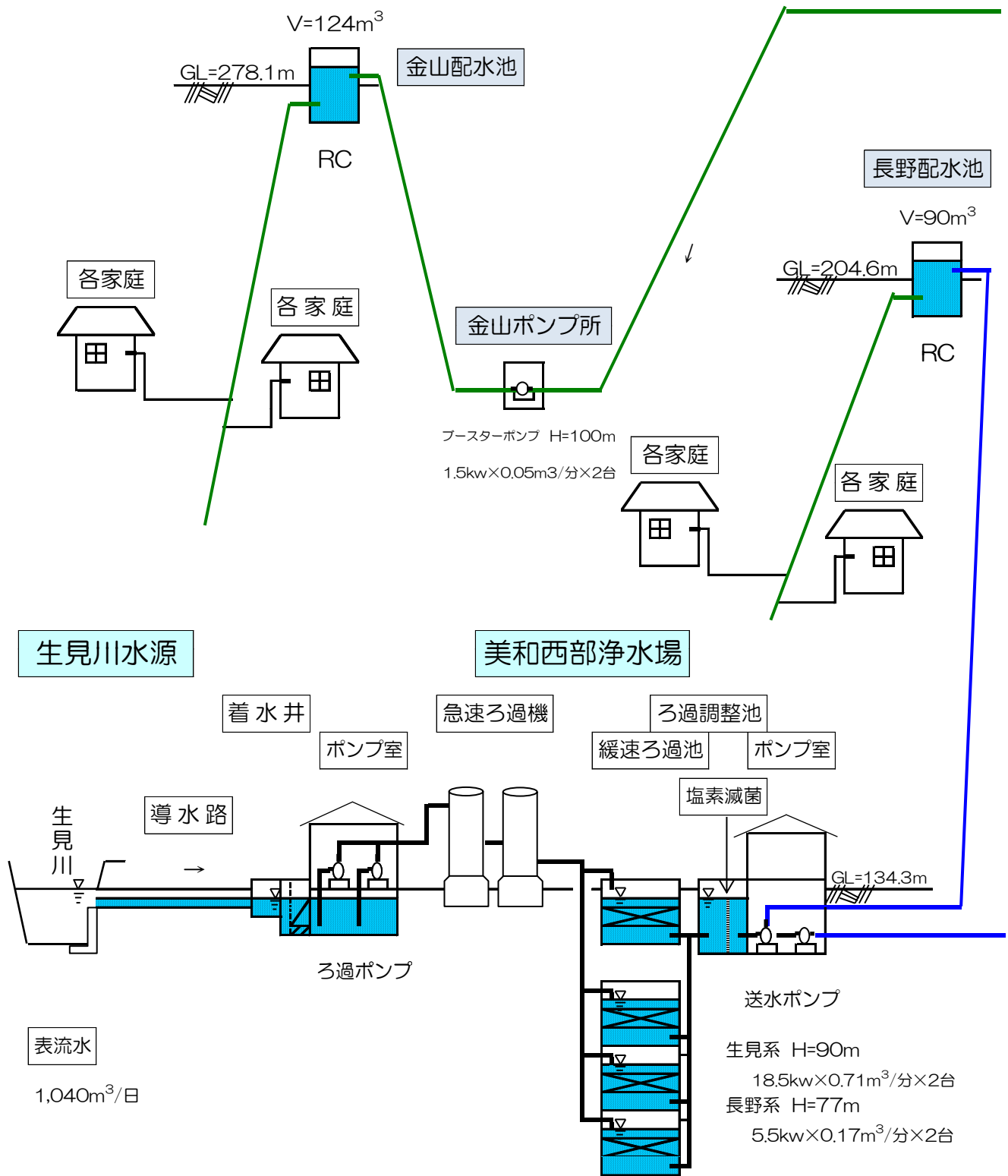


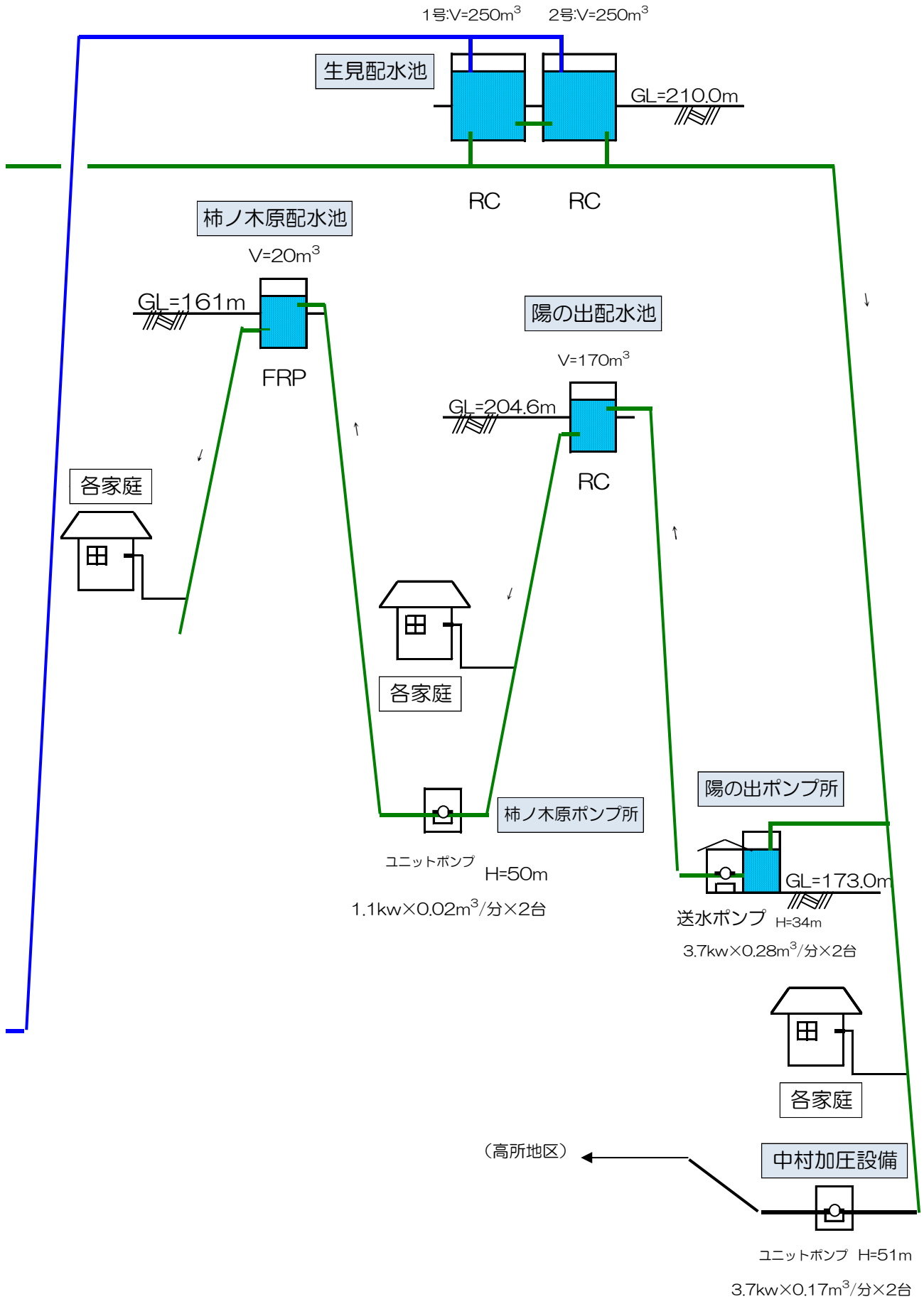
美和東部浄水場



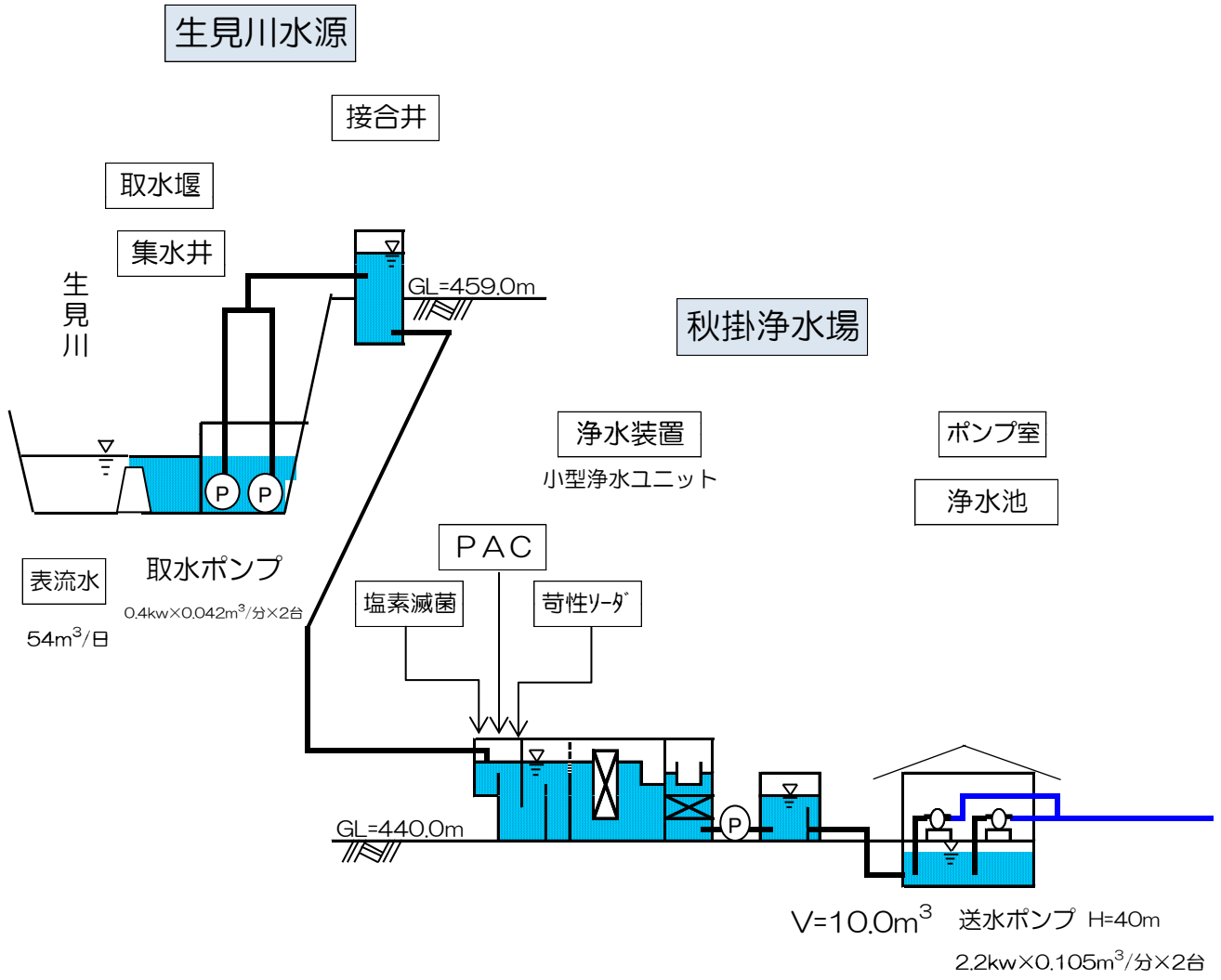


(西部浄水場系)



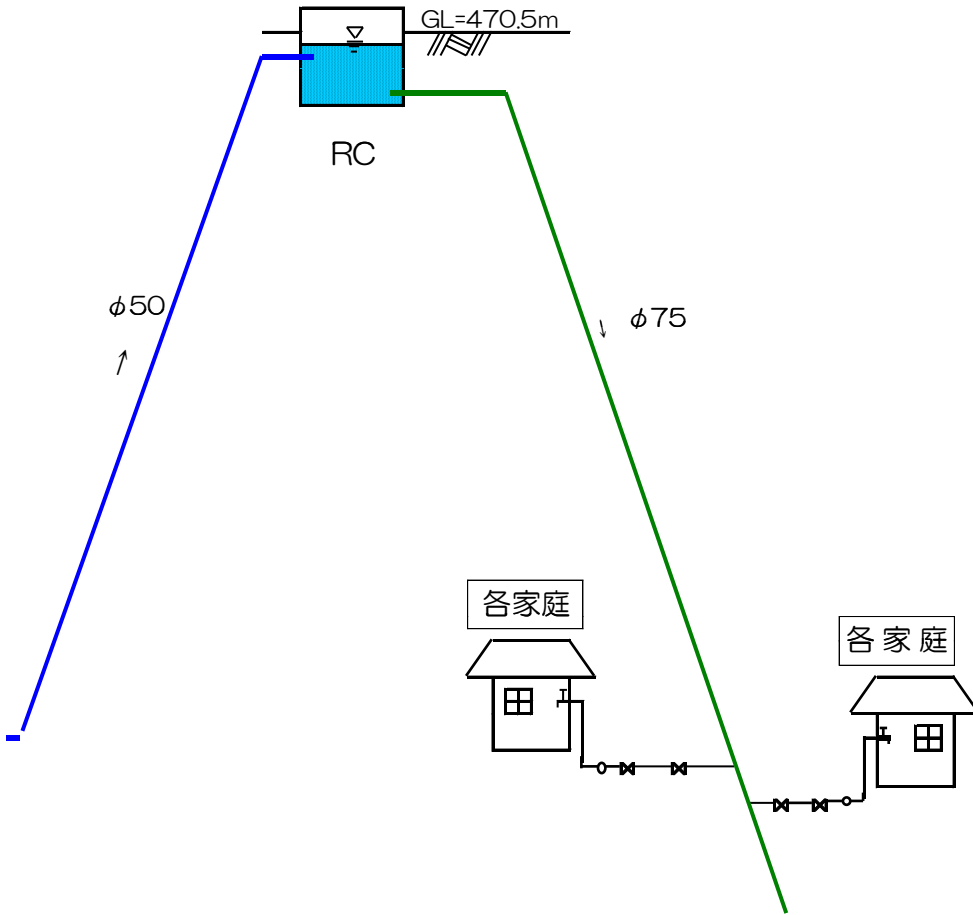


(秋掛浄水場系)

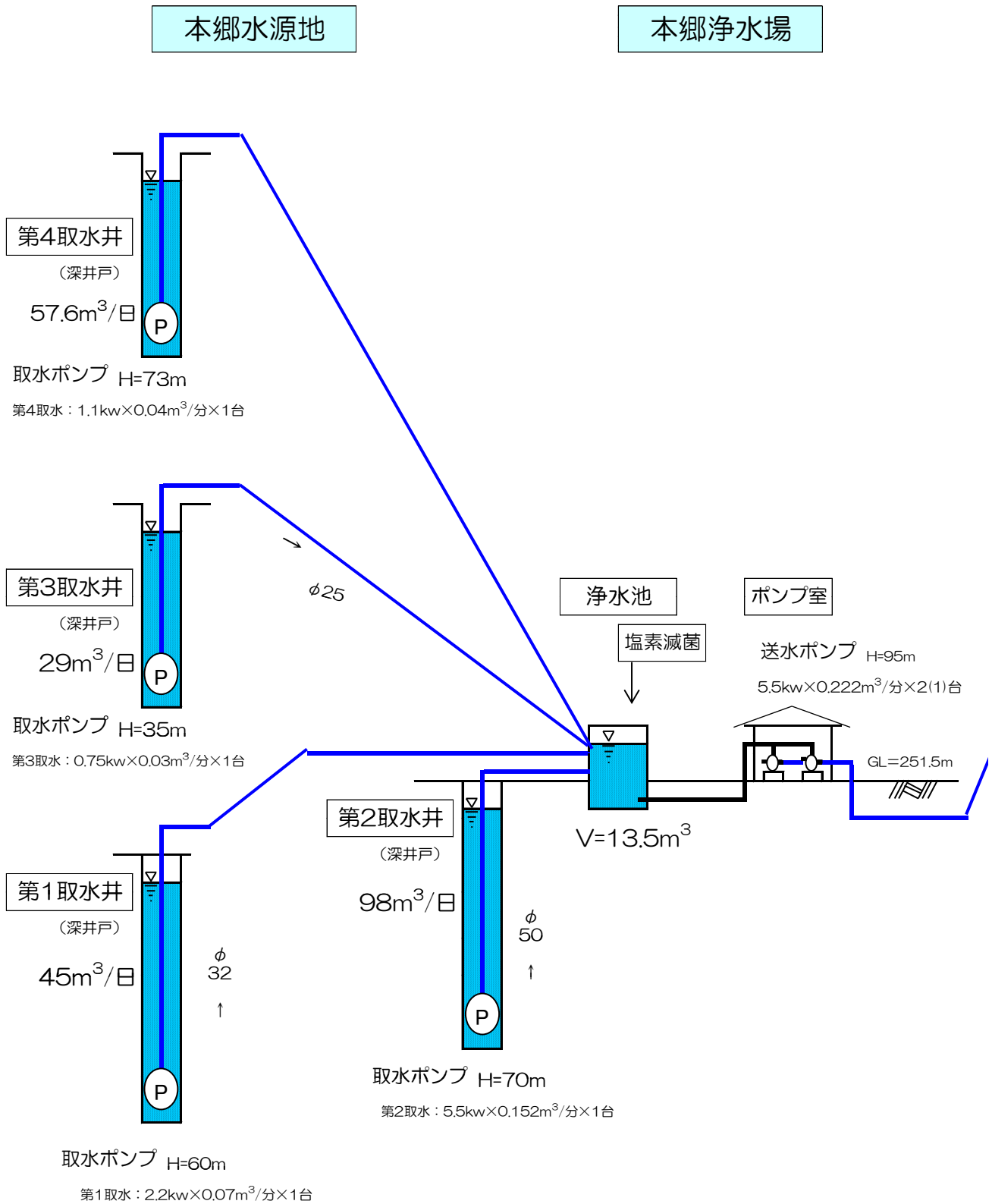


秋掛配水池

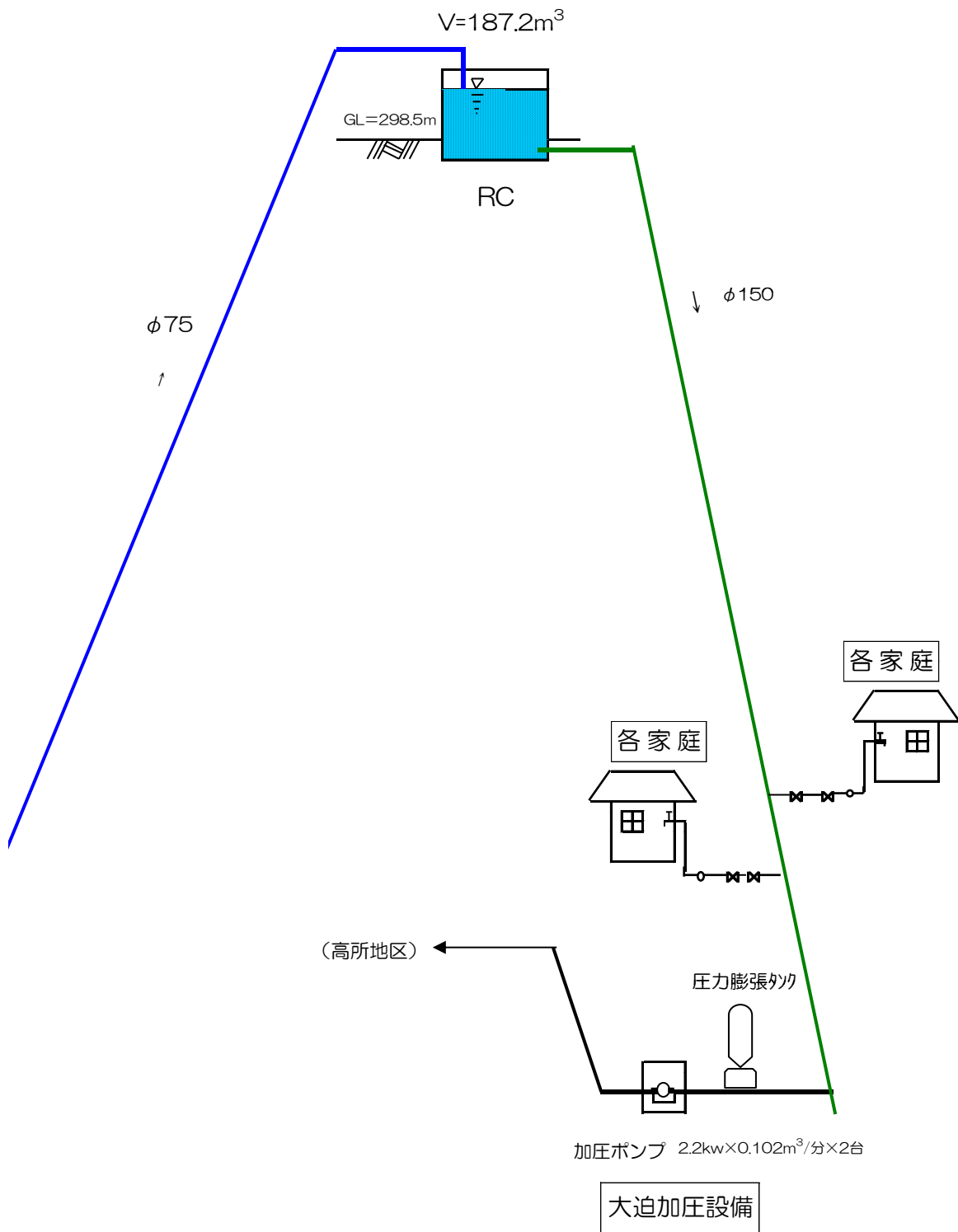
$V=54\text{m}^3$



(6) 本郷地区 (本郷浄水場系)



本郷配水池

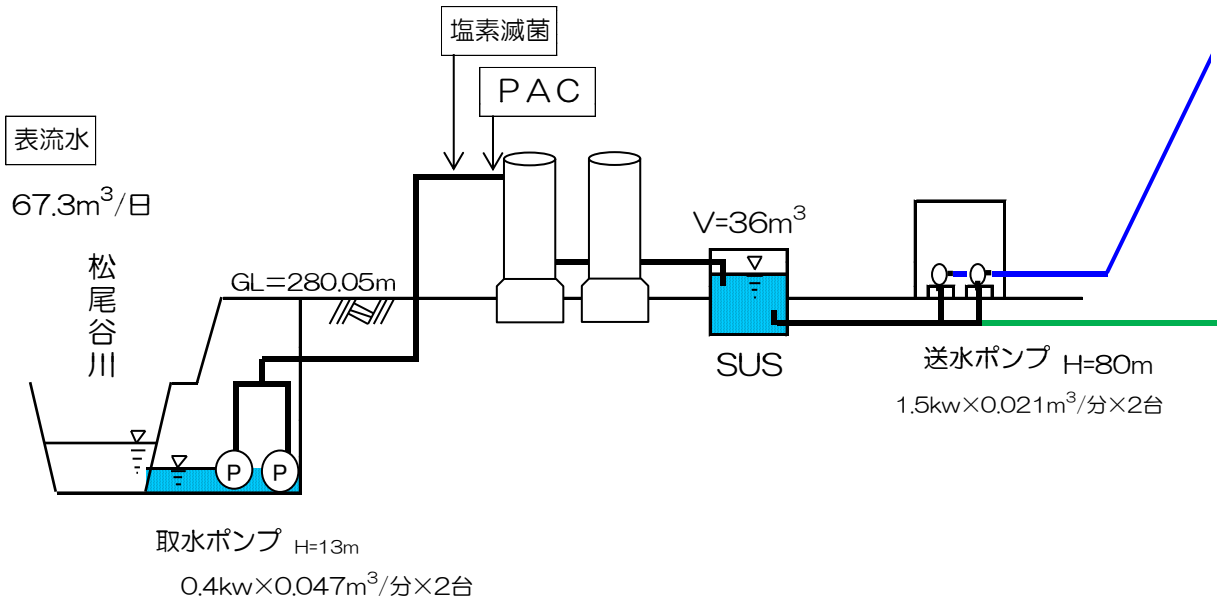


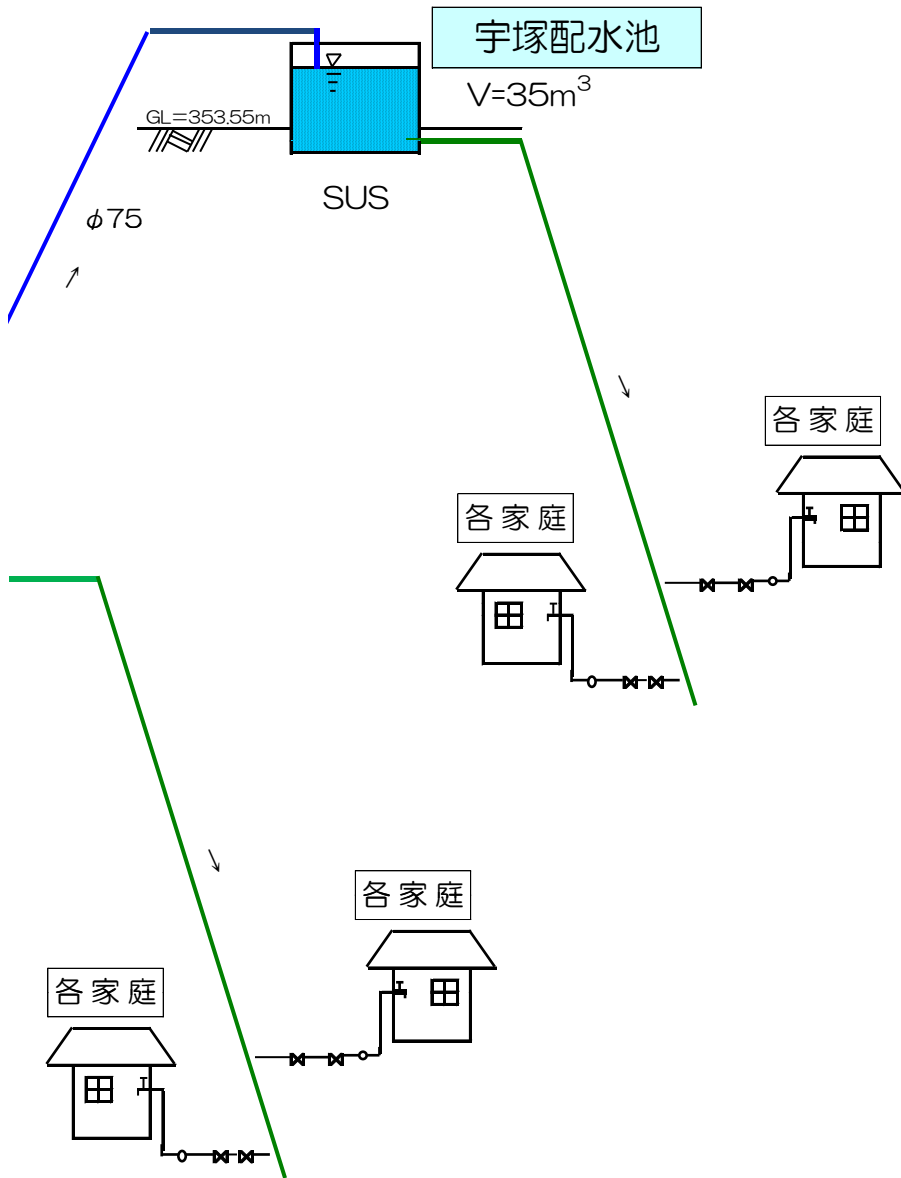
(宇塚浄水場系)

松尾谷川水源

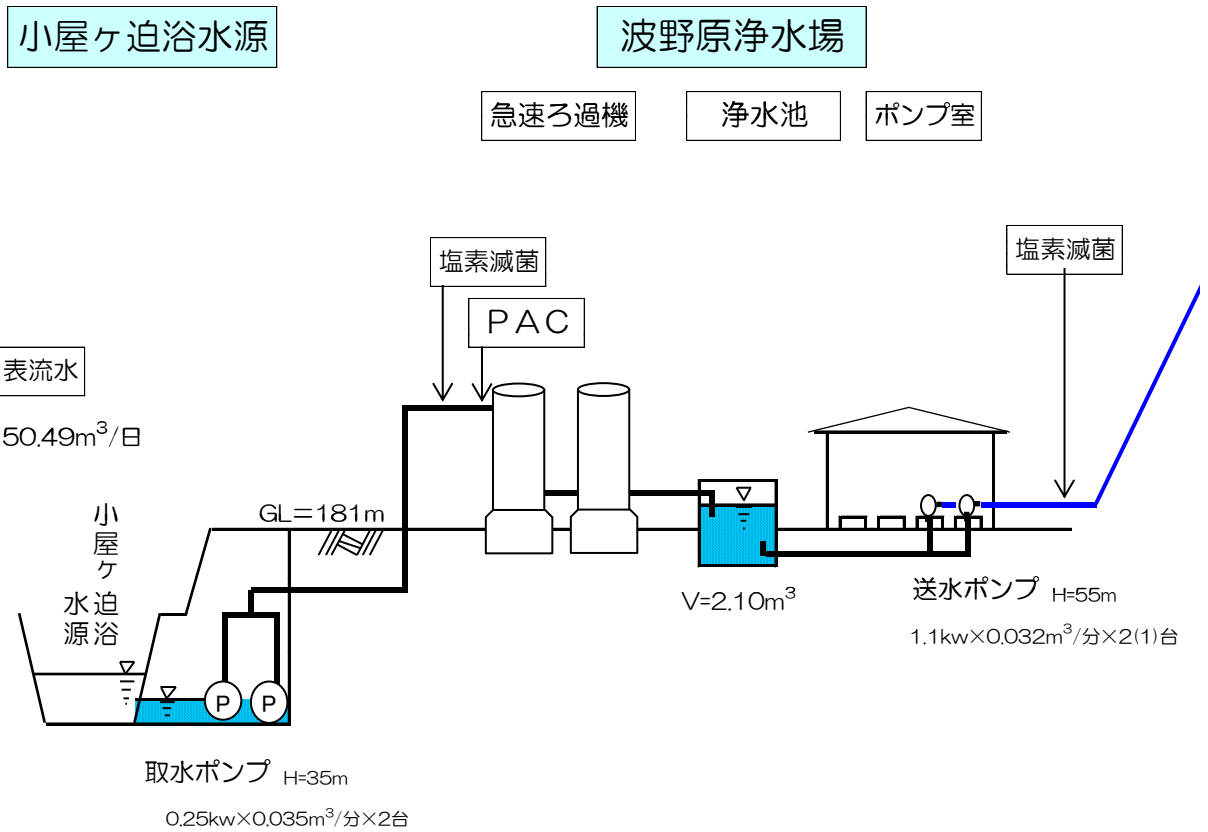
宇塚浄水場

急速ろ過機 低区配水池 ポンプ室
(浄水池)

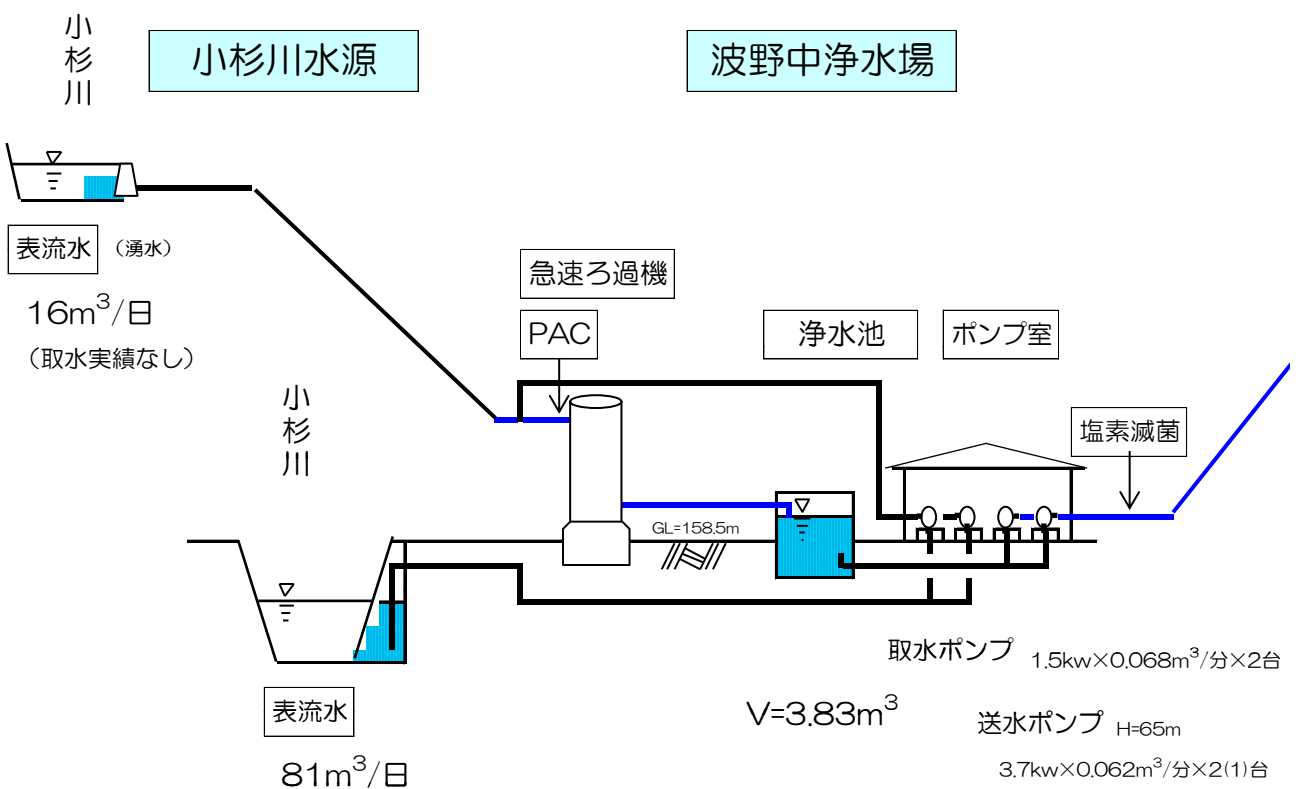


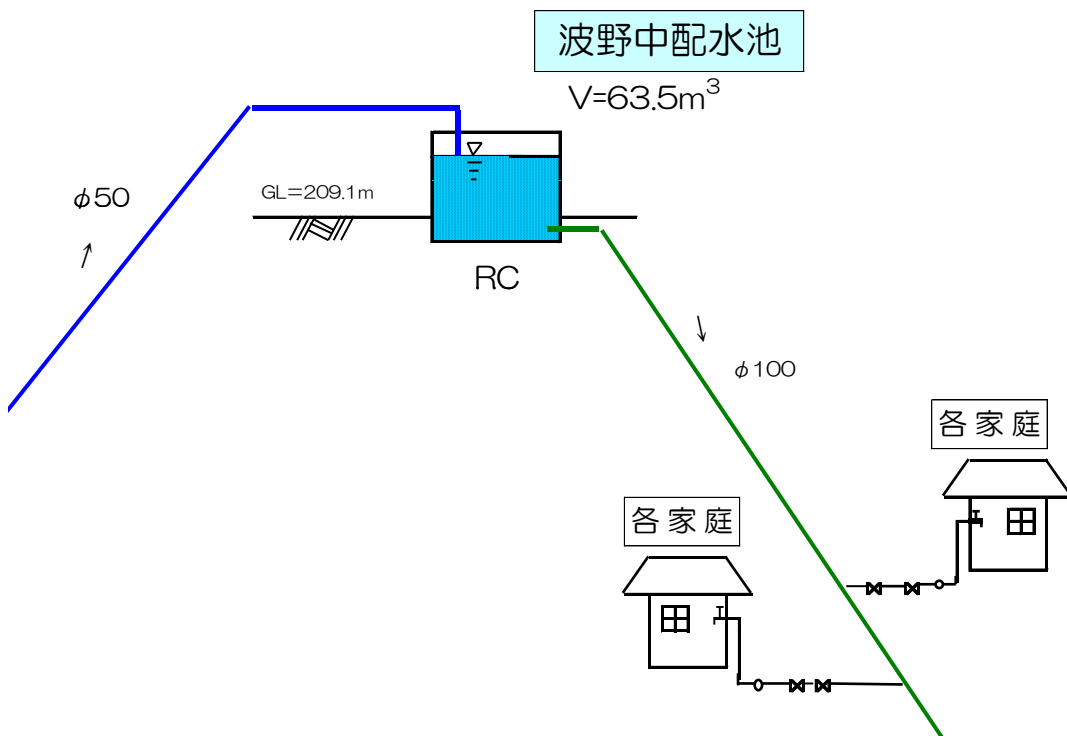
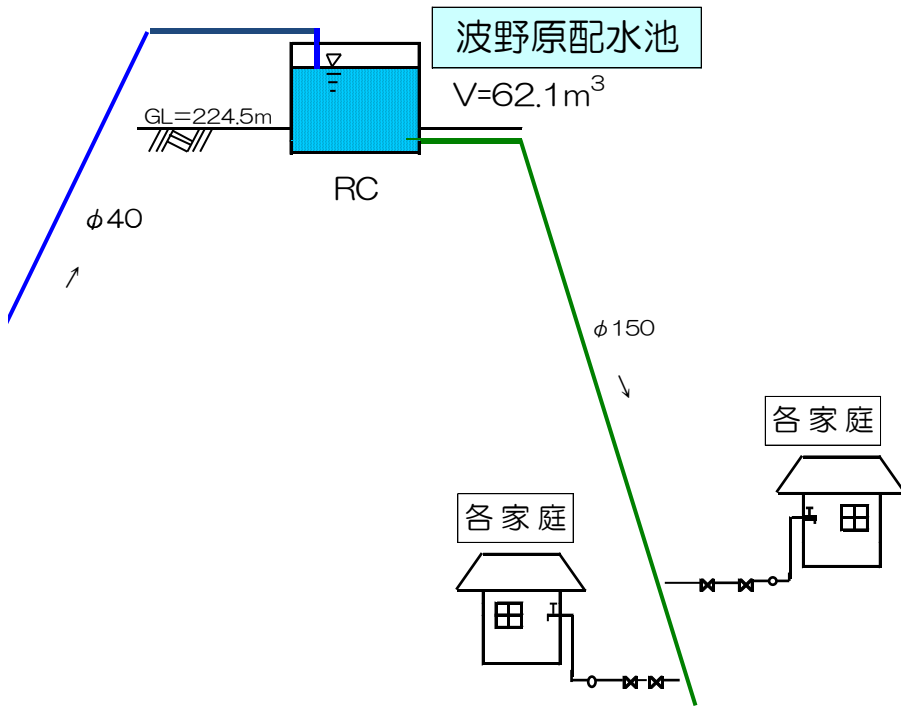


(波野原浄水場系)

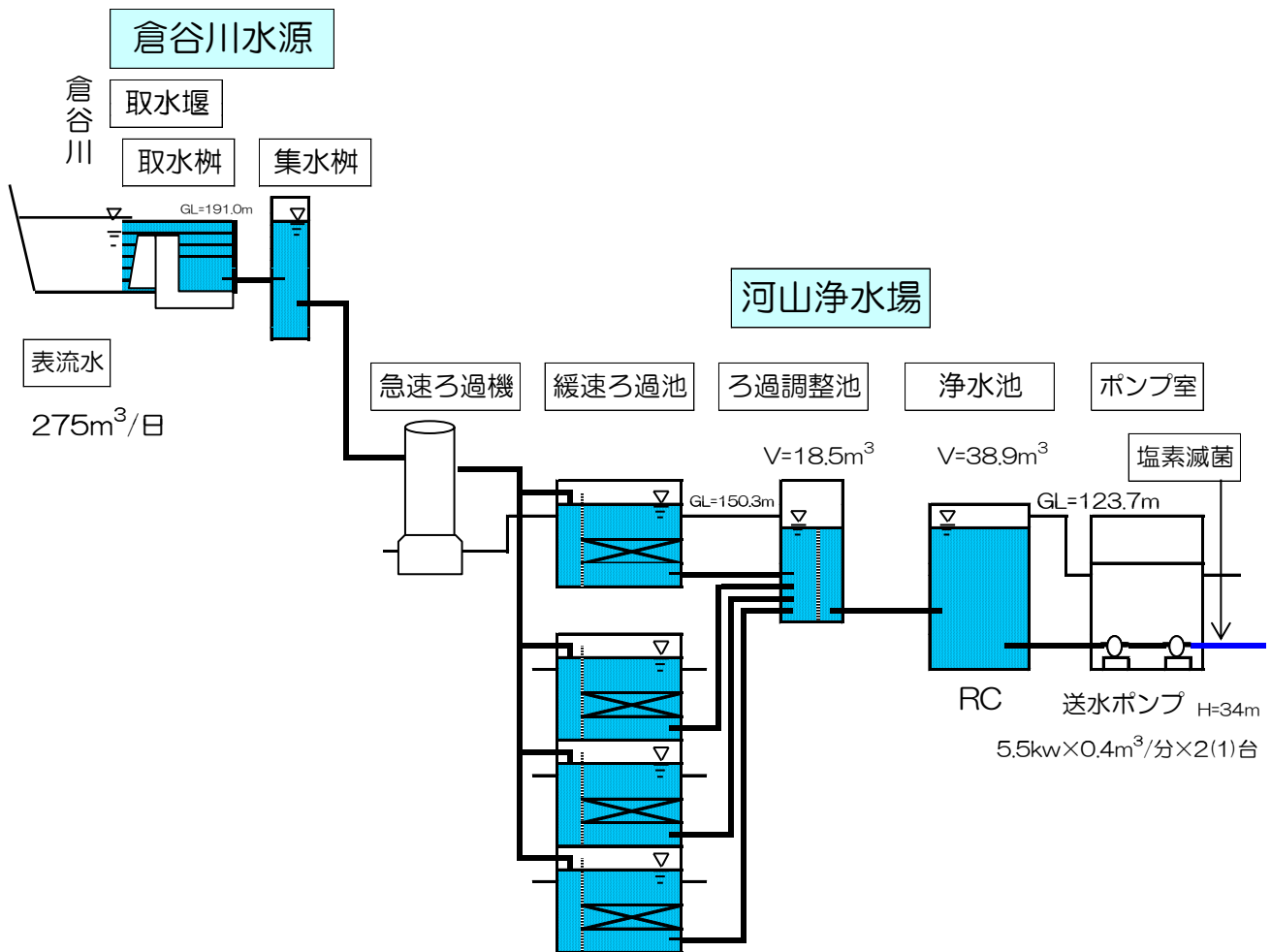


(波野中浄水場系)

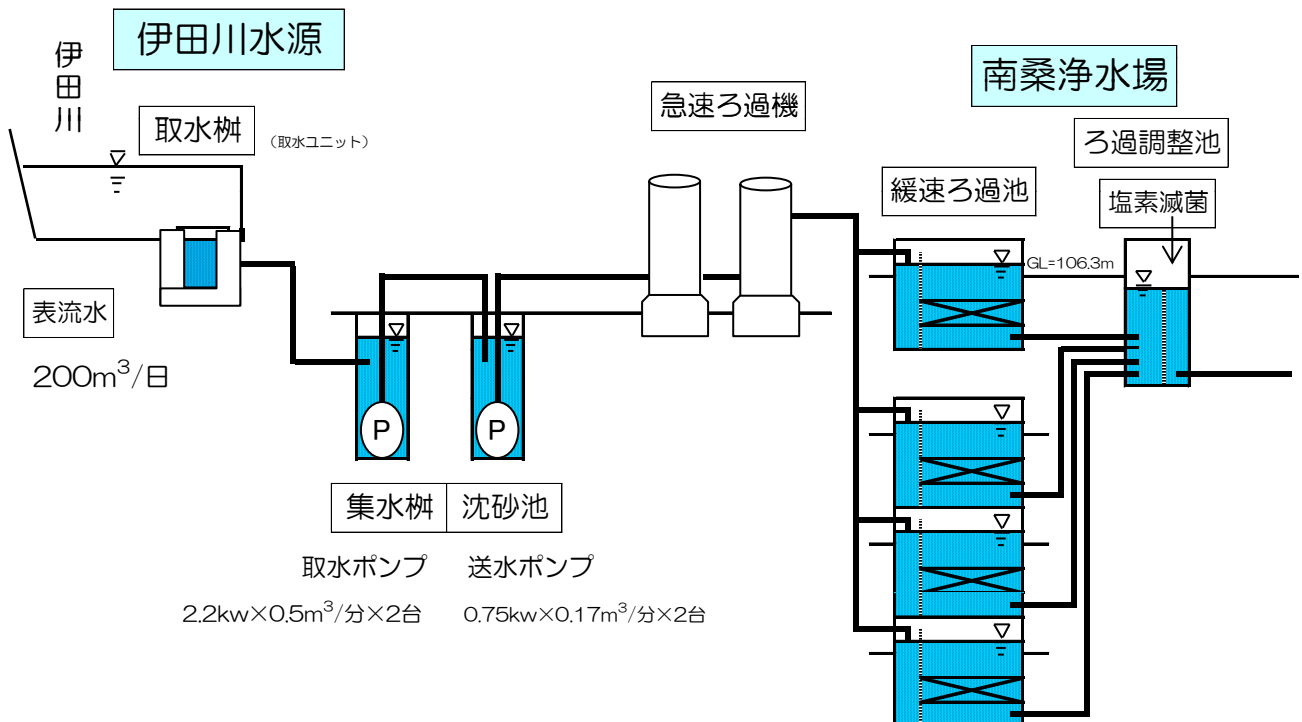




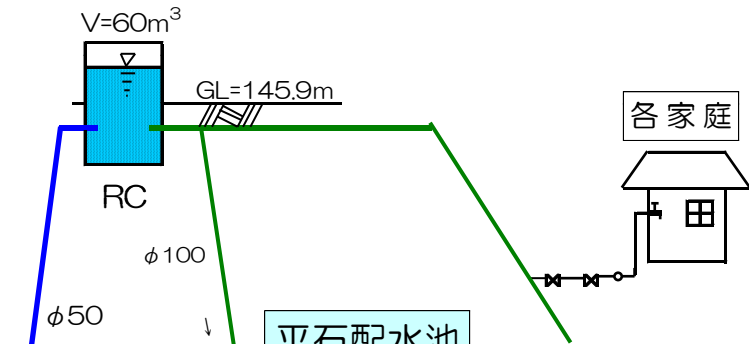
(7) 美川地区 (河山浄水場系)



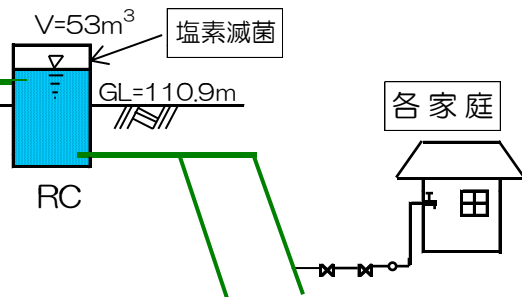
(南桑浄水場系)



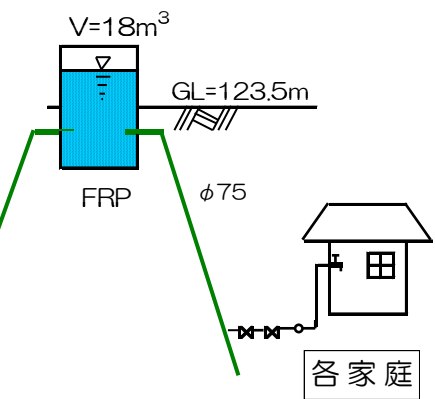
河山配水池



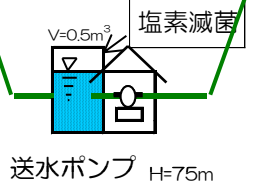
平石配水池



高ヶ原配水池



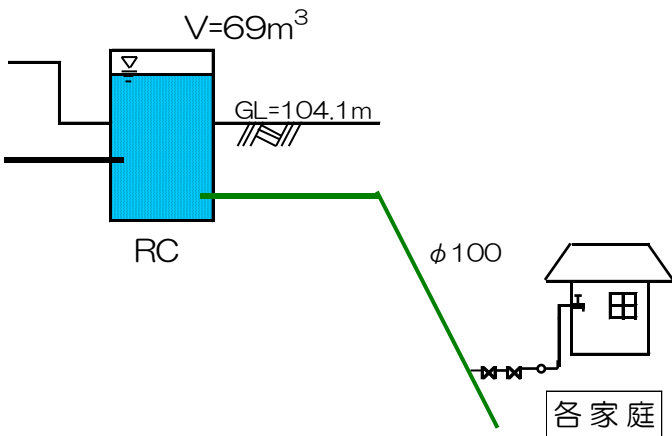
高ヶ原ポンプ所



0.75kw×0.01m³/分×2台

南桑配水池

(浄水池)



4 各施設詳細

(1) 岩国地区

① 錦見浄水場	岩国市岩国4-10-1 56,998.05m ² (うち国有地18,613.34m ²) 取水量 79,640m ³ (2級河川 錦川水系 錦川 表流水) 浄水量 73,000m ³ (水利権 79,640m ³ /日)
取水口	RC造 幅6.80m 高4.00m
導水すい道	RC造 (馬蹄型) 幅2.00m 長340.00m 高2.00m
集水井	RC造 幅5.87m 長14.08m 高10.00m 有効容量820.0m ³
原水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 200kw Q=28.0m ³ /分 H=34.0m 3台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V×200kVA
着水井	RC造 幅12.20m 長6.40m 高5.66m 有効容量150.0m ³
混和池	RC造 (内面エポキシライニング) 幅4.80m 長4.80m 高3.97m 有効容量91.4m ³ 幅4.80m 長3.00m 高2.69m 有効容量38.7m ³
沈殿池	RC造 (内面エポキシライニング) No.1、No.2 処理能力 各27,500m ³ /日 傾斜管11.0×40.5×4.5 形成池4.0×11.0×4.015×3池 No.3、No.4 処理能力 各11,000m ³ /日 傾斜管15.2×19.0×3.76 形成池3.54×15.2×3.66 No.5 処理能力 22,000m ³ /日 傾斜板14.0×27.7×4.15 形成池3.5×14.0×4.25 形成池3.6×14.0×4.25 合計処理能力 99,000m ³ /日
薬品タンク	PAC 15m ³ 2基 次亜塩素酸ナトリウム 8m ³ 4基
滅菌設備	250L×2Kgf/cm ² (前中次亜ポンプ3台、後次亜ポンプ3台※うち1台予備)
急速ろ過池	RC造 重力式開放型 No.1グリーンリーフ (エバラインフェルコ製) 池数16 砂厚60cm 面積22.45m ² /池 速度120.0m/日 処理能力43,000m ³ /日 No.2エンピコ (クボタ製) 池数10 砂厚100cm 面積46.7m ² /池 速度120.0m/日 処理能力56,000m ³ /日 合計処理能力 99,000m ³ /日
浄水池	RC造フラットスラブ GL=29.3m No.1 幅16.00m 長16.00m 高3.60m 池数2 有効容量1,800m ³ No.2 幅36.90m 長18.00m 高3.60m 池数1 有効容量2,200m ³ 合計有効容量 約4,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 230kw Q=30.0m ³ /分 H=35.0m 1台 95kw Q=12.0m ³ /分 H=35.0m 2台 270kw Q=35.0m ³ /分 H=35.0m 1台
配水池	RC造フラットスラブ GL=53.0m ※緊急遮断弁有 No.1 幅31.50m 長37.60m 高4.45m 池数2 有効容量10,540m ³ No.2 幅5.60m 長30.80m/2 高4.45m 有効容量380m ³ 幅30.50m 長30.80m 高4.45m 有効容量4,180m ³ 幅16.20m 長30.80m 高4.45m 有効容量2,220m ³ 幅26.40m 長35.40m 高4.45m 有効容量4,160m ³ 合計有効容量 約21,000m ³
排泥処理設備	天日乾燥床 高1.00m 池数6 合計面積3,303m ² (500m ² 、510m ² 、546m ² 、598m ² 、565m ² 、584m ²)

② 牛野谷ポンプ所 岩国市牛野谷町2-11-6 1,867.95m ² 牛野谷配水池 岩国市門前町2 6,037.96m ² (うち国有地1,284.95m ²) 配水能力 23,600m ³ /日 (水利権配分17,310m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) GL=3.90m No.1 幅20.00m 長8.60m 高3.50m 有効容量600m ³ No.2 幅14.40m 長8.00m 高3.50m 有効容量400m ³ 合計有効容量 1,000m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 150kw Q=10.0m ³ /分 H=66.0m 3台
配水池	RC造フラットスラブ GL=54.10m No.1 幅29.60m 長19.00m 高2.435m 有効容量1,200m ³ No.2 幅52.95m 長22.40m 高3.60m 有効容量3,800m ³ 合計有効容量 約5,000m ³

③ 愛宕加圧設備 岩国市門前町2-61 812m ² 配水能力 1,269.64m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅13.00m 長5.00m 高4.00m 池数2 有効容量230m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 5.5kw H=27.0m 6台

④ 平田ポンプ所 岩国市牛野谷町1-5 500.00m ² 平田配水池 岩国市平田4 3,241.00m ² 配水能力 8,400m ³ /日 (水利権配分6,220m ³ /日)	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅6.50m 長6.50m 高4.10m 池数2 有効容量400m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kw Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	PC造 GL=54.25m ※緊急遮断弁有 直径25.00m 高6.30m 有効容量3,000m ³

⑤ 通津ポンプ所 岩国市保津町2 904.00m ² 通津配水池 岩国市通津 1,762.00m ² 配水能力 2,880m ³ /日	
受水槽	RC造フラットスラブ (内面エポキシライニング) 幅10.50m 長10.50m 高3.50m 池数1 有効容量360m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kw Q=2.00m ³ /分 H=73.0m 2台
配水池	RC造フラットスラブ No.1 (新) GL=73.5m No.2 (旧) GL=75.5m No.1 幅10.50m 長10.50m 高5.85m 池数2 有効容量1,100m ³ No.2 幅15.56m 長10.50m 高3.85m 有効容量450m ³ ※緊急遮断弁有 合計有効容量 約1,550m ³

⑥ 東光寺統合施設ポンプ所 岩国市牛野谷町3-42 264.00m ² 東光寺統合施設配水池 岩国市平田5 3,559.00m ² 配水能力 1,758m ³ /日 (山中団地・百合ヶ丘団地・星ヶ迫団地の一部・平田5・南岩国町2の一部)	
受水槽	RC造 幅7.00m 長14.00m 高3.00m 有効容量294m ³
送水ポンプ	両吸込み渦巻きポンプ 100kw Q=5.84m ³ /分 H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=70.00m 幅8.40m 長12.60m 高3.70m 池数2 有効容量782m ³

⑦ 山手ブロックポンプ所 岩国市山手町4 157.00m ² 山手ブロック配水池 岩国市室の木町4 3,184.00m ² 桜ヶ丘配水池 岩国市室の木町4 1,316.00m ² 配水能力 2,900m ³ /日 (桜ヶ丘団地・室の木台団地・高陽団地・八幡山団地・サンシティ岩国)	
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37.0kw H=63.0m 2台
配水池	山手ブロック配水池 SUS製 GL=89.70m ※緊急遮断弁有 幅7.50m 長10.00m 高7.50m 幅6.50m 長10.00m 高7.50m 有効容量1,000m ³ 桜ヶ丘配水池 PC造 GL=79.90m ※緊急遮断弁有 直径10.00m 高7.10m 有効容量560m ³

⑧ 桜地蔵団地ポンプ所 岩国市室の木町5-9 32.00m ² 桜地蔵団地配水池 岩国市室の木町5 1,602.00m ² 配水能力 50m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長2.50m 高3.00m 有効容量18m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kw 2台
配水池	RC造 GL=46.00m 幅3.00m 長3.00m 高3.00m 有効容量27m ³

⑨ 旭ヶ丘団地ポンプ所 岩国市室の木町3-7 38.00m ² 旭ヶ丘団地配水池 岩国市室の木町3 2,630.00m ² 配水能力 112.5m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.00m 長2.00m 高2.75m 有効容量11m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 3.7kw 2台
配水池	RC造 GL=54.00m 幅3.00m 長4.00m 高3.00m 有効容量36m ³

⑩ 平田第一ブロックポンプ所 岩国市川西4 124.00m ² 平田第一ブロック配水池 岩国市川西4/平田1 4,172.66m ² 配水能力 1,930m ³ /日 (明生台団地・ガーデンシティ岩国・すみれヶ丘団地・平田1・平田2の一部)	
受水槽	RC造 幅3.00m 長10.00m 高3.80m 有効容量114m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 30kw H=60.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.00m ※緊急遮断弁有 新 幅5.00m 長25.00m 高3.20m 池数2 有効容量869m ³ 旧 有効容量303m ³ 合計有効容量 1,172m ³

⑪ 東雲台団地加圧設備 岩国市南岩国町5 361.23m ² 配水能力 206m ³ /日	
受水槽	RC造 幅3.00m 長6.00m 高3.10m 池数2 有効容量113m ³
加圧ポンプ	圧力制御 5.5kw H=37.0m 2台

⑫ トーヨド団地地ポンプ所 岩国市南岩国町2-80 202.00m ² トーヨド団地配水池 岩国市南岩国町2/南岩国町4 1,065.00m ² 配水能力 420m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.00m 長5.00m 高3.00m 有効容量74m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 15kw H=72.0m 2台
配水池	RC造 GL=63.00m 幅5.00m 長10.00m 高4.90m 有効容量245m ³

⑬ 室の木団地加圧設備 岩国市室の木町2-10 163.00m ² 配水能力 84m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長2.50m 高2.00m 有効容量15m ³
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 7.5kw H=40.0m 2台

⑭ 第三ブロックポンプ所 岩国市藤生町3 100.00m ² 第三ブロック配水池 岩国市藤生町5/海土路町2 1,985.00m ² 配水能力 1,120m ³ /日 (海土路団地・一本杉団地・海土路2の一部)	
受水槽	RC造 幅6.20m 長7.30m 高3.10m 有効容量140m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 18.5kw H=70.0m 2台
配水池	RC造 GL=76.00m ※緊急遮断弁有 幅7.00m 長11.00m 高3.90m 池数2 有効容量600m ³

⑮ 装束団地加圧設備 岩国市装束町2-6 86.00m ² 配水能力 66m ³ /日	
加圧ポンプ	末端圧力一定制御 1.5kw H=30.0m 2台

⑯ 尾津一の谷団地ポンプ所 岩国市尾津町2 78.00m ² 尾津一の谷団地配水池 岩国市尾津町2 126.00m ² 配水能力 175m ³ /日	
受水槽	SUS製 幅3.00m 長3.00m 高3.50m 有効容量27m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kw H=60.0m 2台
配水池	SUS製 GL=86.00m 幅5.50m 長7.00m 高5.50m 池数2 有効容量142m ³

⑰ 瀬戸海団地ポンプ所 岩国市青木町3-5 48.00m ² 瀬戸海団地配水池 岩国市青木町3 298.00m ² 配水能力 222.6m ³ /日	
受水槽	RC造 幅2.50m 長4.00m 高3.00m 有効容量30m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 5.5kw H=48.0m 2台
配水池	RC造 GL=44.00m 幅3.60m 長7.00m 高2.50m 池数2 有効容量125m ³

⑱ 萩原団地ポンプ所 岩国市青木町3-34 70.00m ² 萩原団地配水池 岩国市青木町3 367.00m ² 配水能力 350m ³ /日	
受水槽	RC造 幅4.00m 長4.00m 高2.80m 有効容量44m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 7.5kw H=78.0m 2台
配水池	RC造 GL=61.00m 幅6.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量180m ³

⑲ 梅が丘団地ポンプ所 岩国市平田6 498m ² 梅が丘配水池 岩国市平田6 1,727m ² 配水能力 2,011m ³ /日	
受水槽	RC造 幅7.50m 長8.00m 高3.40m 池数2 有効容量408m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 37kw H=97.0m 2台
配水池	PC造 GL=93.00m ※緊急遮断弁有 直径16.0m 高4.98m 有効容量1,000m ³

⑩ 黒磯団地ポンプ所 岩国市黒磯町2-419-1 225.76m ² 黒磯団地配水池 岩国市黒磯町2-53 403.74m ² 配水能力 954.3m ³ /日	
受水槽	RC造 幅5.50m 長8.00m 高3.00m 有効容量132m ³
送水ポンプ	片吸込み渦巻きポンプ 22kw H=90.0m 2台
配水池	RC造 GL=80.9m 幅5.50m 長4.50m 高2.90m 有効容量60m ³ 幅10.00m 長8.50m 高3.60m 有効容量255m ³

⑪ 小瀬浄水場 岩国市小瀬298-1 217m ² 小瀬配水池 岩国市小瀬墨屋 1,055m ² 配水能力 300m ³ /日	
取水井	高井戸 VU φ0.20m 深27.70m 浅井戸 HP φ1.50m 深8.00m (予備)
取水ポンプ	高井戸 水中ポンプ 3.7kw Q=0.21m ³ /分 H=43.0m 1台 浅井戸 水中ポンプ 3.7kw Q=0.21m ³ /分 H=24.0m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入機 ダイヤフラム式 20.0ml/分 2台
急速ろ過機	直径2.00m 高6.00m 1基 容量12.6m ³
曝気装置	SUS製 通風充填塔式 φ0.80m 高3.50m 1基
送水ポンプ	多段タービンポンプ 7.5kw Q=0.2m ³ /分 H=85.0m 2台
配水池	SUS製 GL=75.95m 幅6.00m 長13.00m 高3.00m 有効容量230m ³

⑫ 阿品浄水場 岩国市阿品字麓1163 119m ² 阿品配水池 岩国市阿品字大人原 281.54m ² 配水能力 84m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 上巾0.20m 下巾0.60m 高2.25m 長13.40m 取水枡 RC造 φ1.50m×2.00m×1.65m
導水管	T型ダクタイル鋳鉄管 φ75mm L=406.5m
沈殿池	RC造 幅2.00m 長7.60m 高2.80m 有効容量28m ³
緩速ろ過池	RC造 幅3.50m 長5.00m 池2 ろ過面積16.8m ² ろ過速度5m/日
浄水池	RC造 幅2.00m 長3.00m 高0.58m 有効容量3.5m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 2台
送水ポンプ	多段タービンポンプ 5.5kw Q=0.06m ³ /分 H=86.0m 2台
配水池	RC造 GL=163.0m 幅4.00m 長6.00m 高3.60m 有効容量86m ³

(2) 由宇地区

① 上北浄水場 岩国市由宇町4786-3 570.78m ² 上北配水池 岩国市由宇町4792-4他 862m ² 拝岩配水池 岩国市由宇町3959他 1,172m ² 千鳥ヶ丘配水池 岩国市由宇町7655-4 540m ² 取水量 3,600m ³ /日 (2級河川 由宇川 伏流水、地下水) 浄水量 5,600m ³ /日 (水利権 5,010m ³ /日)	
集水埋管	有孔HP管φ300mm L=50m、φ600mm L=162m 第1 104.00m ² 第2 145.50m ² 第3 186.96m ² 第4 186.96m ² 導水管 8.47m ²
取水井	RC造 コルゲート造 ポーリング 第1 φ1.9m 深7.8m 第2 φ6.0m 深18.0m 第3 φ1.5m 深9.0m 第4 φ0.4m 深25.5m
取水ポンプ	水中ポンプ φ100mm 15.0kw×2台、11.0kw×2台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 200kVA
ろ過設備	鋼板製 高流速除マンガンろ過機 逆流洗浄・空気洗浄方式 凝集剤PAC ろ過速度600m/日 処理能力4,800m ³ /日
浄水池	RC造 幅8.00m 長9.00m 高3.20m 有効容量220m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入機 74ml/分 2台 (薬注タンク容量 0.4m ³)
送水ポンプ	上北 片吸込み渦巻きポンプ 37kw Q=2.10m ³ /分 H=63m 3台 拝岩 多段タービンポンプ 37kw Q=1.35m ³ /分 H=105m 2台 千鳥ヶ丘 多段渦巻きポンプ 37kw Q=1.35m ³ /分 H=100m 2台
配水池	上北配水池 RC造 GL=56.9m 第1 直径8.00m 高3.00m 有効容量150m ³ 第2 幅18.00m 長12.0m 高2.38m 有効容量512m ³ 拝岩配水池 RC造 GL=69.0m 幅15.50m 長10.00m 高4.00m 有効容量600m ³ 千鳥ヶ丘配水池 RC造 GL=93.0m 幅10.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量300m ³ 幅10.00m 長6.35m 高3.50m 有効容量190m ³ 神東配水池 RC造 GL=54.0m 幅7.00m 長4.00m 高2.40m 有効容量67.2m ³
② 由西配水池 柳井市日積4772-1 307m ² 受水 330m ³ /日 ※柳井地域広域水道企業団から受水	
配水池	PC造 直径10.00m 高5.55m 有効容量435.3m ³

(3) 玖珂地区

① 瀬田水源地 岩国市玖珂町鍛冶屋田4861-1 882.756m ² 瀬田配水池 岩国市玖珂町瀬田山1710-2 6,192.17m ² 取水量 3,000m ³ /日 浄水量 3,000m ³ /日	
取水井	RC造 φ5.00m 深12.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 15kw φ80 Q=0.729m ³ /分 H=75m 5台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 150kVA
消石灰注入設備	溶解槽 SS製 直径3.35m 高4.00m 容量29m ³ 攪拌機 0.75kw 未溶解物槽 SS製 直径1.60m 高2.00m 容量4m ³ 攪拌機 0.75kw 未溶解物ポンプ(ダイヤフラム自給式) 0.2kw 400ml/分 ラインミキサー SGP 沈降槽 SS製 幅2.00m 長2.50m 高0.80m チェーンブロック 1t吊 消石灰倉庫 RC造 幅7.00m 長3.0m 21m ²
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 31ml/分 2台 薬注タンク 容量1.2m ³
配水池	SUS製 GL=110m ※緊急遮断弁有 幅10.00m 長21.00m 高6.00m 有効容量1,100m ³
② 野口ポンプ所 岩国市玖珂町野口字光ヶ迫3131-1 989.09m ² 野口配水池 岩国市玖珂町野口上501-105 1,205m ² 配水能力 420m ³ /日	
受水槽	SUS製 容量10m ³
送水ポンプ	タービンポンプ 7.5kw φ50 Q=0.233m ³ /分 H=83m 3台
配水池	SUS製 GL=124m 幅7.00m 長14.00m 高2.50m 有効容量200m ³
③ 谷津ポンプ所 岩国市玖珂町谷津上679-7 108.89m ² 谷津配水池 岩国市玖珂町谷津上675-4 749m ² 配水能力 280m ³ /日	
受水槽	SUS製 有効容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 7.5kw Q=0.146m ³ /分 H=72m 2台
配水池	SUS製 GL=135m 幅4.00m 長10.00m 高3.00m 有効容量100m ³
④ 有延ポンプ所 岩国市玖珂町有延5652 2,545m ² ※高森南浄水場から受水	
受水槽	SUS製 幅6.00m 長8.00m 高3.00m 容量100m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 30kw Q=1.39m ³ /分 H=74m 2台

(4) 周東地区

① 高森南浄水場 岩国市周東町上久原488-1 931m ² 高森南配水池 岩国市周東町上久原13 4,974m ² 取水量 2,995m ³ /日(地下水) 浄水量 2,995m ³ /日	
取水井	RC造 深井戸 深25.00m φ0.30m 1本、φ0.20m 2本 RC造 浅井戸 深15.00m φ1.00m 1本
取水ポンプ	水中ポンプ 7.5kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=30m 3台 7.5kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=25m 2台
発電設備	ディーゼルエンジン 220V 45kVA、220V 95kVA
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 25ml/分 4台、6ml/分 2台 薬注タンク 容量0.2m ³ 4基
浄水池	RC造 幅4.00m 長2.50m 高3.00m 池数2 容量50m ³ SUS製 幅2.50m 長4.50m 高2.50m 池数2 容量42m ³
送水ポンプ	多段渦巻ポンプ(フライホイール付) 30kw φ100 Q=0.81m ³ /分 H=95m 2台 30kw φ100 Q=0.69m ³ /分 H=95m 2台
配水池	第1 PC造 容量326m ³ 第2 RC造 容量336m ³ 第3 SUS製 容量528m ³ GL=111m

(5) 美和地区

①	西部浄水場 岩国市美和町生見606 1,286m ² 金山ポンプ所 岩国市美和町生見2749-2 16m ² 陽の出ポンプ所 岩国市美和町生見2441-68 171m ² 柿ノ木原ポンプ所 岩国市美和町下畑2581-4 30m ² 中村加压設備 岩国市美和町生見2291-1 0.6m ² (ポンプ室) 生見配水池 岩国市美和町生見2075-2 709m ² 長野配水池 岩国市美和町生見2313-2 501m ² 金山配水池 岩国市美和町生見3069 786m ² 陽の出配水池 岩国市美和町生見2440-2 657m ² 柿ノ木原配水池 岩国市美和町下畑2305-3 101m ² 取水量 1,040m ³ /日 (生見川 表流水 水利権 1,040m ³ /日) 浄水量 1,040m ³ /日
取水口	RC造
着水井	RC造 幅3.00m 長8.50m 高2.00m
ろ過ポンプ	片吸込渦巻ポンプ 5.5kw φ80 Q=1.5m ³ /分 H=16m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 直径2.50m 高5.00m 処理能力1,360m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 処理能力1,400m ³ /日
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 50g/時 2台 薬注タンク 150kg 2基
浄水池	RC造 幅6.40m 長3.30m 高1.40m 容量29m ³ RC造 幅5.40m 長2.00m 高1.40m 容量15m ³
受水槽	陽の出ポンプ所 容量10m ³
送水ポンプ	西部浄水場 多段渦巻きポンプ 生見系 18.5kw φ80 Q=0.71m ³ /分 H=90m 台数2 長野系 5.5kw φ50 Q=0.17m ³ /分 H=77m 台数2 金山ポンプ所 ブースターポンプ 1.5kw Q=0.05m ³ /分 H=100m 台数2 陽の出ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kw Q=0.17m ³ /分 H=34m 台数2 柿ノ木原ポンプ所 ユニットポンプ 1.1kw Q=0.02m ³ /分 H=50m 台数2 中村加压設備 ユニットポンプ 3.7kw Q=0.17m ³ /分 H=51m 台数2
配水池	生見配水池 RC造 1号 幅5.00m 長8.40m 高3.00m 池数2 容量250m ³ 2号 幅9.10m 長9.10m 高3.00m 容量250m ³ 長野配水池 RC造 幅6.70m 長4.50m 高3.00m 容量90m ³ 金山配水池 RC造 幅4.10m 長5.10m 高3.00m 池数2 容量124m ³ 陽の出配水池 RC造 幅6.30m 長4.50m 高3.00m 池数2 容量170m ³ 柿ノ木原配水池 FRP製 幅4.00m 長3.00m 高1.65m 容量20m ³

② 東部浄水場 岩国市美和町大根川122-1 405m ² 坂上ポンプ所 岩国市美和町渋前658-5 (県道敷) 11.4m ² (ポンプ所) 畑加圧設備 9.6m ² 佐坂配水池 岩国市美和町佐坂46 1,192m ² 長谷配水池 岩国市美和町日宛729-2 327m ² 滑配水池 岩国市美和町滑3-2 318m ² 坂上配水池 岩国市美和町渋前694-2 244m ² 取水量 1,250m ³ /日 (長谷川 表流水 水利権 1,250m ³ /日) 浄水量 1,260m ³ /日 (水利権申請時浄水量)	
取水塔	RC造 幅2.00m 長3.00m 高19.00m
取水ポンプ	水中ポンプ 22kw φ80 Q=0.96m ³ /分 H=80m 2台
原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kw φ65 Q=0.6m ³ /分 H=15m 3台
膜ろ過原水ポンプ	水中ポンプ 3.7kw φ65*50 Q=0.4m ³ /分 H=25m 3台
ろ過設備	急速ろ過機 直径1.8 高2.00m 2基 処理能力817m ³ /日 膜ろ過機 (MF膜) 50m ² /本×4本×2基×3ユニット
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ 22.8ml/分 4台 薬注タンク 容量0.2m ³
浄水池	SUS製 幅3.50m 長7.00m 高2.00m 容量50m ³
受水槽	坂上ポンプ所 RC造 容量11.3m ³
送水ポンプ	東部浄水場 多段渦巻ポンプ 37kw φ100 Q=0.875m ³ /分 H=128m 2台 坂上ポンプ所 多段渦巻きポンプ 2.2kw φ40×32 Q=0.1m ³ /分 H=40m 2台 畑加圧設備 ブースターポンプ 2.2kw Q=0.067m ³ /分 H=75m 2台
配水池	佐坂配水池 PC造 ※緊急遮断弁有 直径14.00m 高4.30 容量650m ³ 長谷配水池 RC造 幅3.50m 長4.50m 高3.00m 池数1 容量47.25m ³ 滑配水池 RC造 幅4.50m 長6.80m 高3.00m 池数2 容量183.6m ³ 坂上配水池 RC造 1号 直径4.00m 高2.85m 容量35m ³ 2号 幅4.00m 長7.00m 高2.85m 容量80m ³
③ 秋掛浄水場 岩国市美和町秋掛179-5 315m ² 秋掛配水池 岩国市美和町秋掛227-2 153m ² 配水能力 54m ³ /日 (生見川 表流水)	
取水口	RC造
取水ポンプ	水中ポンプ 0.4kw φ50 Q=0.042m ³ /分 H=10m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 (小型浄水ユニット) 幅1.774m 長3.066m 高2.00m 50m ³ /日
滅菌設備	次亜塩素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク 容量100L
浄水池	RC造 幅2.80m 長3.00m 高1.20m 容量10m ³
送水ポンプ	多段渦巻きポンプ 2.2kw φ50 Q=0.06m ³ /分 H=40m 2台
配水池	RC造 幅3.05m 長5.95m 高1.50m 池数2 容量54m ³

(6) 本郷地区

① 本郷浄水場 岩国市本郷町 本郷配水池 岩国市本郷町 大迫加圧設備 岩国市本郷町 取水可能量 229.6m ³ /日 計画取水量 179m ³ /日	
取水井	第1 (深井戸) RC造 φ100 深100m 第2 (深井戸) RC造 φ150 深204m 第3 (深井戸) RC造 φ100 深82.8m 第4 (深井戸) RC造 φ100 深55m
取水ポンプ	第1 水中ポンプ 2.2kw φ32 Q=0.07m ³ /分 H=60m 第2 水中ポンプ 5.5kw φ50 Q=0.152m ³ /分 H=70m 第3 水中ポンプ 0.75kw φ25 Q=0.03m ³ /分 H=35m 第4 水中ポンプ 1.1kw φ25 Q=0.04m ³ /分 H=73m
浄水池	RC造 幅2.60m 長2.60m 高2.00m 容量13.52m ³
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 36ml/分 2台 薬注タンク 200L
送水ポンプ	本郷浄水場 5.5kw φ50 Q=0.222m ³ /分 H=65m 2台 大迫加圧設備 2.2kw Q=0.102m ³ /分 H=55m
配水池	RC造 幅3.90m 長6.00m 高4.00m 池数2 GL=298.5m 容量187.2m ³
② 宇塚浄水場 岩国市本郷町宇塚512-3 504m ² 宇塚高区配水池 岩国市本郷町宇塚706-3 269m ² 取水可能量 79.1m ³ /日 計画取水量 67.3m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.60m 長3.475m 高4.05m
取水ポンプ	0.4kw φ32 Q=0.047m ³ /分 H=13m 2台
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 3.9ml/分 2台 薬注タンク100ℓ
ろ過設備	急速ろ過機 (圧力式) SUS製 直径0.8m 高さ2m 2基 ろ過速度 150m/日 凝集剤PAC 2.53Kg/h
浄水池	SUS製 幅3.0m 長2.0m 高3.0m 池数2 GL=279m 容量36m ³ ※浄水池兼低区配水池
送水ポンプ	1.5kw φ25 Q=0.021m ³ /分 H=80m 2台
配水池	高区配水池 SUS製 幅3.5m 長2.0m 高2.5m 池数2 GL=352.5m 容量35m ³

③ 波野原浄水場 岩国市本郷町643-2 976m ² 波野原配水池 岩国市本郷町114-1 730m ² 取水量 102m ³ /日 (小屋ヶ迫浴 表流水) 浄水量 102m ³ /日	
取水口	RC造 幅1.70m 長9.00m 高4.30m
取水ポンプ	水中ポンプ 0.25kw φ25 Q=0.035m ³ /分 H=12m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径0.8m 高4.6m ろ過速度120m/日 2基 凝集剤 PAC 3.9ml/分
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 16ml/分 2台 薬注タンク200ℓ
浄水池	RC造 幅1.40m 長1.25m 高1.20m 池数1 容量2.1m ³
送水ポンプ	1.1kw φ32 Q=0.032m ³ /分 H=59m 2台
配水池	RC造 幅2.30m 長4.50m 高3.00m GL=224.5m 容量62.1m ³

④ 波野中浄水場 岩国市波野1228 848m ² 波野中配水池 岩国市波野580-1 496m ² 取水量 81m ³ /日 (小杉川 表流水) 浄水量 81m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅2.30m 長1.75m 高3.20m
取水ポンプ	1.5kw φ40 Q=0.068m ³ /分 H=20m 2台
ろ過設備	急速ろ過機 (除マンガン設備) 直径1.10m 高4.50m 処理能力97.52m ³ /日 凝集剤 PAC 22.8ml/分
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 22.8ml/分 2台 薬注タンク100ℓ
浄水池	RC造 幅1.50m 長1.50m 高1.70m 池数1 容量3.83m ³
送水ポンプ	3.7kw φ40 Q=0.062m ³ /分 H=65m 2台
配水池	RC造 幅2.30m 長4.60m 高3.00m 池数2 GL=209.1m 容量63.5m ³

(7) 美川地区

① 河山浄水場 岩国市美川町小川322-2 4,038m ² 河山配水池 岩国市美川町小川322-2 平石配水池 岩国市美川町小川2196-1 高ヶ原ポンプ所 岩国市美川町四馬神2198-1 高ヶ原配水池 岩国市美川町四馬神151-1 取水量 275m ³ /日 浄水量 250m ³ /日	
取水口	取水堰 RC造 幅0.60m 長0.60m 高0.80m 2箇所 取水柵 RC造 直径2.00m 高2.50m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径2.00m 高5.00m 処理能力250m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 処理能力250m ³ /日
浄水池	RC造 幅3.50m 長4.55m 高2.90m 容量38.9m ³
滅菌設備	河山浄水場 次亜塩素素注入ポンプ 10g/時 薬注タンク 100L 平石配水池、高ヶ原ポンプ所 次亜塩素素注入ポンプ
送水ポンプ	河山浄水場 2.2kw φ40 Q=0.17m ³ /分 H=34m 2台 高ヶ原ポンプ所 1.1kw φ32 Q=0.01m ³ /分 H=70m 2台
配水池	河山配水池 RC造 幅5.50m 長4.00m 高2.90m GL=145.9m 容量60.0m ³ 平石配水池 RC造 幅3.50m 長5.05m 高3.00m GL=110.9m 容量53.0m ³ 高ヶ原配水池 FRP製 幅3.50m 長3.00m 高1.70m GL=123.5m 容量18.0m ³
② 南桑浄水場 岩国市美川町南桑3571-1 1,022m ² 取水量 200m ³ /日 浄水量 175m ³ /日	
取水口	取水柵 RC造 幅1.50m 長1.30m 高1.75m
ろ過設備	急速ろ過機 鋼板製 直径1.2m 高さ5.4m 処理能力142m ³ /日 鋼板製 直径1.1m 高さ5.4m 処理能力91.2m ³ /日 緩速ろ過池 RC造 処理能力175m ³ /日
滅菌設備	次亜塩素素注入ポンプ 薬注タンク 100L
配水池(浄水池)	RC造 幅4.0m 長5.75m 高3.0m GL=104.1m 容量69m ³

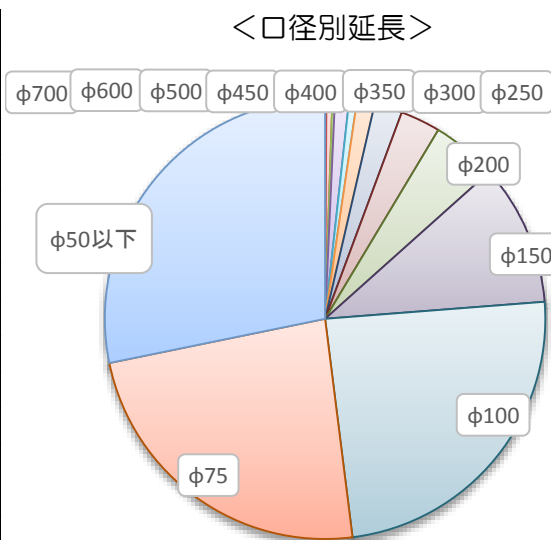
5 配水管

(1) 年度別布設延長表

(単位：m)

管種	口径(mm)	H24 年度末	H25 年度末	H26 年度末	H27	
					年度末	増減
鑄鉄管	700	755.0	755.0	755.0	755.0	0.0
	600	3,521.0	3,521.0	3,521.0	3,521.0	0.0
	500	1,472.0	1,472.0	1,472.0	1,472.0	0.0
	450	8,033.0	8,033.0	8,033.0	8,033.0	0.0
	400	4,507.0	4,507.0	4,507.0	4,507.0	0.0
	350	9,965.0	9,965.0	9,992.0	9,999.0	7.0
	300	14,346.0	14,380.0	14,439.0	14,770.0	331.0
	250	22,466.9	22,536.9	22,536.9	22,804.9	268.0
	200	28,857.5	34,869.5	34,942.5	35,095.5	153.0
	150	58,957.3	68,268.3	69,301.4	69,597.4	296.0
	100	90,296.2	94,941.2	96,228.2	97,100.2	872.0
	75	55,391.0	61,971.0	63,409.0	64,411.0	1,002.0
	50以下	15.1	15.1	15.1	15.1	0.0
	小計		298,583.0	325,235.0	329,152.1	332,081.0
鋼管	450	216.0	216.0	216.0	216.0	0.0
	400	18.0	18.0	18.0	18.0	0.0
	350	393.0	393.0	393.0	393.0	0.0
	300	252.0	252.0	252.0	252.0	0.0
	250	387.9	387.9	387.9	387.9	0.0
	200	202.2	202.2	202.2	202.2	0.0
	150	995.5	995.5	995.5	995.5	0.0
	100	188.9	188.9	204.9	204.9	0.0
	75	377.0	377.0	377.0	444.0	67.0
	50以下	1,293.3	1,293.3	1,336.3	1,327.3	-9.0
	小計		4,323.8	4,323.8	4,382.8	4,440.8
石綿管	小計	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

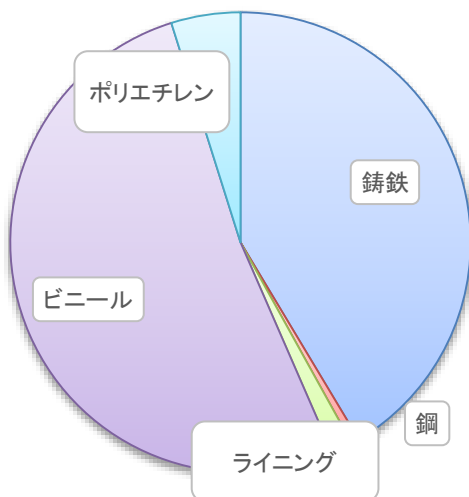
口径	延長	割合
φ700	755m	0.1%
φ600	3,521m	0.4%
φ500	1,472m	0.2%
φ450	8,266m	1.0%
φ400	4,564m	0.6%
φ350	10,408m	1.3%
φ300	16,424m	2.1%
φ250	23,530m	2.9%
φ200	38,394m	4.8%
φ150	83,293m	10.4%
φ100	194,464m	24.2%
φ75	190,663m	23.8%
φ50以下	226,342m	28.2%
合計	802,096m	100.0%



(単位：m)

管種	口径(mm)	H24 年度末	H25 年度末	H26 年度末	H27	
					年度末	増減
ライニング管	450	17.0	17.0	17.0	17.0	0.0
	400	39.0	39.0	39.0	39.0	0.0
	350	13.0	13.0	16.0	16.0	0.0
	300	87.0	87.0	87.0	87.0	0.0
	250	254.5	254.5	254.5	254.5	0.0
	200	222.0	302.0	302.0	302.0	0.0
	150	302.1	302.1	302.1	342.1	40.0
	100	940.8	1,113.8	1,113.8	1,113.8	0.0
	75	1,954.8	1,985.8	1,985.8	2,008.8	23.0
	50以下	7,759.8	7,941.8	7,941.8	7,926.8	-15.0
	小計	11,590.0	12,056.0	12,059.0	12,107.0	48.1
ビニール管	250	83.0	83.0	83.0	83.0	0.0
	200	394.5	394.5	394.5	394.5	0.0
	150	7,140.7	9,287.7	11,568.7	11,398.7	-170.0
	100	57,121.9	76,662.9	83,442.9	90,990.9	7,548.0
	75	92,790.9	114,420.9	116,899.9	119,731.9	2,832.0
	50	130,178.0	142,341.0	143,396.1	144,682.1	1,285.9
	40以下	28,468.1	43,834.1	45,383.1	47,225.1	1,842.0
	小計	316,177.1	387,024.1	401,168.2	414,506.1	13,337.9
ポリエチレン管	300	1,314.8	1,314.8	1,314.8	1,314.8	0.0
	200	2,149.8	2,399.8	2,399.8	2,399.8	0.0
	150	739.5	879.5	959.5	959.5	0.0
	100	4,815.2	4,815.2	5,054.2	5,054.2	0.0
	75	3,462.7	3,462.7	4,075.7	4,067.7	-8.0
	50	13,540.4	18,597.4	19,385.4	19,763.4	378.0
	40以下	4,490.8	5,326.8	5,328.9	5,401.8	72.9
	小計	30,513.2	36,796.2	38,518.3	38,961.2	442.9
合計		661,187.4	765,435.1	785,280.2	802,096.1	16,815.9

<管種別延長>



管種	延長	割合
鑄鉄	332,081m	41.4%
鋼	4,441m	0.5%
ライニング	12,107m	1.5%
ビニール	414,506m	51.7%
ポリエチレン	38,961m	4.9%
合計	802,096m	100.0%

6 施設写真

(1) 錦見浄水場



全景



運転管理室



原水ポンプ室



急速ろ過池

(2) 牛野谷加圧施設



牛野谷ポンプ所



牛野谷配水池

(3) 愛宕加圧設備



愛宕加圧設備



加圧ポンプ

(4) 平田加圧施設



平田ポンプ所



平田配水池

(5) 通津加圧施設



通津ポンプ所



通津配水池

(6) 高台団地施設



尾津一の谷団地ポンプ所



山手ブロック配水池

(7) 由宇地区施設



上北浄水場



拝岩配水池

(8) 玖珂地区施設



瀬田水源池



瀬田配水池

(9) 統合簡易水道施設



高森南浄水場



高森南配水池



美和東部浄水場



美和東部浄水場膜ろ過機

(10) 水管橋、橋梁添加配水管



愛宕橋水管橋



新寿橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

1	給水普及状況	・・・	61
2	電気使用量	・・・	62
3	配水量	・・・	64
4	給水状況	・・・	67
5	メーター設置状況	・・・	67
6	給水収益	・・・	68
7	水道料金早見表	・・・	70
8	加入金	・・・	70
9	職員構成	・・・	71
10	平成27年度建設改良工事	・・・	72

1 給水普及状況

(1) 年度別給水普及状況

	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H26 年度比較	
					増減	比率
行政区域内世帯数 (A)	68,797	68,494	68,325	68,193	△ 132	99.8%
行政区域内人口 (a)	148,639	146,498	145,027	143,364	△ 1,663	98.9%
給水区域内世帯数 (B)	56,795	58,351	58,572	58,916	344	100.6%
給水区域内人口 (b)	123,729	125,909	125,432	124,843	△ 589	99.5%
現在給水世帯数 (C)	51,894	53,349	53,680	54,138	458	100.9%
現在給水人口 (c)	113,141	115,175	115,055	114,646	△ 409	99.6%
対行政区域内 世帯数普及率% (C/A)	75.43	77.89	78.57	79.39	0.82	101.0%
対行政区域内 人口普及率% (c/a)	76.12	78.62	79.33	79.97	0.63	100.8%
対給水区域内 世帯数普及率% (C/B)	91.37	91.43	91.65	91.89	0.24	100.3%
対給水区域内 人口普及率% (c/b)	91.44	91.47	91.73	91.83	0.11	100.1%
給水戸数 (調定戸数)	54,060	56,306	56,817	57,622	805	101.4%

※和木町給水区域内の数値を含む

(参考 和木町)

	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H26 年度比較	
					増減	比率
和木町給水区域内世帯数	1,970	1,946	1,945	1,959	14	100.7%
和木町給水区域内人口	4,515	4,435	4,418	4,443	25	100.6%
和木町給水世帯数	1,970	1,946	1,945	1,959	14	100.7%
和木町給水人口	4,515	4,435	4,418	4,443	25	100.6%

2 電気使用量

(1) 月別電気使用量（主要施設のみ）

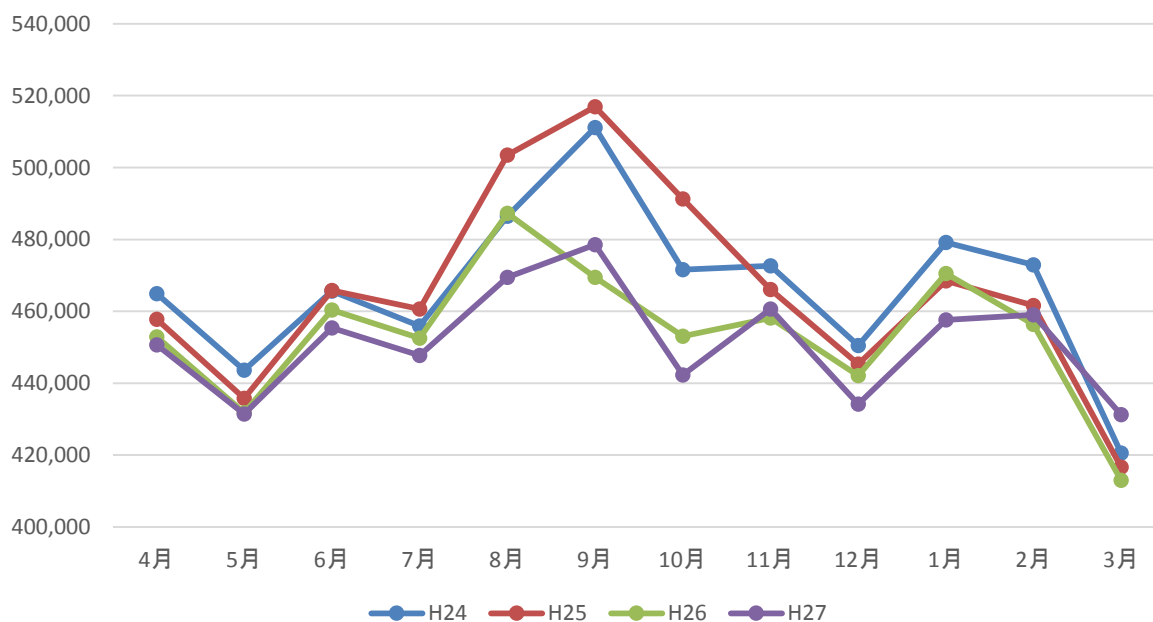
（単位：kWh）

月	錦見浄水場	牛野谷ポンプ所 （錦見浄水場系）	平田ポンプ所 （錦見浄水場系）
4	283,632	78,804	20,177
5	271,644	76,722	19,483
6	286,608	80,802	20,335
7	283,512	79,050	19,745
8	298,344	81,984	20,486
9	305,520	82,080	20,544
10	280,620	76,914	19,176
11	290,364	80,466	20,146
12	273,732	76,152	19,133
1	287,352	79,278	20,069
2	291,216	78,738	19,651
3	270,936	72,840	18,170
計	3,423,480	943,830	237,115
平均	285,290	78,653	19,760

月	玖珂 瀬田水源地	由宇 上北浄水場	合計
4	26,177	41,885	450,675
5	23,810	39,754	431,413
6	26,090	41,587	455,422
7	24,473	40,968	447,748
8	25,488	43,202	469,504
9	26,928	43,457	478,529
10	25,126	40,459	442,295
11	27,754	41,890	460,620
12	24,605	40,548	434,170
1	25,980	44,966	457,645
2	25,754	43,666	459,025
3	28,510	40,762	431,218
計	310,695	503,144	5,418,264
平均	25,891	41,929	451,522

(2) 年度別電気使用量（主要施設のみ）

	H24 年 度	H25 年 度	H26 年 度	H27 年 度	H26 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	464,954	457,790	452,907	450,675	△ 2,232	99.5%
5月	443,680	435,784	431,764	431,413	△ 351	99.9%
6月	465,652	465,835	460,359	455,422	△ 4,937	98.9%
7月	455,952	460,622	452,552	447,748	△ 4,804	98.9%
8月	486,503	503,438	487,238	469,504	△ 17,734	96.4%
9月	511,128	516,962	469,501	478,529	9,028	101.9%
10月	471,607	491,233	453,041	442,295	△ 10,746	97.6%
11月	472,700	466,093	458,128	460,620	2,492	100.5%
12月	450,535	445,352	442,086	434,170	△ 7,916	98.2%
1月	479,148	468,485	470,545	457,645	△ 12,900	97.3%
2月	472,945	461,666	456,366	459,025	2,659	100.6%
3月	420,558	416,644	412,974	431,218	18,244	104.4%
計	5,595,362	5,589,904	5,447,461	5,418,264	△ 29,197	99.5%
平 均	466,280	465,825	453,955	451,522	△ 2,433	99.5%



3 配水量

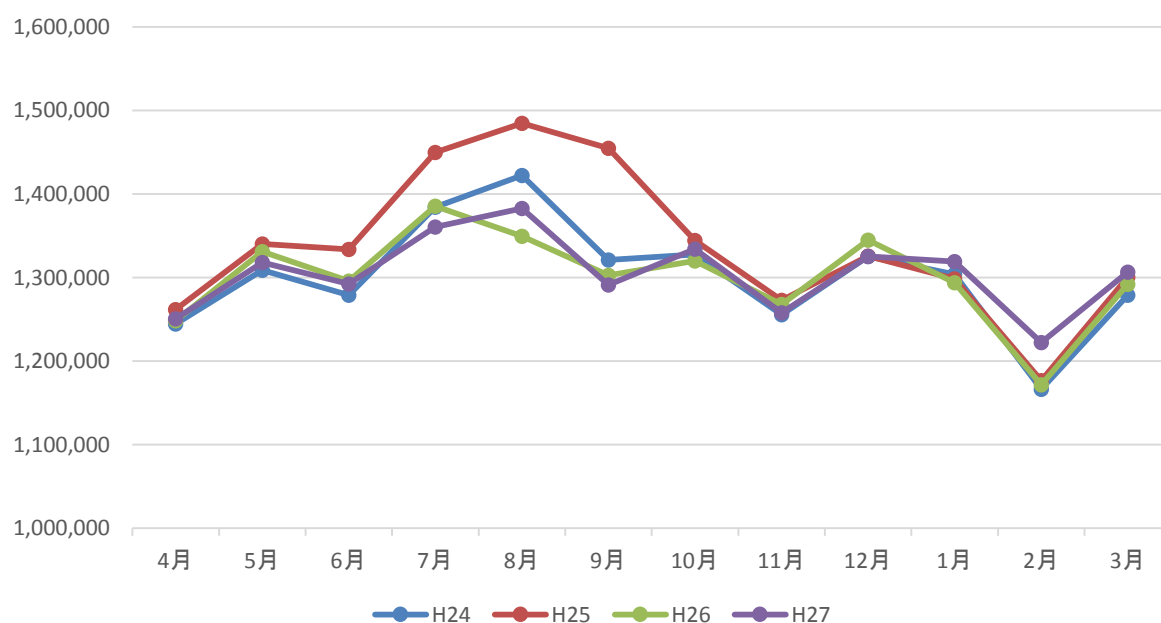
(1) 月別配水量

月	総配水量 (m ³)	1日最大 (m ³)	1日最小 (m ³)	1日平均 (m ³)	1人1日平均 (L)
4月	1,250,653	47,118	38,818	41,688	364
5月	1,317,907	45,408	37,492	42,513	371
6月	1,292,282	46,029	40,406	43,076	376
7月	1,360,638	47,651	39,001	43,892	383
8月	1,382,713	49,066	40,402	44,604	389
9月	1,291,302	44,668	40,106	43,043	375
10月	1,334,060	45,094	39,872	43,034	375
11月	1,257,814	43,866	39,399	41,927	366
12月	1,325,168	44,859	40,556	42,747	373
1月	1,319,199	49,405	38,953	42,555	371
2月	1,222,199	43,966	38,818	42,145	368
3月	1,306,606	44,875	39,672	42,149	368
計	15,660,541	-	-	-	-
平均	1,305,045	-	-	42,788	373

※ 1日最大 平成28年1月25日
1日最小 平成27年5月3日

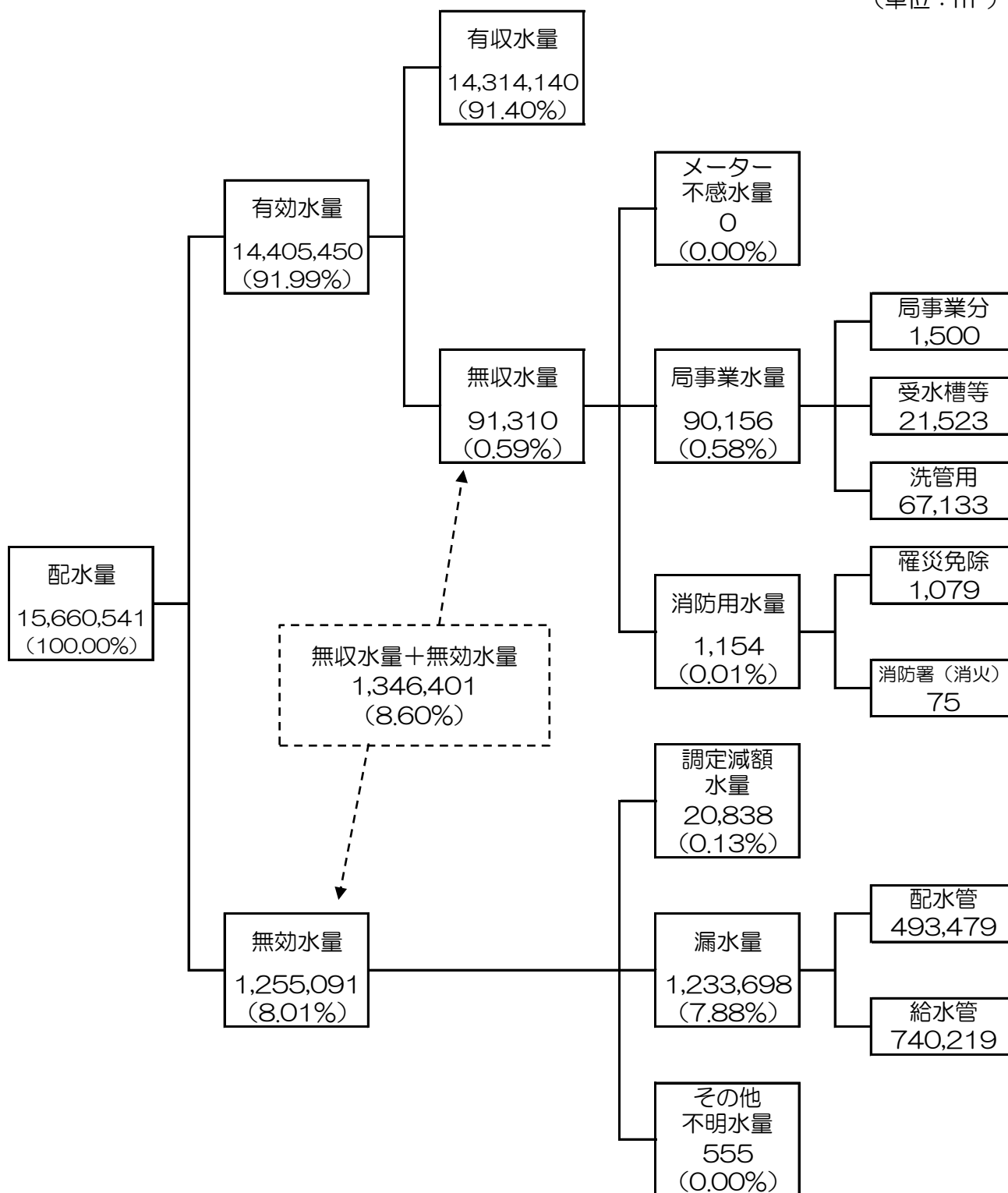
(2) 年度別配水量

	H24 年 度	H25 年 度	H26 年 度	H27 年 度	H26 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	1,244,652	1,261,680	1,248,349	1,250,653	2,304	100.2%
5月	1,308,667	1,340,419	1,330,873	1,317,907	△ 12,966	99.0%
6月	1,278,964	1,333,587	1,295,765	1,292,282	△ 3,483	99.7%
7月	1,384,464	1,449,677	1,385,482	1,360,638	△ 24,844	98.2%
8月	1,422,109	1,484,625	1,349,580	1,382,713	33,133	102.5%
9月	1,321,149	1,454,837	1,302,530	1,291,302	△ 11,228	99.1%
10月	1,327,551	1,344,468	1,320,054	1,334,060	14,006	101.1%
11月	1,255,722	1,272,711	1,267,760	1,257,814	△ 9,946	99.2%
12月	1,325,161	1,325,758	1,344,689	1,325,168	△ 19,521	98.5%
1月	1,303,758	1,298,583	1,294,046	1,319,199	25,153	101.9%
2月	1,166,231	1,176,624	1,171,533	1,222,199	50,666	104.3%
3月	1,278,811	1,300,309	1,291,860	1,306,606	14,746	101.1%
計	15,617,239	16,043,278	15,602,521	15,660,541	58,020	100.4%
平 均	1,301,437	1,336,940	1,300,210	1,305,045	4,835	100.4%



(3) 配水量分析

(単位：m³)



4 給水状況

(1) 年度別・用途別給水量

(単位：m³)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H26年度比較
一般用	14,389,698 (99.9%)	14,773,972 (99.8%)	14,286,309 (99.8%)	14,297,998 (99.8%)	11,689 -
公衆浴場用	5,795 (0.0%)	5,661 (0.1%)	5,353 (0.1%)	5,133 (0.1%)	△ 220 -
臨時用	10,731 (0.1%)	11,478 (0.1%)	10,552 (0.1%)	11,009 (0.1%)	457 -
計	14,406,224 (100.0%)	14,791,111 (100.0%)	14,302,214 (100.0%)	14,314,140 (100.0%)	11,926 -
有収水量率	92.2%	92.2%	91.7%	91.4%	△ 0.3%
有効水量率	92.7%	93.4%	92.3%	92.0%	△ 0.3%

5 メーター設置状況

(1) 年度別・口径別メーター設置数

(単位：個)

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H26年度比較
13mm	25,268 (46.37%)	26,625 (47.22%)	26,753 (46.96%)	27,167 (46.84%)	414 -
20mm	26,771 (49.13%)	27,253 (48.33%)	27,690 (48.60%)	28,272 (48.75%)	582 -
25mm	1,497 (2.75%)	1,528 (2.71%)	1,537 (2.70%)	1,557 (2.68%)	20 -
30mm	269 (0.49%)	276 (0.49%)	281 (0.49%)	288 (0.50%)	7 -
40mm	390 (0.72%)	399 (0.71%)	405 (0.71%)	404 (0.70%)	△ 1 -
50mm	197 (0.36%)	208 (0.37%)	208 (0.37%)	212 (0.37%)	4 -
75mm	75 (0.14%)	72 (0.13%)	72 (0.13%)	72 (0.12%)	0 -
100mm	15 (0.03%)	16 (0.03%)	16 (0.03%)	13 (0.02%)	△ 3 -
150mm	6 (0.01%)	5 (0.01%)	5 (0.01%)	5 (0.01%)	0 -
200mm	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	2 (0.00%)	0 -
250mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
300mm	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	1 (0.00%)	0 -
計	54,492 (100.00%)	56,386 (100.00%)	56,971 (100.00%)	57,994 (100.00%)	1,023 -

6 給水収益

(1) 月別収納状況

月	随 時	口 座 制	納 付 制	和 木 町	合 計
3・4	656件 603,972円	18,486件 88,057,828円	5,109件 63,360,556円	1,917件 8,950,398円	26,168件 160,972,754円
4・5	357件 358,280円	22,112件 94,594,735円	5,381件 53,586,964円		27,850件 148,539,979円
5・6	481件 452,253円	18,507件 92,687,775円	5,177件 68,454,907円	1,920件 10,133,075円	26,085件 171,728,010円
6・7	472件 428,946円	22,086件 90,518,015円	5,416件 62,285,283円		27,974件 153,232,244円
7・8	446件 911,314円	18,510件 95,526,988円	5,214件 77,716,683円	1,926件 9,816,809円	26,096件 183,971,794円
8・9	457件 1,064,639円	22,066件 95,602,792円	5,446件 57,707,917円		27,969件 154,375,348円
9・10	377件 330,897円	18,517件 93,096,619円	5,228件 67,063,796円	1,934件 9,131,771円	26,056件 169,623,083円
10・11	443件 511,829円	22,055件 94,533,981円	5,472件 53,557,780円		27,970件 148,603,590円
11・12	368件 546,951円	18,508件 91,741,740円	5,290件 59,366,886円	1,922件 9,098,988円	26,088件 160,754,565円
12・1	351件 519,666円	22,056件 93,270,936円	5,516件 53,889,091円		27,923件 147,679,693円
1・2	542件 567,112円	18,527件 94,181,297円	5,287件 66,615,843円	1,962件 9,442,264円	26,318件 170,806,516円
2・3	765件 738,369円	22,046件 89,245,787円	5,592件 51,046,873円		28,403件 141,031,029円
計	5,715件 7,034,228円	243,476件 1,113,058,493円	64,128件 734,652,579円	11,581件 56,573,305円	324,900件 1,911,318,605円

年度内収納	不能欠損	年度末残高	収納率
26,136件 160,916,042円		32件 56,712円	99.88% 99.96%
27,827件 148,507,418円		23件 32,561円	99.92% 99.98%
26,046件 171,643,178円		39件 84,832円	99.85% 99.95%
27,945件 153,199,550円		29件 32,694円	99.90% 99.98%
26,060件 183,922,602円		36件 49,192円	99.86% 99.97%
27,924件 154,260,858円		45件 114,490円	99.84% 99.93%
26,011件 169,509,595円		45件 113,488円	99.83% 99.93%
27,909件 148,479,945円		61件 123,645円	99.78% 99.92%
25,810件 158,709,788円		278件 2,044,777円	98.93% 98.73%
27,042件 144,227,865円		881件 3,451,828円	96.84% 97.66%
21,765件 150,553,716円		4,553件 20,252,800円	82.70% 88.14%
514件 591,768円		27,889件 140,439,261円	1.81% 0.42%
290,989件 1,744,522,325円	0件 0円	33,911件 166,796,280円	89.56% 91.27%

7 水道料金早見表（2ヶ月分）

(1) メーター口径13mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	864	896	928	961	993	1,026	1,058	1,090	1,123	1,155
10m ³	1,188	1,220	1,252	1,285	1,317	1,350	1,382	1,414	1,447	1,479
20m ³	1,512	1,603	1,695	1,787	1,879	1,971	2,062	2,154	2,246	2,338
30m ³	2,430	2,521	2,613	2,705	2,797	2,889	2,980	3,072	3,164	3,256
40m ³	3,348	3,461	3,574	3,688	3,801	3,915	4,028	4,141	4,255	4,368
50m ³	4,482	4,595	4,708	4,822	4,935	5,049	5,162	5,275	5,389	5,502
60m ³	5,616	5,767	5,918	6,069	6,220	6,372	6,523	6,674	6,825	6,976
70m ³	7,128	7,279	7,430	7,581	7,732	7,884	8,035	8,186	8,337	8,488
80m ³	8,640	8,791	8,942	9,093	9,244	9,396	9,547	9,698	9,849	10,000
90m ³	10,152	10,303	10,454	10,605	10,756	10,908	11,059	11,210	11,361	11,512
100m ³	11,664	11,847	12,031	12,214	12,398	12,582	12,765	12,949	13,132	13,316

(2) メーター口径20mm ※金額は税込み

(単位：円)

水量	0m ³	1m ³	2m ³	3m ³	4m ³	5m ³	6m ³	7m ³	8m ³	9m ³
0m ³	1,080	1,112	1,144	1,177	1,209	1,242	1,274	1,306	1,339	1,371
10m ³	1,404	1,436	1,468	1,501	1,533	1,566	1,598	1,630	1,663	1,695
20m ³	1,728	1,819	1,911	2,003	2,095	2,187	2,278	2,370	2,462	2,554
30m ³	2,646	2,737	2,829	2,921	3,013	3,105	3,196	3,288	3,380	3,472
40m ³	3,564	3,677	3,790	3,904	4,017	4,131	4,244	4,357	4,471	4,584
50m ³	4,698	4,811	4,924	5,038	5,151	5,265	5,378	5,491	5,605	5,718
60m ³	5,832	5,983	6,134	6,285	6,436	6,588	6,739	6,890	7,041	7,192
70m ³	7,344	7,495	7,646	7,797	7,948	8,100	8,251	8,402	8,553	8,704
80m ³	8,856	9,007	9,158	9,309	9,460	9,612	9,763	9,914	10,065	10,216
90m ³	10,368	10,519	10,670	10,821	10,972	11,124	11,275	11,426	11,577	11,728
100m ³	11,880	12,063	12,247	12,430	12,614	12,798	12,981	13,165	13,348	13,532

8 加入金

給水装置を新設し、又はメーターの口径を増径する者は、メーターの口径の区分に従い、次の表に掲げる額を加入金として納入しなければならない。この場合においてメーターの口径を増径する者が納付する加入金額は、新口径に係る加入金額と旧口径に係る加入金額との差額とする。

メーター口径	加入金額
13mm	54,000円
20mm	97,200円
25mm	183,600円
30mm	302,400円
40mm	507,600円
50mm	907,200円
75mm	1,944,000円
100mm以上	管理者が別に定める額

※金額は税込み

9 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	H26年度末	H27年度末	増 減
主 事	92	38	38	0
技 師		38	39	1
小 計	92	76	77	1
臨時職員	-	1	2	1
合 計	92	77	79	2

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	3 (3.9%)	1 (1.3%)	4 (5.2%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	7 (9.1%)	7 (9.1%)	14 (18.2%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	15 (19.5%)	14 (18.2%)	29 (37.7%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	11 (14.3%)	7 (9.1%)	18 (23.4%)
55 歳 以 上	2 (2.6%)	10 (13.0%)	12 (15.6%)
計	38 (49.4%)	39 (50.7%)	77 (100.0%)
平 均 年 齢	40歳 7月	44歳 7月	42歳 7月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	2 (2.6%)	3 (3.9%)	5 (6.5%)
5 年 以 上 10 年 未 満	5 (6.5%)	2 (2.6%)	7 (9.1%)
10 年 以 上 15 年 未 満	4 (5.2%)	3 (3.9%)	7 (9.1%)
15 年 以 上 20 年 未 満	8 (10.4%)	8 (10.4%)	16 (20.8%)
20 年 以 上	19 (24.7%)	23 (29.9%)	42 (54.6%)
計	38 (49.4%)	39 (50.7%)	77 (100.0%)
平 均 勤 続 年 数	20年 0月	23年 5月	21年 9月

10 建設改良工事

(1) 高所地区配水管等改良事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
(予算繰越) 由宇地区給水事業 送水管DIP-NSφ350 布設工事(平成26年度)	管工事760m	10,947,540 (17,847,540)	27.4.1~27.4.28
(予算繰越) 由宇地区給水事業 黒磯配水池築造に伴う付帯工事	排水構造物 擁壁端部処理工	5,507,028 (5,507,028)	27.4.1~27.5.29
由宇地区給水事業 送水管布設に伴う付帯工事	舗装工	1,043,280	27.4.17~27.6.30
由宇地区給水事業 送水管DIP-NSφ350 布設工事(平成27年度)	管工事199m	4,106,052	27.9.8~28.3.15
由宇地区給水事業 送水管布設に伴う付帯工事	舗装工	596,160	28.2.23~28.3.25

(2) 配水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
和木町和木四丁目 配水管DIPφ200布設工事	管工事72m	10,119,600	27.7.27~27.10.1
門前町二丁目 配水管DIPφ150他布設工事	管工事238m 消火栓1基	22,680,000	27.8.17~28.1.29
長野 配水管DIPφ150布設工事	管工事390m 消火栓1基	30,013,200	27.9.17~27.12.18
車町一丁目 配水管DIPφ100他移設工事	管工事48m 消火栓1基	7,916,400	27.9.28~28.1.27
錦見八丁目 配水管DIPφ 200移設及びφ100仮設工事	管工事38m	3,715,200	27.9.29~27.12.18
門前町三丁目 配水管φ150仮設工事	管工事52m	2,322,000	27.9.30~27.11.30
楠町二丁目 配水支管HPPEφ50移設工事	管工事48m	1,533,600	27.11.26~28.3.17
通津 配水管DIPφ200他移設工事	管工事14m	1,738,800	27.12.15~27.12.25
川下町二丁目 配水管DIPφ100移設工事	管工事24m	3,186,000	27.12.21~28.3.31
平田一丁目 配水管DIPφ75移設工事	管工事58m	1,771,200	28.2.25~28.3.17

(3) 由宇地区給水事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
(予算繰越) 由宇地区給水事業 送水管DIP-NSφ350 布設工事(平成26年度)	管工事760m	36,650,460 (59,750,460)	27.4.1~27.4.28
(予算繰越) 由宇地区給水事業 黒磯配水池築造に伴う付帯工事	排水構造物 擁壁端部処理工	18,436,572 (18,436,572)	27.4.1~27.5.29
由宇地区給水事業 送水管布設に伴う付帯工事	舗装工	3,492,720	27.4.17~27.6.30

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
由宇地区給水事業 送水管DIP-NSφ350布設 工事(平成27年度)	管工事199m	13,746,348	27.9.8~28.3.15
由宇地区給水事業 送水管布設に伴う付帯工事	舗装工	1,995,840	28.2.23~28.3.25

(4) 浄水施設整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
美和東部膜ろ過装置 整備工事	美和東部浄水場 膜ろ過制御装置2基	4,266,000	27.6.10~27.10.29
活性炭投入装置整備工事	活性炭投入タンク10m ³ 水中ポンプ、攪拌機他	2,192,400	27.6.29~27.9.29
谷津ポンプ所受水槽 整備工事	フロート弁、仕切弁 ストレーナ	3,132,000	27.7.27~27.12.15
送水ポンプ室 ホイスト クレーン更新工事	ホイストクレーン更新	1,188,000	27.11.20~28.3.24
高森南配水流量計 更新工事	電磁流量計φ150	1,998,000	27.12.2~28.3.29
美和地区残塩計更新工事	長野、長谷、滑配水池 残塩計各1基	7,117,200	27.12.3~28.3.24
神東配水池フェンス 取替工事	ネットフェンス39.25m 両開き門扉	1,717,200	27.12.7~28.3.28
送水真空ポンプ更新工事	水封式真空ポンプ1基	2,376,000	27.12.10~28.3.29
本郷地区薬注ポンプ 更新工事	本郷浄水場 滅菌装置ユニット	1,285,200	27.12.16~28.3.24
梅が丘配水池整備工事	外壁塗装 屋根防水	6,501,600	27.12.16~28.3.28
小瀬浄水場取水用水中 ポンプ取替工事	水中ポンプ1基	496,800	28.1.19~28.3.7
本郷第一水源地 取水流量計取替工事	差圧式流量計1基	540,000	28.1.25~28.3.24
東光寺ポンプ所整備工事	外壁塗装 屋根防水	2,635,200	28.1.27~28.3.29

(5) 水道施設耐震化事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
錦見法面補強工事 (その1)	法面補強工事	8,521,200	27.6.12~27.10.26
東光寺法面補強工事	法面補強工事	4,406,400	27.7.30~27.11.19
阿品ポンプ所 新築建築工事	ポンプ室一体型ステン スパネルタンク10m ³ 他	14,580,000	27.9.16~28.1.29
阿品ポンプ所 新築機械設備工事	送水ポンプ、吐出弁各2基 管工事29m	20,626,920	27.10.19~28.3.24
阿品ポンプ所送水管DIP φ75布設工事(その1)	管工事557m	23,878,800	27.10.22~28.2.25
平田第一ブロック緊急遮断 弁無停電電源装置更新工事	緊急遮断弁用直流電源 装置更新	1,782,000	27.10.29~28.3.10

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
由宇統合配水池造成工事	造成工事、法面工事 擁壁工事、管工事21m	42,066,000	27.11.9~28.3.30
由宇統合送水管布設工事 (平成27年度1工区)	管工事842m	62,953,200	27.11.9~28.3.30
由宇統合送水管布設工事 (平成27年度2工区)	管工事402m	43,146,000	27.11.9~28.3.30
阿品ポンプ所送水管DIP φ75布設工事(その2)	管工事378m	12,236,400	27.11.10~28.3.24
金山配水池造成工事	造成工事 杭基礎工事	8,218,800	27.11.11~28.2.25
本郷配水池造成工事	造成工事 杭基礎工事	14,612,400	27.11.12~28.2.25
高ヶ原ポンプ所築造工事	ステンレスパネルポンプ 室付受水槽	8,046,000	27.12.21~28.3.17
広域監視システム 設置工事	美川地区施設 監視装置設置3か所	16,696,800	27.12.22~28.3.18
錦見後次亜タンク 更新工事	次亜塩素酸ナトリウム 貯留槽更新	12,106,800	27.12.22~28.3.28

(6) 耐震管整備事業

工 事 名	工 事 内 容	工事費(円)	工期(年.月.日)
装束町六丁目 配水管DIPφ200耐震化工事	管工事69m	7,560,000	27.6.1~27.8.28
今津町一丁目 配水管DIPφ150連結工事	管工事12m	6,048,000	27.7.1~27.10.16
南岩国町五丁目 配水管DIPφ100耐震化工事	管工事100m 消火栓1基	7,862,400	27.7.4~27.9.30
小瀬 配水管DIPφ75耐震化工事	管工事294m 消火栓2基	16,772,400	27.7.9~27.10.20
装束町一丁目 配水管DIPφ150耐震化工事	管工事60m	4,773,600	27.7.15~28.3.30
麻里布町三丁目 配水管DIPφ150耐震化工事	管工事181m 消火栓1基	17,776,800	27.8.5~27.12.18
川西一丁目 配水管DIPφ100他耐震化工事	管工事299m 消火栓2基	19,504,800	27.8.6~27.12.28
山手町二丁目 配水管DIPφ150他耐震化工事	管工事17m	2,702,160	27.9.1~27.10.30
尾津町一丁目 配水管DIPφ200耐震化工事	管工事58m	38,772,000	27.9.8~28.2.29
川下町一丁目 配水管DIPφ75耐震化工事	管工事82m 消火栓1基	2,970,000	27.9.15~28.2.29
麻里布町七丁目 配水管DIPφ300耐震化工事	管工事49m	56,505,600	27.9.17~28.3.31
新港町四丁目 配水管DIPφ300耐震化工事	管工事259m 消火栓1基	40,500,000	27.10.15~28.2.2
昭和町一丁目 配水管DIPφ200耐震化工事	管工事249m 消火栓1基	20,055,600	27.10.29~28.2.2
錦見五丁目 配水管DIPφ150耐震化工事	管工事251m 消火栓2基	25,790,400	27.11.6~28.3.31

工 事 名	工 事 内 容	工事費 (円)	工期 (年.月.日)
和木町和木一丁目 配水管DIPφ100耐震化工事	管工事85m	6,264,000	27.11.11~28.1.19
由宇町南五丁目 配水支管HPPEφ50耐震化工事	管工事79m	2,449,440	27.11.13~28.3.24
新港町四丁目 配水管DIPφ200耐震化工事	管工事149m	0 (53,460,000)	27.11.13~28.6.30 (完成予定)
門前町二丁目 配水管DIPφ75耐震化工事	管工事55m 消火栓1基	3,834,000	27.11.16~28.2.2
元町四丁目 配水管DIPφ300耐震化工事	管工事62m 消火栓1基	14,839,200	27.11.16~28.3.11
由宇町西一丁目 配水管DIPφ75耐震化工事	管工事138m 消火栓1基	7,538,400	27.12.8~28.3.31
南岩国町一丁目 配水管DIPφ450耐震化工事	管工事48m	0 (64,800,000)	28.3.28~28.8.31 (完成予定)

(7) 保存工事の概況

区 分	工 事 内 容	工事請負費 (円)	材料費 (円)	直営費 (円)
原水及び 浄水関係	天日乾燥床補砂工事 ほか3件	5,463,504	0	0
配水関係	新港町四丁目配水管 DIPφ200布設工事	299,160	0	0
給水関係	通津小学校水飲み場 設置工事ほか2件	11,102,940	0	0
路面復旧関係	アスファルト舗装補修 工事ほか8件	2,489,166	0	0
総係関係	山手庁舎2階廊下空調機 リモコン修繕工事他2件	116,100	0	0

(Ⅳ) 財 政

1	平成27年度財政概況	・・・	77
2	平成27年度決算報告書	・・・	78
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	92
4	年度別貸借対照表比較	・・・	94
5	経営分析	・・・	98

1 平成27年度財政概況

収益的収支では、収入額 2,130,017,924円に対し、支出額 1,873,901,538円で、差引き 256,116,386円の純利益となりました。

資本的収支では、収入額 666,788,887円に対し、支出額 1,263,599,693円で、差引き 596,810,806円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 59,974,476円、減債積立金 50,000,000円、建設改良積立金 72,644,575円及び過年度損益勘定留保資金 414,191,755円で補てんしました。

また、当年度未処分利益剰余金は 506,302,957円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、減債積立金に 50,000,000円、建設改良積立金に 150,000,000円を積み立て、資本金に 122,644,575円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は 183,658,382円となります。

2 平成27年度決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財 源 充 当 額
第1款 水道事業収益	2,275,025,000	△ 4,873,000	-
第1項 営業収益	1,960,613,000	-	-
第2項 営業外収益	314,311,000	△ 4,873,000	-
第3項 特別利益	101,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 水道事業費用	2,007,302,000	△ 14,936,000	0	-	-	1,992,366,000
第1項 営業費用	1,904,583,000	△ 9,605,000	3,114,978	△ 8,519,014	-	1,889,573,964
第2項 営業外費用	82,519,000	△ 5,331,000	16,885,022	8,519,014	-	102,592,036
第3項 特別損失	200,000	-	-	-	-	200,000
第4項 予備費	20,000,000	-	△ 20,000,000	-	-	0

資本的収入

区 分	予 算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財 源 充 当 額	継続費逓次繰越額に係る財 源 充 当 額	
第1款 資本的収入	1,077,796,000	△ 198,431,000	879,365,000	61,342,000	-	940,707,000
第1項 固定資産売却代金	10,000	-	10,000	-	-	10,000
第2項 企業債	628,500,000	△ 121,800,000	506,700,000	24,600,000	-	531,300,000
第3項 国庫補助金	70,399,000	△ 11,748,000	58,651,000	29,442,000	-	88,093,000
第4項 工事負担金	85,492,000	△ 17,283,000	68,209,000	-	-	68,209,000
第5項 出資金	293,395,000	△ 47,600,000	245,795,000	7,300,000	-	253,095,000

資本的支出

区 分	予 算 額					合 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	1,744,227,000	△ 202,541,000	-	1,541,686,000	86,502,000	1,628,188,000
第1項 建設改良費	1,494,879,000	△ 189,776,000	-	1,305,103,000	86,502,000	1,391,605,000
第2項 企業債償還金	248,348,000	△ 12,765,000	-	235,583,000	-	235,583,000
第3項 予備費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	1,000,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
2,270,152,000	2,254,802,196	△ 15,349,804	
1,960,613,000	1,928,410,837	△ 32,202,163	うち、仮受消費税119,855,242円
309,438,000	326,390,948	16,952,948	うち、仮受消費税4,929,015円
101,000	411	△ 100,589	うち、仮受消費税15円

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	1,992,366,000	1,937,224,378	-	55,141,622	
-	1,889,573,964	1,834,569,120	-	55,004,844	うち、仮払消費税41,608,803円
-	102,592,036	102,504,876	-	87,160	うち、仮払消費税396円
-	200,000	150,382	-	49,618	うち、仮払消費税174円
-	0	0	-	0	

決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
666,788,887	△ 273,918,113	
39,370	29,370	うち、仮払消費税2,000円
357,900,000	△ 173,400,000	
85,335,000	△ 2,758,000	
52,419,480	△ 15,789,520	
171,095,037	△ 81,999,963	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企 業法26条の 規定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
1,263,599,693	125,741,200	-	125,741,200	238,847,107	
1,028,016,915	125,741,200	-	125,741,200	237,846,885	うち、仮払消費税69,909,677円
235,582,778	-	-	-	222	
0	-	-	-	1,000,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 596,810,806円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 59,974,476円、減債積立金 50,000,000円、建設改良積立金 72,644,575円及び過年度分損益勘定留保資金 414,191,755円で補てんした。

(2) 損益計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

1営業収益			(単位：円)
(1)給水収益	1,792,500,195		
(2)その他営業収益	<u>16,055,400</u>	1,808,555,595	
2営業費用			
(1)原水及び浄水費	442,824,569		
(2)配水費	134,952,091		
(3)給水費	224,919,874		
(4)業務費	144,407,209		
(5)総係費	299,272,363		
(6)減価償却費	539,436,255		
(7)資産減耗費	<u>7,147,956</u>	<u>1,792,960,317</u>	
営業利益			15,595,278
3営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	1,040,416		
(2)他会計補助金	21,053,832		
(3)長期前受金戻入	124,518,661		
(4)雑収益	<u>174,849,024</u>	321,461,933	
4営業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	77,090,840		
(2)雑支出	<u>3,700,173</u>	<u>80,791,013</u>	<u>240,670,920</u>
経常利益			256,266,198
5特別利益			
(1)過年度損益修正益	<u>396</u>	396	
6特別損失			
(1)固定資産売却損	91,630		
(2)過年度損益修正損	<u>58,578</u>	<u>150,208</u>	<u>△ 149,812</u>
当年度純利益			256,116,386
前年度繰越利益剰余金			127,541,996
その他未処分利益剰余金変動額			122,644,575
当年度未処分利益剰余金			<u><u>506,302,957</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	7,050,834,471	274,434,600	506,302,957
議会の議決による処分数額	122,644,575	0	△ 322,644,575
減債積立金の積立て	0	0	△ 50,000,000
建設改良積立金の積立て	0	0	△ 150,000,000
資本金への組入れ	122,644,575	0	△ 122,644,575
処分後残高	7,173,479,046	274,434,600	(繰越利益剰余金) 183,658,382

(4) 剰余金計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

資 本 金		剰 余 金		
		工事負担金	受 贈 財 産 額	国 庫 補 助 金
前 年 度 末 残 高	4,423,653,551	6,189,175	149,013,199	104,711,395
前 年 度 処 分 額	2,380,826,293	0	0	0
議会の議決による処分量	2,380,826,293	0	0	0
減債積立金の積立て	0	0	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0	0
資本金への組入れ	2,380,826,293	0	0	0
処 分 後 残 高	6,804,479,844	6,189,175	149,013,199	104,711,395
当 年 度 変 動 額	246,354,627	0	0	0
一般会計出資の受入れ	246,354,627	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
当年度純利益	0	0	0	0
当 年 度 末 残 高	7,050,834,471	6,189,175	149,013,199	104,711,395

(単位：円)

余 金		利 益 剰 余 金				資 合 本 計
その他資本剰余金	資本剰余金計	減積立債金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金計	
14,520,831	274,434,600	0	426,148,854	2,708,368,289	3,134,517,143	7,832,605,294
0	0	50,000,000	150,000,000	△ 2,580,826,293	△ 2,380,826,293	0
0	0	50,000,000	150,000,000	△ 2,580,826,293	△ 2,380,826,293	0
0	0	50,000,000	0	△ 50,000,000	0	0
0	0	0	150,000,000	△ 150,000,000	0	0
0	0	0	0	△ 2,380,826,293	△ 2,380,826,293	0
14,520,831	274,434,600	50,000,000	576,148,854	127,541,996 (※1)	753,690,850	7,832,605,294
0	0	△ 50,000,000	△ 72,644,575	378,760,961	256,116,386	502,471,013
0	0	0	0	0	0	246,354,627
0	0	△ 50,000,000	0	50,000,000	0	0
0	0	0	△ 72,644,575	72,644,575	0	0
0	0	0	0	256,116,386	256,116,386	256,116,386
14,520,831	274,434,600	0	503,504,279	506,302,957 (※2)	1,009,807,236	8,335,076,307

※1 繰越利益剰余金

※2 当年度未処分利益剰余金

(5) 貸借対照表 (平成28年3月31日)

資産の部

(単位：円)

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地		964,365,020	
イ 建物	599,251,068		
減価償却累計額	<u>△ 331,691,764</u>	267,559,304	
ウ 建物附属設備	110,278,829		
減価償却累計額	<u>△ 91,476,252</u>	18,802,577	
エ 構築物	17,973,668,162		
減価償却累計額	<u>△ 7,798,369,695</u>	10,175,298,467	
オ 機械及び装置	4,755,989,861		
減価償却累計額	<u>△ 3,096,645,131</u>	1,659,344,730	
カ 車両運搬具	43,615,643		
減価償却累計額	<u>△ 38,310,798</u>	5,304,845	
キ 工具、器具及び備品	149,437,615		
減価償却累計額	<u>△ 133,570,955</u>	15,866,660	
ク その他有形固定資産		8,019,278	
ケ 建設仮勘定		1,856,344,066	
有形固定資産合計			14,970,904,947

(2)無形固定資産

ア 電話加入権		4,276,244	
イ 商標権		88,290	
無形固定資産合計			<u>4,364,534</u>
固定資産合計			14,975,269,481

2 流動資産

(1)現金・預金

1,669,269,396

(2)未収金

515,580,848

貸倒引当金

△ 354,918

515,225,930

(3)貯蔵品

4,355,816

(4)前払金

316,000

(5)前払費用

849,401

(6)その他流動資産

200,000

流動資産合計

2,190,216,543

資産合計

17,165,486,024

負債の部			
3	固定負債		
	(1)企業債	4,111,246,997	
	(2)引当金		
	ア 修繕引当金	89,175,000	
	イ 退職給付引当金	226,254,546	
	固定負債合計	<u>315,429,546</u>	4,426,676,543
4	流動負債		
	(1)企業債	239,941,922	
	(2)未払金	430,213,783	
	(3)未払費用	21,565,883	
	(4)前受金	59,002	
	(5)引当金		
	ア 賞与等引当金	45,518,000	
	(6)その他流動負債	7,787,765	
	流動負債合計	<u>7,787,765</u>	745,086,355
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	3,352,658,321	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 248,284,622</u>	3,104,373,699
	(2)建設仮勘定長期前受金		<u>554,273,120</u>
	繰延収益合計		<u>3,658,646,819</u>
	負債合計		<u><u>8,830,409,717</u></u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		7,050,834,471
7	剰余金		
	(1)資本剰余金		
	ア 工事負担金	6,189,175	
	イ 受贈財産評価額	149,013,199	
	ウ 国庫補助金	104,711,395	
	エ その他資本剰余金	14,520,831	
	資本剰余金合計		274,434,600
	(2)利益剰余金		
	ア 建設改良積立金	503,504,279	
	イ 当年度未処分利益剰余金	<u>506,302,957</u>	
	利益剰余金合計		<u>1,009,807,236</u>
	剰余金合計		<u>1,284,241,836</u>
	資本合計		<u>8,335,076,307</u>
	負債資本合計		<u><u>17,165,486,024</u></u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	938,291,826	26,073,194	0	964,365,020
建物	600,331,117	0	1,080,049	599,251,068
建物附属設備	110,278,829	0	0	110,278,829
構築物	17,373,278,483	612,961,552	12,571,873	17,973,668,162
機械及び装置	4,715,437,581	76,962,920	36,410,640	4,755,989,861
車両運搬具	44,980,485	1,316,608	2,681,450	43,615,643
工具、器具及び備品	148,243,416	1,194,199	0	149,437,615
その他有形固定資産	8,019,278	0	0	8,019,278
建設仮勘定	1,467,651,219	956,790,630	568,097,783	1,856,344,066
計	25,406,512,234	1,675,299,103	620,841,795	26,460,969,542

無形固定資産明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	4,276,244	0	0
商標権	98,100	0	0
計	4,374,344	0	0

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	964,365,020	
13,470,336	457,002	331,691,764	267,559,304	
4,331,132	0	91,476,252	18,802,577	
344,966,728	8,273,615	7,798,369,695	10,175,298,467	
171,493,697	34,284,441	3,096,645,131	1,659,344,730	
2,359,581	2,547,378	38,310,798	5,304,845	
2,804,971	0	133,570,955	15,866,660	
-	-	-	8,019,278	
-	-	-	1,856,344,066	
539,426,445	45,562,436	11,490,064,595	14,970,904,947	

(単位：円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
-	4,276,244	
9,810	88,290	
9,810	4,364,534	

(7) 企業債明細書

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還高 残 高	発 行 価 額	利 率	償 還 期 間	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	平	
旧玖珂町 水源改地改良事業	4.3.25	90,000,000	4,623,166	56,315,791	33,684,209	-	5.50	34.3.25	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	5.3.25	5,400,000	255,730	3,261,398	2,138,602	-	4.40	35.3.25	//
//	5.3.30	2,100,000	114,207	1,446,115	653,885	-	4.50	33.3.20	地方公共団体金融機構
//	//	300,000	16,283	206,915	93,085	-	4.45	//	//
//	6.3.23	7,200,000	321,776	4,160,345	3,039,655	-	3.65	36.3.1	財務省理財局
//	//	2,900,000	147,066	1,894,821	1,005,179	-	3.70	34.3.20	地方公共団体金融機構
//	//	2,000,000	101,594	1,304,386	695,614	-	3.75	//	//
//	7.3.27	8,100,000	352,236	4,082,571	4,017,429	-	4.65	37.3.1	財務省理財局
//	//	3,200,000	160,000	1,842,686	1,357,314	-	4.75	35.3.20	地方公共団体金融機構
//	//	3,200,000	159,844	1,846,770	1,353,230	-	4.70	//	//
//	8.3.22	2,700,000	126,402	1,527,715	1,172,285	-	3.25	36.3.20	//
//	//	2,700,000	126,402	1,527,715	1,172,285	-	//	//	//
//	//	200,000	9,356	113,433	86,567	-	3.20	//	//
旧由宇町 老朽管更新事業	8.3.25	4,200,000	174,515	2,089,436	2,110,564	-	3.40	38.3.1	財務省理財局
旧由宇町 配水管整備事業	//	4,000,000	166,205	1,989,938	2,010,062	-	//	//	//
旧由宇町 老朽管更新事業	9.3.25	7,100,000	286,219	3,365,566	3,734,434	-	2.80	39.3.1	//
旧由宇町 上水道事業	9.3.26	2,000,000	90,419	1,060,041	939,959	-	2.85	37.3.20	地方公共団体金融機構
//	//	2,700,000	122,111	1,427,333	1,272,667	-	2.90	//	//
旧由宇町 老朽管更新事業	10.3.25	5,700,000	225,433	2,593,293	3,106,707	-	2.10	40.3.1	財務省理財局
旧由宇町 上水道事業	//	2,800,000	123,131	1,408,486	1,391,514	-	2.20	38.3.20	地方公共団体金融機構
//	//	600,000	26,385	302,661	297,339	-	2.15	//	//
//	11.3.24	2,600,000	111,965	1,200,866	1,399,134	-	2.10	39.3.20	//
//	//	700,000	30,145	323,311	376,689	-	//	//	//
旧由宇町 安全対策事業	11.4.30	5,100,000	197,936	2,134,005	2,965,995	-	2.00	41.3.25	財務省理財局
浄水施設整備事業	12.3.22	39,600,000	2,861,343	39,600,000	0	-	//	28.3.20	地方公共団体金融機構
旧由宇町 安全対策事業	//	2,600,000	109,857	1,096,136	1,503,864	-	//	40.3.20	//
//	//	1,800,000	76,054	758,862	1,041,138	-	//	//	//
浄水施設整備事業	12.3.24	59,400,000	4,292,014	59,400,000	0	-	//	28.3.1	財務省理財局
旧由宇町 安全対策事業	//	6,700,000	254,910	2,543,462	4,156,538	-	//	42.3.1	//
旧由宇町 上水道事業	13.3.22	3,900,000	162,892	1,511,224	2,388,776	-	1.70	41.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	13.3.26	10,500,000	780,758	10,500,000	0	-	1.60	28.3.1	財務省理財局
旧由宇町 老朽管更新事業	//	4,900,000	185,622	1,729,575	3,170,425	-	//	43.3.1	//
浄水施設整備事業	13.3.29	8,500,000	636,252	8,500,000	0	-	1.70	28.3.20	地方公共団体金融機構
旧玖珂町 施設整備事業	14.3.22	100,400,000	4,045,149	33,408,782	66,991,218	-	2.20	42.3.20	//
旧由宇町 上水道事業	//	11,000,000	443,194	3,660,324	7,339,676	-	//	//	//
浄水施設整備事業	14.3.25	78,300,000	2,481,001	30,246,688	48,053,312	-	//	44.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	//	33,100,000	1,198,082	9,894,927	23,205,073	-	//	//	//
旧玖珂町 施設整備事業	//	123,600,000	4,473,805	36,949,034	86,650,966	-	//	//	//
旧由宇町 老朽管更新事業	//	13,600,000	492,263	4,065,591	9,534,409	-	//	//	//
浄水施設整備事業	14.3.28	63,700,000	2,219,622	27,225,377	36,474,623	-	2.10	42.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	//	26,900,000	1,083,810	8,951,158	17,948,842	-	2.20	//	//
浄水施設整備事業	15.3.25	166,300,000	5,351,247	64,812,331	101,487,669	-	1.20	45.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	//	31,900,000	1,197,446	9,190,162	22,709,838	-	//	//	//
浄水施設整備事業	//	156,700,000	5,458,750	65,732,705	90,967,295	-	1.30	43.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	//	30,100,000	1,235,200	9,431,531	20,668,469	-	1.35	//	//
旧玖珂町 施設整備事業	//	191,000,000	7,837,980	59,847,919	131,152,081	-	//	//	//

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	平	
旧玖珂町 施設整備事業	15.5.26	236,900,000	9,040,980	70,104,812	166,795,188	-	0.90	45.3.25	財務省理財局
〃	15.5.29	32,100,000	1,344,025	10,421,729	21,678,271	-	〃	43.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	16.3.23	108,000,000	3,636,463	39,410,846	68,589,154	-	1.90	44.3.20	〃
通津地区給水区域拡大事業	〃	123,500,000	4,846,906	32,080,066	91,419,934	-	〃	〃	〃
浄水施設整備事業	16.3.25	108,000,000	3,324,730	36,032,384	71,967,616	-	〃	46.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	〃	122,000,000	4,286,478	28,288,789	93,711,211	-	2.00	〃	〃
浄水処理施設整備事業	17.3.23	109,100,000	7,069,184	72,069,492	37,030,508	-	1.55	33.3.20	地方公共団体金融機構
通津地区給水区域拡大事業	〃	28,500,000	1,082,729	6,169,722	22,330,278	-	2.10	45.3.20	〃
浄水処理施設整備事業	17.3.25	106,900,000	6,919,154	70,709,855	36,190,145	-	1.50	33.3.1	財務省理財局
通津地区給水区域拡大事業	〃	28,000,000	956,738	5,451,788	22,548,212	-	2.10	47.3.1	〃
〃	18.3.17	10,900,000	320,883	2,938,755	7,961,245	-	2.00	48.3.1	〃
〃	18.3.30	9,100,000	293,355	2,686,650	6,413,350	-	〃	46.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良事業	19.3.26	12,700,000	363,609	3,014,514	9,685,486	-	2.10	49.3.1	財務省理財局
水質監視機器整備事業	〃	16,100,000	1,689,210	14,387,059	1,712,941	-	1.40	29.3.1	〃
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.3.29	22,800,000	715,668	5,933,281	16,866,719	-	2.10	47.3.20	地方公共団体金融機構
水質監視機器整備事業	〃	12,900,000	1,369,401	11,506,529	1,393,471	-	1.75	29.3.20	〃
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	19.8.20	32,700,000	928,756	7,670,565	25,029,435	-	2.20	49.3.25	財務省理財局
〃	19.8.31	13,800,000	430,226	3,553,223	10,246,777	-	〃	47.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	20.3.25	48,000,000	2,972,994	22,662,071	25,337,929	-	1.40	36.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	〃	10,700,000	302,704	2,261,050	8,438,950	-	2.00	50.3.1	〃
〃	20.3.28	8,700,000	268,477	2,002,026	6,697,974	-	2.05	48.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	〃	38,800,000	2,397,255	18,088,379	20,711,621	-	1.70	36.3.20	〃
水質監視機器整備事業	21.3.25	8,300,000	842,166	5,722,504	2,577,496	-	1.00	31.3.1	財務省理財局
〃	〃	6,700,000	679,821	4,619,371	2,080,629	-	〃	31.3.20	地方公共団体金融機構
第三次浄水施設整備事業	〃	83,100,000	8,431,813	57,293,989	25,806,011	-	〃	31.3.1	財務省理財局
〃	〃	66,900,000	6,788,066	46,124,765	20,775,235	-	〃	31.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	21.3.25	14,400,000	403,303	2,669,332	11,730,668	-	1.90	51.3.1	財務省理財局
〃	〃	11,600,000	358,420	2,379,154	9,220,846	-	1.80	49.3.20	地方公共団体金融機構
浄水施設整備事業	22.3.25	19,100,000	1,450,304	8,447,166	10,652,834	-	1.20	35.3.1	財務省理財局
〃	〃	12,900,000	979,524	5,705,153	7,194,847	-	〃	35.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	〃	28,000,000	761,215	4,348,127	23,651,873	-	2.00	52.3.1	財務省理財局
〃	〃	19,000,000	516,538	2,950,516	16,049,484	-	〃	52.3.20	地方公共団体金融機構
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	〃	7,200,000	195,740	1,118,089	6,081,911	-	〃	52.3.1	財務省理財局
〃	〃	4,800,000	130,494	745,393	4,054,607	-	〃	52.3.20	地方公共団体金融機構
藤河・御庄地区給水事業	〃	16,700,000	454,010	2,593,346	14,106,654	-	〃	52.3.1	財務省理財局
〃	〃	11,300,000	307,204	1,754,779	9,545,221	-	〃	52.3.20	地方公共団体金融機構
配水施設整備事業	23.3.25	65,000,000	1,752,901	8,442,235	56,557,765	-	1.90	53.3.1	財務省理財局
高所地区配水管等改良・ 由宇地区給水事業	〃	52,000,000	1,402,321	6,753,788	45,246,212	-	〃	〃	〃
藤河・御庄地区給水事業	〃	115,000,000	3,101,287	14,936,262	100,063,738	-	〃	〃	〃
簡易水道事業（小瀬分）	23.4.1	12,852,428	527,748	2,561,612	10,290,816	-	1.50	45.3.25	〃
〃	〃	1,200,000	37,416	37,416	1,162,584	-	2.00	52.3.25	〃
〃	〃	10,560,132	375,426	1,804,600	8,755,532	-	〃	47.3.25	〃
〃	〃	10,061,332	776,660	3,566,316	6,495,016	-	4.40	35.3.25	〃
簡易水道事業（高森南分）	24.4.1	62,705,992	5,176,156	19,419,081	43,286,911	-	〃	〃	〃
〃	〃	81,272,412	6,024,161	22,632,502	58,639,910	-	4.30	36.3.25	〃
〃	〃	16,668,305	825,603	3,206,084	13,462,221	-	2.00	42.3.25	〃
上水道事業	25.3.25	411,000,000	11,271,125	33,314,303	377,685,697	-	1.50	55.3.1	〃
〃	〃	361,000,000	9,899,942	29,261,468	331,738,532	-	〃	〃	〃

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還高 残 高	発 行 額	利 率	償 還 期	備 考
			当 年 度	累 計					
	平	円	円	円	円	円	年 %	平	
簡易水道事業（美和分）	25.4.1	8,913,801	2,276,761	6,531,105	2,382,696	-	4.60	29.3.25	財務省理財局
//	//	13,771,798	2,748,173	7,868,482	5,903,316	-	4.80	30.3.25	//
//	//	16,800,000	1,866,000	5,598,000	11,202,000	-	0.652	34.3.31	（株）山口銀行
//	//	18,678,281	1,662,242	4,777,360	13,900,921	-	4.40	35.3.25	財務省理財局
//	//	25,856,085	2,050,296	5,898,250	19,957,835	-	4.30	36.3.25	//
//	//	50,430,329	3,645,768	10,533,178	39,897,151	-	3.85	37.3.25	//
//	//	22,804,807	1,520,777	4,412,750	18,392,057	-	3.40	38.3.25	//
//	//	11,162,798	706,005	2,064,462	9,098,336	-	2.60	39.3.25	//
//	//	33,143,678	1,881,587	5,550,540	27,593,138	-	1.70	41.3.25	//
//	//	49,429,129	2,568,121	7,553,554	41,875,575	-	2.00	42.3.25	//
//	//	68,907,970	2,387,085	6,993,758	61,914,212	-	2.40	48.3.25	//
//	//	36,433,539	1,199,927	3,525,874	32,907,665	-	2.10	49.9.1	//
//	//	37,000,000	1,175,121	2,892,407	34,107,593	-	//	50.9.1	//
//	//	36,840,000	6,140,000	18,420,000	18,420,000	-	1.47	31.3.25	（株）山口銀行
//	//	2,188,000	732,000	2,188,000	0	-	1.35	28.3.25	//
簡易水道事業（由西分）	//	4,082,236	245,465	721,980	3,360,256	-	2.00	40.3.25	財務省理財局
//	//	101,768,968	5,777,487	17,043,151	84,725,817	-	1.70	41.3.25	//
//	//	51,772,436	2,689,870	7,911,651	43,860,785	-	2.00	42.3.25	//
//	//	16,191,721	616,525	1,813,371	14,378,350	-	//	47.3.25	//
上水道事業	26.3.25	351,000,000	9,760,808	19,395,951	331,604,049	-	1.30	56.3.1	//
簡易水道事業（本郷分）	26.4.1	22,033,518	1,040,444	2,059,378	19,974,140	-	2.10	44.3.25	//
//	//	2,730,213	133,573	265,952	2,464,261	-	0.90	45.3.25	//
//	//	10,202,094	790,492	1,551,408	8,650,686	-	3.85	37.3.25	//
//	//	17,410,359	1,238,228	2,435,406	14,974,953	-	3.40	38.3.25	//
//	//	23,023,197	1,549,177	3,058,847	19,964,350	-	2.60	39.3.25	//
//	//	10,298,289	657,212	1,301,474	8,996,815	-	2.00	40.3.25	//
//	//	2,670,044	90,806	179,734	2,490,310	-	2.10	49.9.1	//
//	//	8,700,000	0	0	8,700,000	-	1.40	55.3.25	//
//	//	886,221	28,584	56,578	829,643	-	2.10	50.9.1	//
//	26.7.18	22,700,000	0	0	22,700,000	-	1.40	56.3.25	//
簡易水道事業（南桑分）	27.4.1	19,199,002	2,050,573	2,050,573	17,148,429	-	4.40	35.3.25	//
//	//	2,000,000	0	0	2,000,000	-	1.40	55.3.25	//
//	//	10,900,000	0	0	10,900,000	-	//	56.3.25	//
簡易水道事業（河山分）	//	15,789,498	1,470,963	1,470,963	14,318,535	-	4.30	36.3.25	//
//	//	21,461,916	1,796,967	1,796,967	19,664,949	-	3.85	37.3.25	//
//	//	2,152,491	110,675	110,675	2,041,816	-	0.90	45.3.25	//
上水道事業	28.3.25	291,400,000	0	0	291,400,000	-	0.50	58.3.1	//
//	//	333,300,000	0	0	333,300,000	-	0.70	起債前借	//
合 計		5,855,553,019	235,582,778	1,504,364,100	4,351,188,919				

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
水道事業収益	1,809,379,665	100.00	2,086,078,434	100.00
営業収益	1,623,977,615	89.75	1,884,312,100	90.33
給水収益	1,592,724,145	88.03	1,854,510,160	88.90
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
その他営業収益	31,253,470	1.73	29,801,940	1.43
営業外収益	185,377,205	10.25	201,761,452	9.67
受取利息及び配当金	436,816	0.02	456,627	0.02
他会計補助金	9,791,988	0.54	20,339,959	0.98
長期前受金戻入	0	0.00	0	0.00
雑収益	175,148,401	9.68	180,964,866	8.67
特別利益	24,845	0.00	4,882	0.00
固定資産売却益	0	0.00	0	0.00
過年度損益修正益	24,845	0.00	4,882	0.00
水道事業費用	1,655,117,190	100.00	1,812,802,217	100.00
営業費用	1,593,802,525	96.30	1,737,495,600	95.85
原水及び浄水費	307,579,189	18.58	365,583,202	20.17
配水及び給水費	303,664,385	18.35	317,858,025	17.53
受託工事費	0	0.00	0	0.00
業務費	179,834,715	10.87	160,679,112	8.86
総係費	324,721,003	19.62	367,398,327	20.27
減価償却費	469,046,400	28.34	517,824,557	28.56
資産減耗費	8,956,833	0.54	8,152,377	0.45
営業外費用	60,089,857	3.63	74,882,500	4.13
支払利息及び起業債取扱諸費	58,770,872	3.55	73,080,931	4.03
雑支出	1,318,985	0.08	1,801,569	0.10
特別損失	1,224,808	0.07	424,117	0.02
固定資産売却損	0	0.00	21,299	0.00
過年度損益修正損	1,224,808	0.07	402,818	0.02
当年度純利益	154,262,475	-	273,276,217	-

平成 26 年 度		平成 27 年 度		すう勢比率 (24年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	25年度	26年度	27年度	
2,117,758,964	100.00	2,130,017,924	100.00	115.3	117.0	117.7	
1,817,078,165	85.80	1,808,555,595	84.91	116.0	111.9	111.4	
1,800,987,465	85.04	1,792,500,195	84.15	116.4	113.1	112.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
16,090,700	0.76	16,055,400	0.75	95.4	51.5	51.4	
300,676,934	14.20	321,461,933	15.09	108.8	162.2	173.4	
725,531	0.03	1,040,416	0.05	104.5	166.1	238.2	
20,975,733	0.99	21,053,832	0.99	207.7	214.2	215.0	
130,537,230	6.16	124,518,661	5.85	-	-	-	
148,438,440	7.01	174,849,024	8.21	103.3	84.8	99.8	
3,865	0.00	396	0.00	19.6	15.6	1.6	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
3,865	0.00	396	0.00	19.6	15.6	1.6	
1,917,161,667	100.00	1,873,901,538	100.00	109.5	115.8	113.2	
1,794,969,827	93.63	1,792,960,317	95.68	109.0	112.6	112.5	
399,153,313	20.82	442,824,569	23.63	118.9	129.8	144.0	
336,147,647	17.53	359,871,965	19.20	104.7	110.7	118.5	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
144,329,459	7.53	144,407,209	7.71	89.3	80.3	80.3	
370,750,386	19.34	299,272,363	15.97	113.1	114.2	92.2	
531,604,716	27.73	539,436,255	28.79	110.4	113.3	115.0	
12,984,306	0.68	7,147,956	0.38	91.0	145.0	79.8	
77,964,096	4.07	80,791,013	4.31	124.6	129.7	134.5	
75,762,940	3.95	77,090,840	4.11	124.3	128.9	131.2	
2,201,156	0.11	3,700,173	0.20	136.6	166.9	280.5	
44,227,744	2.31	150,208	0.01	34.6	3,611.0	12.3	
0	0.00	91,630	0.00	-	-	-	
44,227,744	2.31	58,578	0.00	32.9	3,611.0	4.8	
200,597,297	-	256,116,386	-	177.2	130.0	166.0	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 24 年 度		平成 25 年 度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		12,875,376,939	88.16	14,162,072,777	87.69
有形固定資産		12,871,047,895	88.13	14,157,770,133	87.66
土地		877,698,191	6.01	900,702,572	5.58
立木		7,554,335	0.05	7,554,335	0.05
建物		309,938,612	2.12	296,013,761	1.83
建物附属設備		31,524,289	0.22	27,529,245	0.17
構築物		8,540,087,462	58.47	9,818,690,617	60.79
機械及び装置		2,029,414,156	13.90	1,925,420,497	11.92
車両運搬具		13,120,857	0.09	9,718,564	0.06
工具、器具及び備品		19,064,290	0.13	20,251,222	0.13
その他有形固定資産		-	-	-	-
建設仮勘定		1,042,645,703	7.14	1,151,889,320	7.13
無形固定資産		4,329,044	0.03	4,302,644	0.03
電話加入権		4,276,244	0.03	4,276,244	0.03
商標権		52,800	0.00	26,400	0.00
流動資産		1,729,425,120	11.84	1,988,611,117	12.31
現金・預金		1,092,447,304	7.48	1,524,868,478	9.44
未収金		626,077,444	4.29	452,605,529	2.80
貯蔵品		9,147,086	0.06	9,339,476	0.06
前払金		316,000	0.00	316,000	0.00
前払費用		1,237,286	0.01	1,281,634	0.01
その他流動資産		200,000	0.00	200,000	0.00
資産合計		14,604,802,059	100.00	16,150,683,894	100.00

平成 26 年 度		平成 27 年 度		すう勢比率 (24年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	25年度	26年度	27年度	
14,414,685,992	86.89	14,975,269,481	87.24	110.0	112.0	116.3	
14,410,311,648	86.87	14,970,904,947	87.22	110.0	112.0	116.3	
938,291,826	5.66	964,365,020	5.62	102.6	106.9	109.9	
-	-	-	-	100.0	-	-	
281,652,687	1.70	267,559,304	1.56	95.5	90.9	86.3	
23,133,709	0.14	18,802,577	0.11	87.3	73.4	59.6	
9,911,601,901	59.75	10,175,298,467	59.28	115.0	116.1	119.1	
1,756,001,706	10.59	1,659,344,730	9.67	94.9	86.5	81.8	
6,481,890	0.04	5,304,845	0.03	74.1	49.4	40.4	
17,477,432	0.11	15,866,660	0.09	106.2	91.7	83.2	
8,019,278	0.05	8,019,278	0.05	-	-	-	
1,467,651,219	8.85	1,856,344,066	10.81	110.5	140.8	178.0	
4,374,344	0.03	4,364,534	0.03	99.4	101.0	100.8	
4,276,244	0.03	4,276,244	0.02	100.0	100.0	100.0	
98,100	0.00	88,290	0.00	50.0	185.8	167.2	
2,174,617,766	13.11	2,190,216,543	12.76	115.0	125.7	126.6	
1,670,583,100	10.07	1,669,269,396	9.72	139.6	152.9	152.8	
497,088,746	3.00	515,225,930	3.00	72.3	79.4	82.3	
5,152,676	0.03	4,355,816	0.03	102.1	56.3	47.6	
316,000	0.00	316,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
1,277,244	0.01	849,401	0.00	103.6	103.2	68.7	
200,000	0.00	200,000	0.00	100.0	100.0	100.0	
16,589,303,758	100.00	17,165,486,024	100.00	110.6	113.6	117.5	

(2) 負債・資本の部

科目	年度	平成 24 年 度		平成 25 年 度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債		177,945,942	1.22	249,132,499	1.54
企業債		-	-	-	-
引当金		177,945,942	1.22	249,132,499	1.54
流動負債		531,171,940	3.64	444,948,759	2.75
企業債		-	-	-	-
未払金		499,796,506	3.42	354,545,876	2.20
未払費用		26,589,905	0.18	85,622,762	0.53
前受金		61,049	0.00	44,748	0.00
引当金		-	-	-	-
その他流動負債		4,724,480	0.03	4,735,373	0.03
繰延収益		-	-	-	-
長期前受金		-	-	-	-
建設仮勘定長期前受金		-	-	-	-
資本金		6,907,119,621	47.29	8,018,109,509	49.65
資本金		-	-	-	-
自己資本金		3,603,341,619	24.67	4,008,598,819	24.82
借入資本金		3,303,778,002	22.62	4,009,510,690	24.83
剰余金		6,988,564,556	47.85	7,438,493,127	46.06
資本剰余金		6,464,464,995	44.26	6,691,117,349	41.43
工事負担金		2,415,819,414	16.54	2,505,316,616	15.51
受贈財産評価額		1,294,681,886	8.86	1,294,681,886	8.02
国庫補助金		2,226,170,144	15.24	2,335,803,504	14.46
他会計補助金		125,195,438	0.86	125,195,438	0.78
その他資本剰余金		393,072,946	2.69	420,594,738	2.60
寄附金		9,525,167	0.07	9,525,167	0.06
利益剰余金		524,099,561	3.59	747,375,778	4.63
減債積立金		0	0.00	0	0.00
建設改良積立金		300,431,079	2.06	420,431,079	2.60
当年度未処分利益剰余金		223,668,482	1.53	326,944,699	2.02
負債・資本合計		14,604,802,059	100.00	16,150,683,894	100.00

平成 26 年 度		平成 27 年 度		すう勢比率 (24年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	25年度	26年度	27年度	
4,188,351,202	25.25	4,426,676,543	25.79	140.0	2,353.7	2,487.7	
3,927,215,191	23.67	4,111,246,997	23.95	-	-	-	
261,136,011	1.57	315,429,546	1.84	140.0	146.8	177.3	
915,509,580	5.52	745,086,355	4.34	83.8	172.4	140.3	
230,153,599	1.39	239,941,922	1.40	-	-	-	
610,396,385	3.68	430,213,783	2.51	70.9	122.1	86.1	
20,961,064	0.13	21,565,883	0.13	322.0	78.8	81.1	
97,196	0.00	59,002	0.00	73.3	159.2	96.6	
44,786,000	0.27	45,518,000	0.27	-	-	-	
9,115,336	0.05	7,787,765	0.05	100.2	192.9	164.8	
3,652,837,682	22.02	3,658,646,819	21.31	-	-	-	
3,174,541,595	19.14	3,104,373,699	18.08	-	-	-	
478,296,087	2.88	554,273,120	3.23	-	-	-	
4,423,653,551	26.67	7,050,834,471	41.08	116.1	64.0	102.1	
4,423,653,551	26.67	7,050,834,471	41.08	-	-	-	
-	-	-	-	111.2	-	-	
-	-	-	-	121.4	-	-	
3,408,951,743	20.55	1,284,241,836	7.48	106.4	48.8	18.4	
274,434,600	1.65	274,434,600	1.60	103.5	4.2	4.2	
6,189,175	0.04	6,189,175	0.04	103.7	0.3	0.3	
149,013,199	0.90	149,013,199	0.87	100.0	11.5	11.5	
104,711,395	0.63	104,711,395	0.61	104.9	4.7	4.7	
-	-	-	-	100.0	-	-	
14,520,831	0.09	14,520,831	0.08	107.0	3.7	3.7	
-	-	-	-	-	-	-	
3,134,517,143	18.89	1,009,807,236	5.88	142.6	598.1	192.7	
-	-	-	-	-	-	-	
426,148,854	2.57	503,504,279	2.93	139.9	141.8	167.6	
2,708,368,289	16.33	506,302,957	2.95	146.2	1,210.9	226.4	
16,589,303,758	100.00	17,165,486,024	100.00	110.6	113.6	117.5	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
有収率	%	92.2	92.2	91.7	91.4
施設利用率	%	51.2	49.9	48.4	48.2
最大稼働率	%	59.7	58.4	54.4	55.6
負荷率	%	85.9	85.4	88.9	86.6
配水管使用効率	m ³ /m	22.4	19.8	18.7	18.3
固定資産使用効率	m ³ /万円	12.1	11.3	10.8	10.5

(2) 生産性

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
職員1人当たり給水人口	人	2,095	2,094	2,019	1,977
職員1人当たり給水量	m ³	266,782	268,929	250,916	246,796
職員1人当たり営業収益	千円	30,074	34,260	31,879	31,182
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	110.56	125.38	125.92	125.23
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	114.80	122.53	122.09	122.20
給水量10,000m ³ 当りの職員数	人	14	14	15	15
料金徴収委託率	%	91.6	92.3	92.6	93.3

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。
$\frac{\text{一日最大配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の利用率と投資の適正化を判断する指標。大きいほど良好だが、100%に近づきすぎると配水能力のアップが必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日最大配水量}} \times 100$	施設効率を判断する指標。大きいほど効率的とされる。水道事業は季節的な需要変動があり、需要のピーク時に合わせた施設であるため、需要変動が大きいほど施設の効率が悪くなり、負荷率が小となる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{導送配水管延長}}$	配水管が効率的に使用されているかを示す指標。大きいほど良好とされるが、給水区域の人口密度によって影響を受けるため、一般的に人口密度が高いほど数値が高くなる。
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{有形固定資産}}$	有形固定資産に着目して施設の効率性を判断する指標。大きいほど良好とされる。

算式	説明
$\frac{\text{現在給水人口}}{\text{損益勘定職員数}}$	職員数が適正であるかを判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費} - \text{受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。
$\frac{\text{損益勘定職員数}}{\text{年間有収水量(1万m}^3) \div 366}$	事業規模に対する職員数が適正か判断する指標。小さいほど良好とされる。
$\frac{\text{口座振替数} + \text{徴収委託数}}{\text{全調定件数}} \times 100$	料金徴収における口座振替及び徴収委託（和木町・コンビニ払い）の割合を示す。

(3) 構成比率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
固定資産構成比率	%	88.2	87.7	86.9	87.2
流動資産構成比率	%	11.8	12.3	13.1	12.8
固定負債構成比率	%	23.8	26.4	25.2	25.8
自己資本構成比率	%	72.5	70.9	69.2	69.9

(4) 財務比率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
固定資産対長期資本比率	%	91.5	90.2	92.0	91.2
固定比率	%	121.6	123.7	125.5	124.9
流動比率	%	325.6	446.9	237.5	294.0
酸性試験比率	%	323.5	444.4	236.8	293.2
現金比率	%	205.7	342.7	182.5	224.0

(5) 回転率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
自己資本回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
固定資産回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
流動資産回転率	回	1.0	1.0	0.9	0.8
未収金回転率	回	2.4	3.5	3.8	3.6

(6) 収益率等

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
総収支比率	%	109.3	115.1	110.5	113.7
営業収支比率	%	101.9	108.4	101.2	100.9
利子負担率	%	1.8	1.8	1.8	1.8

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

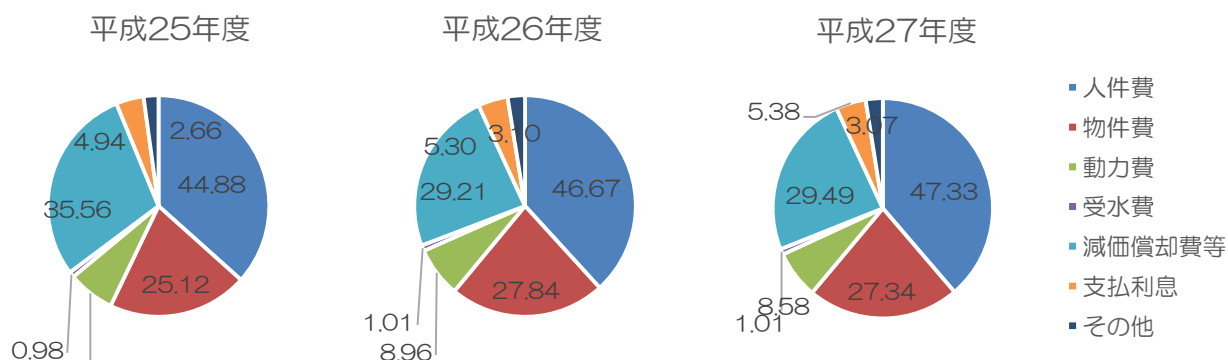
算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

(7) 給水原価の性質別構成内容

(単位：円・銭)

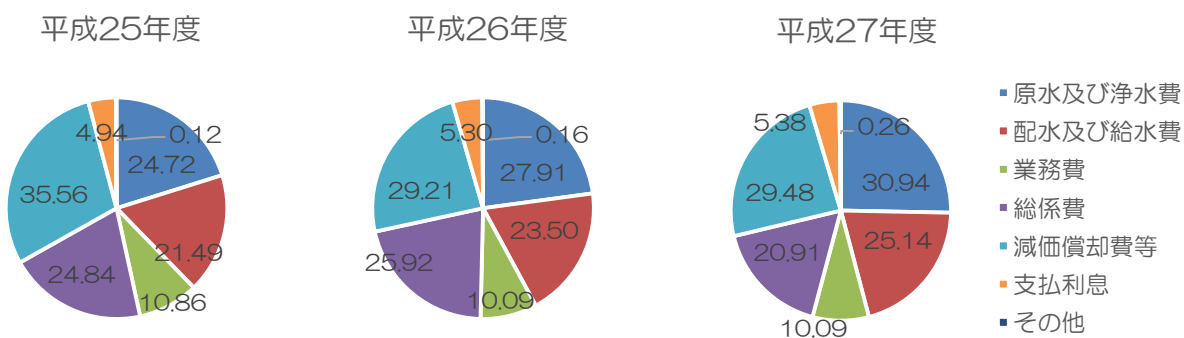
区 分	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
人 件 費	44.88	46.67	47.33
物 件 費	25.12	27.84	27.34
動 力 費	8.39	8.96	8.58
受 水 費	0.98	1.01	1.01
減価償却費等	35.56	29.21	29.49
支 払 利 息	4.94	5.30	5.38
そ の 他	2.66	3.10	3.07
計	122.53	122.09	122.20



(8) 給水原価の部門別構成内容

(単位：円・銭)

区 分	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
原水及び浄水費	24.72	27.91	30.94
配水及び給水費	21.49	23.50	25.14
業 務 費	10.86	10.09	10.09
総 係 費	24.84	25.92	20.91
減価償却費等	35.56	29.21	29.48
支 払 利 息	4.94	5.30	5.38
そ の 他	0.12	0.16	0.26
計	122.53	122.09	122.20



工業用水道事業

(I) 概 要

(II) 施 設

(III) 業 務

(IV) 財 政

the 1990s, the number of people with a mental health problem has increased in the UK (Mental Health Act 1983, 1998).

There is a growing awareness of the need to improve the lives of people with mental health problems. This has led to a number of initiatives, such as the National Institute for Mental Health (NIMH) in the USA, the Department of Health's (DoH) 'Mental Health Strategy' (DoH 2002) and the 'Mental Health Act 1983' (MHA 1983) in the UK. The MHA 1983 was replaced by the 'Mental Health Act 2003' (MHA 2003) in 2003. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems.

The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems.

The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems.

The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems.

The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems.

The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems. The MHA 2003 was designed to improve the lives of people with mental health problems by providing a framework for the care of people with mental health problems.

(I) 概 要

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 工業用水道事業の沿革 | ・・・ | 103 |
| 2 | 工業用水道事業の歩み | ・・・ | 104 |
| 3 | 平成27年度事業概況 | ・・・ | 105 |
| 4 | 写真で見る概要 | ・・・ | 105 |

1 工業用水道事業の沿革

昭和40年代に入り岩国市の産業誘致政策の一環として、本市南部通津地区の海面を埋め立て、工場敷地を造成することになり、旭化成(株)をはじめ数社の進出が決定していた。これらの工場に工場用水を給水するため、工業用水道布設事業として昭和45年10月に着工、昭和49年3月に完成し、同年10月より旭化成(株)・旧モラルコ(株)の二つの企業に給水を開始した。

その後、岩国市三角町三丁目地内の岩国市第二工場より工業用水道の給水申し込みがあり第一次拡張事業として配水池から門前町三丁目の国道手前までの配水管布設工事を水道局発注で昭和52年3月に完成した。また、門前町三丁目の国道から三角町三丁目の同工場までの配水管を岩国市の発注で昭和54年3月に完成し、同年4月より給水を開始した。以降中国電力(株)をはじめとして数社に給水し現在では12企業・工場となっている。

平成10年6月、上水道事業の水利権変更に伴い工業用水道事業の水利権も30,070m³から28,570m³に変更した。また、平成12年8月から老朽化した工業用水道ポンプ室の取水施設整備事業に着手し、平成14年2月に完成した。

平成12年11月4日の県道拡幅工事、平成13年3月24日の芸予地震による配水管漏水事故がそれぞれに発生したが、工業用水を利用している各企業の理解を得て、半日程度の断水で修理工事を完了し、送水を再開した。

平成16年7月、(株)岩国ウッドパワーの進出に伴い、旭化成建材(株)の保有分を12,500m³/日から11,708m³/日に変更し、(株)岩国ウッドパワーに792m³/日の給水を許可し、本稼働となる平成17年10月からは1,100m³/日の給水を許可した。

平成20年4月、山口県住宅供給公社の給水を中止した。

平成21年1月、昭和48年に布設されたφ600mm配水管にて漏水事故が発生し、断水となったが、各企業の協力のもと約2週間の復旧工事を経て、送水を再開した。

平成21年4月、岩国市第二工場の岩国市みすみクリーンセンターへの名称変更と同時に1,000m³/日に変更した。

平成23年7月、日本製紙クレシア(株)の基本使用水量の変更を行い、8,000m³/日から6,000m³/日とした。

平成25年1月、日本製紙クレシア(株)が生産設備を停止したため、基本使用水量を6,000m³/日から100m³/日へと大幅に減量した。

平成25年3月、愛宕山まちづくり安全協議会の事業終了に伴い、給水を廃止した。

平成26年1月、(株)竹中に100m³/日の給水を許可し、同年3月末で給水を廃止した。

2 工業用水道事業の歩み

年	月	事 項
S44年	9月	工業用水道事業認可申請
S45年	9月	工業用水道事業認可
	10月	工業用水道事業起工
S49年	3月	工業用水道事業完成
	8月	工業用水道通水開始（旭化成(株)・旧モラルコ(株)）
S51年	4月	岩国市第一工場給水開始
	12月	工業用水道第1次拡張事業認可申請
	12月	工業用水道第1次拡張事業起工（設計を含む）
S52年	3月	工業用水道第1次拡張事業認可
S53年	1月	工業用水道料金改定
S54年	4月	岩国市第二工場給水開始
	9月	中国電力(株)給水開始
S60年	4月	工業用水道料金改定
H元年	7月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事着工
H2年	3月	前川原水源地高圧水中ポンプ改修工事完成
H4年	4月	東洋自動機(株)給水開始
	6月	朝日鉄工(株)給水開始
	7月	大邦工業(株)給水開始
H5年	1月	旭興産(株)給水開始
	11月	(株)クレシア給水開始
H9年	10月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事着工
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事着工
H10年	6月	水利権変更許可申請（28,570m ³ ）山口県より許可
	9月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	10月	藤生町三丁目工業用水道配水管移設工事完成
H12年	2月	平田五丁目工業用水道配水管移設工事完成
	2月	山口県住宅供給公社給水開始
	8月	取水施設整備事業着工
	11月	県道拡幅工事に起因する配水管漏水事故
H13年	3月	芸予地震発生国道188号線陥没による配水管漏水事故
H14年	2月	取水施設整備事業完成
H16年	7月	(株)岩国ウッドパワー給水開始
H19年	6月	牛野谷町三丁目送水管、配水管移設工事完成
H20年	3月	牛野谷町三丁目送水管移設工事完成
	3月	取水ポンプ取替工事完成
	4月	山口県住宅供給公社給水中止
	11月	門前町三丁目配水管移設工事完成
H21年	1月	φ600配水管漏水事故
	4月	岩国市みすみクリーンセンター（旧第二工場）基本使用水量変更
H23年	2月	山口県住宅供給公社給水廃止
	6月	愛宕山まちづくり安全協議会給水開始
	7月	日本製紙クレシア(株)基本使用水量変更
H24年	7月	(株)ミツウロコ岩国発電所（旧(株)岩国ウッドパワー）社名変更
H25年	1月	日本製紙クレシア(株)基本使用水量変更（生産設備停止）
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管布設替工事完成
	3月	愛宕山まちづくり安全協議会給水廃止
H26年	1月	(株)竹中給水開始
	3月	南岩国町四丁目工業用水道配水管連結工事完成
	3月	(株)竹中給水廃止

3 平成27年度事業概況

平成27年度の基本使用水量は、前年度と変わりなく、日量16,858m³となりました。
また、漏水の早期発見に努め、安定供給を図るため、全管路を対象に漏水調査を行っています。
建設改良事業は、濁度計更新工事を 2,235,600円で実施しました。

4 写真で見る概要



水源（錦川伏流水 集水埋管で取水）



給水先 通津沖工業団地



給水先 中国電力株岩国発電所

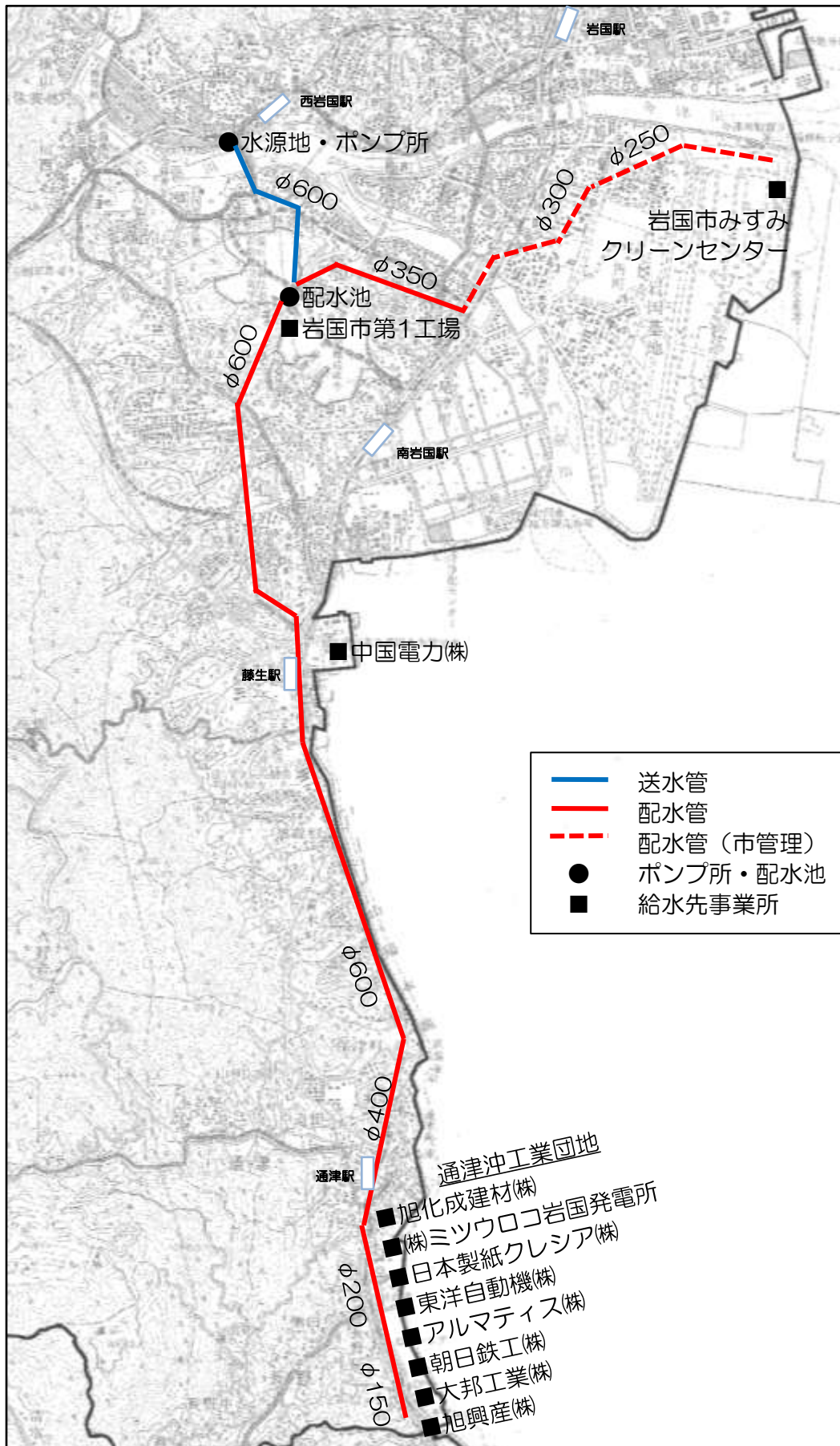


給水先 岩国市第一工場

(Ⅱ) 施 設

- 1 各施設及び給水先事業所位置図 . . . 107
- 2 工業用水道施設 . . . 108
- 3 工業用水道管路施設 . . . 108
- 4 施設写真 . . . 108

1 各施設及び給水先事業所位置図



2 工業用水道施設

ポンプ所	岩国市錦見7-31-7	337.42m ²	
配水池	岩国市平田5-92	644.00m ²	施設能力 28,570m ³ /日
導水管	FCD	φ800 φ500	
送水ポンプ	水中モーターポンプ	380kw	Q=20.0m ³ /分 H=80.0m 2台
送水管	FCD・GP	φ600	総延長2,665m
配水池	RC造フラットスラブ	GL=65.00m	幅27.85m 長23.10m 高4.20m 有効容量2,700m ³
配水管	FCD・GP	φ600~φ100	総延長14,290m

3 工業用水道管路施設

(単位：m)

	管種	口径 (mm)	H24 年度末	H25 年度末	H26 年度末	H27	
						年度末	増減
送水管	铸铁管	600	2,298	2,298	2,298	2,298	0
	鋼管	600	367	367	367	367	0
	合計		2,665	2,665	2,665	2,665	0
配水管	铸铁管	600	10,121	9,990	9,990	9,990	0
		400	1,024	1,155	1,155	1,155	0
		350	2,277	2,277	2,277	2,277	0
		200	578	578	578	578	0
		150	240	240	240	240	0
		100	4	4	4	4	0
	鋼管	600	46	46	46	46	0
	合計		14,290	14,290	14,290	14,290	0

4 施設写真



ポンプ所外観



送水ポンプ室



配水池



愛宕橋添架配水管

(Ⅲ) 業 務

- | | | | |
|---|------------|-----|-----|
| 1 | 給水普及状況 | ・・・ | 109 |
| 2 | 配水量 | ・・・ | 110 |
| 3 | 基本使用（契約）水量 | ・・・ | 111 |
| 4 | 工業用水道料金 | ・・・ | 111 |
| 5 | 職員構成 | ・・・ | 112 |

1 給水普及状況

(1) 給水先事業所数及び配水量

	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H26年度比較	
					増減	比率
給水先事業所数(箇所)	12	12	11	11	0	100.0%
1日基本使用水量(m ³)	16,958	16,958	16,858	16,858	0	100.0%
年間総配水量(m ³)	2,536,665	1,860,902	1,764,753	1,848,480	83,727	104.7%
1日最大配水量(m ³)	11,750	6,957	6,680	9,016	2,336	135.0%
1日最小配水量(m ³)	1,658	1,946	1,981	1,873	△108	94.5%
1日平均配水量(m ³)	6,950	5,098	4,835	5,050	215	104.4%

(2) 給水状況

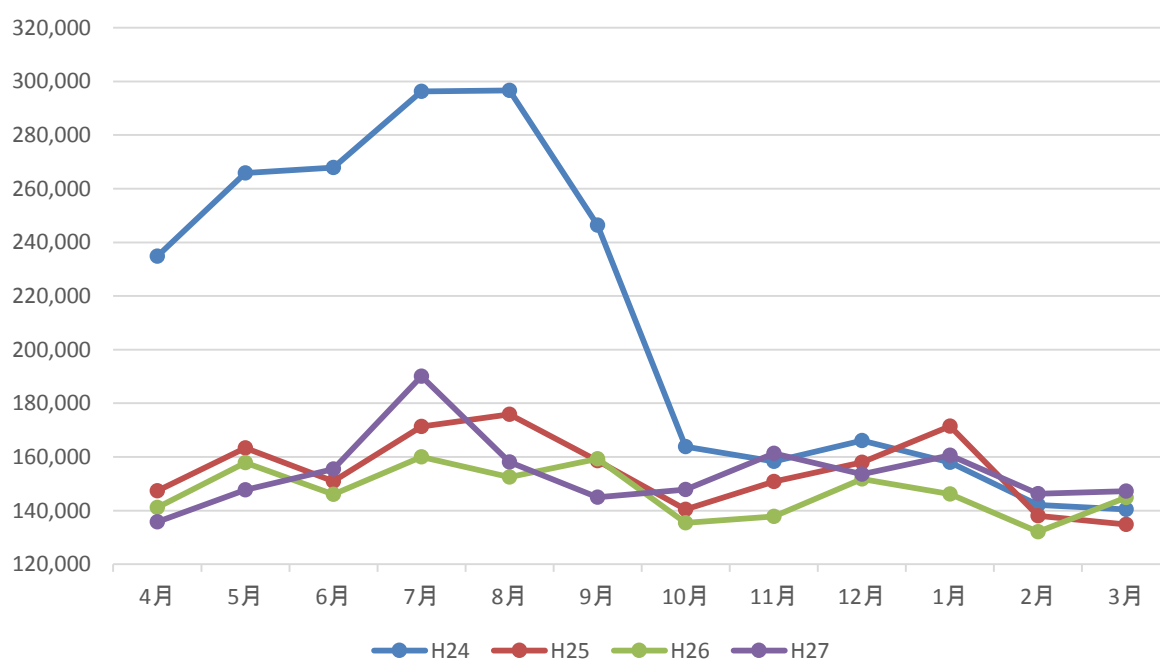
(単位：m³)

	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H26年度比較	
					増減	比率
旭化成建材株式会社	1,005,648	995,840	985,060	1,044,319	59,259	106.0%
アルマティス株式会社	16,465	17,364	16,778	14,217	△2,561	84.7%
岩国市第一工場	75,681	77,824	78,185	80,929	2,744	103.5%
岩国市みすみリ-ソ-	149,563	157,403	149,383	125,386	△23,997	83.9%
中国電力株式会社	366,020	319,742	294,332	343,123	48,791	116.6%
朝日鉄工株式会社	1,588	1,841	1,038	1,148	110	110.6%
旭興産株式会社	6,291	6,188	6,261	5,473	△788	87.4%
大邦工業株式会社	368	292	327	213	△114	65.1%
東洋自動機株式会社	6,983	8,398	7,262	6,296	△966	86.7%
日本製紙クレ-ソ-株式会社	643,866	8,612	9,659	10,540	881	109.1%
株式会社ミヅウチ岩国発電所	260,228	265,679	215,366	216,254	888	100.4%
愛宕山まちづくり安全協議会	1,481	-	-	-	-	-
株式会社竹中	-	107	-	-	-	-
計	2,534,182	1,859,290	1,763,651	1,847,898	84,247	104.8%

2 配水量

年度別配水量

	H24 年 度	H25 年 度	H26 年 度	H27 年 度	H26 年 度 比 較	
					増 減	比 率
4月	234,869	147,349	141,141	135,723	△ 5,418	96.2%
5月	265,898	163,326	157,795	147,649	△ 10,146	93.6%
6月	267,930	150,935	146,030	155,439	9,409	106.4%
7月	296,235	171,349	160,033	190,053	30,020	118.8%
8月	296,613	175,901	152,501	158,025	5,524	103.6%
9月	246,438	158,538	159,276	144,941	△ 14,335	91.0%
10月	163,831	140,424	135,457	147,867	12,410	109.2%
11月	158,313	150,806	137,736	161,292	23,556	117.1%
12月	166,097	157,971	151,713	153,488	1,775	101.2%
1月	158,021	171,478	146,147	160,558	14,411	109.9%
2月	142,054	138,003	132,031	146,212	14,181	110.7%
3月	140,366	134,822	144,893	147,233	2,340	101.6%
計	2,536,665	1,860,902	1,764,753	1,848,480	83,727	104.7%
平 均	211,389	155,075	147,063	154,040	6,977	104.7%



3 基本使用（契約）水量

給水契約事業所名	契約水量 (m ³ /日)	備 考 (数値の単位は m ³ /日)
旭化成建材(株)	11,708	20,000(S49.8)→17,576(S60.4)→15,876(H4.4)→ 12,500(H5.11)→11,708(H16.7)
アルマテイス(株)	100	100(S49.9) 旧名称 モラルコ(株)→アルコアケミカルズ(株)
岩国市第一工場	500	266(S51.4)→500(H3.4)
岩国市みすみ クリーンセンター	1,000	4,000(S54.4)→3,000(H18.4)→1,000(H21.4) 旧名称 第二工場
中国電力(株)	2,000	500(S54.9)→2,000(S55.8)
朝日鉄工(株)	100	100(H4.6)
旭興産(株)	100	100(H5.1)
大邦工業(株)	50	50(H4.7)
東洋自動機(株)	100	1,700(H4.4)→100(H8.7)
日本製紙クレシア(株)	100	3,376(H5.11)→8,000(H8.7)→6,000(H23.7)→100(H25.1) 旧名称 (株)クレシア
愛宕山まちづくり 安全協議会	廃止	100(H23.6)→廃止(H25.3)
山口県 住宅供給公社	廃止	250(H12.2)→1,100(H12.4)→500(H13.1)→中止(H20.4)→ 廃止(H23.2)
(株)ミツウロコ 岩国発電所	1,100	792(H16.7)→1,100(H17.10) 旧名称 (株)岩国ウッドパワー
(株)竹中	廃止	100(H26.1)→廃止(H26.3)
未売水	11,712	9,970(S49.9)→9,704(S51.4)→5,204(S54.9)→3,704(S55.8)→ 6,128(S60.4)→5,894(H3.4)→5,644(H5.1)→2,620(H8.7)→ 1,120(H10.6)→870(H12.2)→20(H12.4)→620(H13.1)→ 312(H17.10)→1,312(H18.4)→1,812(H20.4)→3,812(H21.4)→ 3,712(H23.6)→5,712(H23.7)→11,612(H25.1)→11,712(H25.3)→ 11,612(H26.1)→11,712(H26.3)
水利権	28,570	30,070(S49.8)→28,570(H10.6)

4 工業用水道料金

工業用水道料金改定表 ※消費税及び地方消費税は別途加算

種 別	S49.8.1～	S53.1.1～	S60.4.1～
基本料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
特定料金 (1m ³ につき)	9円00銭	16円50銭	20円20銭
超過料金 (1m ³ につき)	18円00銭	33円00銭	40円40銭

特定料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込んで給水を受けた場合の料金

超過料金・・・基本使用水量を超える給水を受けることを事前に管理者に申し込まずに給水を受けた場合の料金

5 職員構成

(1) 職員定数および実数

(単位：人)

	定 数	H26年度末	H27年度末	増 減
主 事	10	4	4	0
技 師		4	4	0
小 計	10	8	8	0
臨 時 職 員	-	0	0	0
合 計	10	8	8	0

(2) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年 齢	主 事	技 師	合 計
25 歳 未 満	1 (12.5%)	0 (0.0%)	1 (12.5%)
25 歳 以 上 35 歳 未 満	3 (37.5%)	1 (12.5%)	4 (50.0%)
35 歳 以 上 45 歳 未 満	0 (0.0%)	2 (25.0%)	2 (25.0%)
45 歳 以 上 55 歳 未 満	0 (0.0%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)
55 歳 以 上	0 (0.0%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)
計	4 (50.0%)	4 (50.0%)	8 (100.0%)
平 均 年 齢	28歳 9月	42歳 5月	35歳 7月

(3) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年 数	主 事	技 師	合 計
5 年 未 満	0 (0.0%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)
5 年 以 上 10 年 未 満	3 (37.5%)	0 (0.0%)	3 (37.5%)
10 年 以 上 15 年 未 満	1 (12.5%)	1 (12.5%)	2 (25.0%)
15 年 以 上 20 年 未 満	0 (0.0%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)
20 年 以 上	0 (0.0%)	1 (12.5%)	1 (12.5%)
計	4 (50.0%)	4 (50.0%)	8 (100.0%)
平 均 勤 続 年 数	7年 0月	17年 5月	12年 3月

(Ⅳ) 財 政

1	平成27年度財政概況	・・・	113
2	平成27年度決算報告書	・・・	114
3	年度別収益費用明細書比較	・・・	124
4	年度別貸借対照表比較	・・・	126
5	経営分析	・・・	130

1 平成27年度財政概況

収益的収支では、収入額 136,427,219円に対し、支出額 119,820,515円で、差引き16,606,704円の純利益となりました。

資本的収支では、収入はなく、支出額 22,143,479円で、差引き 22,143,479円の不足となりましたが、これは当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 165,600円、減債積立金 19,907,879円、過年度分損益勘定留保資金 2,070,000円で補てんしました。

また、当年度末処分利益剰余金は 98,982,144円となりましたが、地方公営企業法第32条第2項の規定に基づき、建設改良積立金に 20,000,000円を積み立て、資本金に19,907,879円を組み入れる予定のため、翌年度繰越利益剰余金は 59,074,265円となります。

2 平成27年度決算報告書

(1) 収入及び支出

収益的収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 工業用水道事業収益	146,428,000	1,247,000	-
第1項 営業収益	135,105,000	742,000	-
第2項 営業外収益	11,273,000	505,000	-
第3項 特別利益	50,000	-	-

収益的支出

区 分	予 算 額					小 計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 支 出 額	流 用 増 減 額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額	
第1款 工業用水道事業費用	137,495,000	2,303,000	0	-	-	139,798,000
第1項 営業費用	127,885,000	2,270,000	-	-	-	130,155,000
第2項 営業外費用	8,560,000	33,000	856,400	-	-	9,449,400
第3項 特別損失	50,000	-	-	-	-	50,000
第4項 予備費	1,000,000	-	△ 856,400	-	-	143,600

資本的支出

区 分	予 算 額					合計
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	流 用 増 減 額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	
第1款 資本的支出	25,408,000	-	-	25,408,000	-	25,408,000
第1項 建設改良費	5,400,000	-	-	5,400,000	-	5,400,000
第2項 企業債償還金	19,908,000	-	-	19,908,000	-	19,908,000
第3項 予備費	100,000	-	-	100,000	-	100,000

(単位：円)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考
147,675,000	147,003,273	△ 671,727	
135,847,000	135,347,026	△ 499,974	うち、仮受消費税10,025,665円
11,778,000	11,646,133	△ 131,867	うち、仮受消費税550,389円
50,000	10,114	△ 39,886	

地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越 額	合 計	決 算 額	地方公営企 業法26条第 2項の規定に よる繰越額	不 用 額	備 考
-	139,798,000	130,230,969	-	9,567,031	
-	130,155,000	120,781,990	-	9,373,010	うち、仮払消費税1,714,721円
-	9,449,400	9,448,979	-	421	
-	50,000	0	-	50,000	
-	143,600	0	-	143,600	

決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
	地方公営企業 法第26条の 規定による繰 越額	継続費 遞次繰 越額	合計		
22,143,479	-	-	-	3,264,521	
2,235,600	-	-	-	3,164,400	うち、仮払消費税165,600円
19,907,879	-	-	-	121	
0	-	-	-	100,000	

資本的収入額が資本的支出額に不足する額 22,143,479円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 165,600円、減債積立金 19,907,879円及び過年度分損益勘定留保資金 2,070,000円で補てんした。

(2) 損益計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

1営業収益			(単位：円)
(1)給水収益	<u>125,321,361</u>	125,321,361	
2営業費用			
(1)原水及び配水費	61,629,429		
(2)総係費	14,544,463		
(3)減価償却費	42,545,935		
(4)資産減耗費	<u>347,442</u>	<u>119,067,269</u>	
営業利益			6,254,092
3営業外収益			
(1)受取利息及び配当金	200,208		
(2)他会計補助金	728,000		
(3)長期前受金戻入	3,270,609		
(4)雑収益	<u>6,896,927</u>	11,095,744	
4営業外費用			
(1)支払利息及び企業債取扱諸費	752,579		
(2)雑支出	<u>667</u>	<u>753,246</u>	<u>10,342,498</u>
經常利益			<u>16,596,590</u>
5特別利益			
(1)過年度損益修正益	<u>10,114</u>	<u>10,114</u>	<u>10,114</u>
当年度純利益			16,606,704
前年度繰越利益剰余金			62,467,561
その他未処分利益剰余金変動額			<u>19,907,879</u>
当年度未処分利益剰余金			<u><u>98,982,144</u></u>

(3) 剰余金処分計算書

(単位：円)

	資 本 金	未処分利益剰余金
当 年 度 末 残 高	788,512,146	98,982,144
議会の議決による処分数額	19,907,879	△ 39,907,879
建設改良積立金の積立て	0	△ 20,000,000
資本金への組入れ	19,907,879	△ 19,907,879
処 分 後 残 高	808,420,025	(繰越利益剰余金) 59,074,265

(4) 剰余金計算書（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）

	資本金	剰	
		利 益	
		減債積立金	利益積立金
前年度末残高	686,512,004	51,380,383	13,409,650
前年度処分額	102,000,142	0	0
議会の議決による処分額	102,000,142	0	0
建設改良積立金の積立て	0	0	0
資本金への組入れ	102,000,142	0	0
処分後残高	788,512,146	51,380,383	13,409,650
当年度変動額	0	△ 19,907,879	0
減債積立金の使用	0	△ 19,907,879	0
当年度純利益	0	0	0
当年度末残高	788,512,146	31,472,504	13,409,650

(単位：円)

余 金			資 本 合 計
建 設 改 良	未 処 分 利 益	余 金 合 計	
積 立 金	余 金	金	
104,616,689	179,467,703	348,874,425	1,035,386,429
15,000,000	△ 117,000,142	△ 102,000,142	0
15,000,000	△ 117,000,142	△ 102,000,142	0
15,000,000	△ 15,000,000	0	0
0	△ 102,000,142	△ 102,000,142	0
119,616,689	62,467,561 (※1)	246,874,283	1,035,386,429
0	36,514,583	16,606,704	16,606,704
0	19,907,879	0	0
0	16,606,704	16,606,704	16,606,704
119,616,689	98,982,144 (※2)	263,480,987	1,051,993,133

※1 繰越利益剰余金

※2 当年度未処分利益剰余金

(5) 貸借対照表（平成28年3月31日）

資産の部

（単位：円）

1 固定資産

(1)有形固定資産

ア 土地 17,457,297

イ 建物 34,259,394

減価償却累計額 △ 11,655,042 22,604,352

ウ 建物附属設備 4,122,885

減価償却累計額 △ 3,428,586 694,299

エ 構築物 985,184,147

減価償却累計額 △ 705,190,782 279,993,365

オ 機械及び装置 594,857,030

減価償却累計額 △ 444,381,703 150,475,327

カ 車両運搬具 810,000

減価償却累計額 △ 743,921 66,079

キ 工具、器具及び備品 5,877,100

減価償却累計額 △ 5,583,245 293,855

有形固定資産合計 471,584,574

固定資産合計 471,584,574

2 流動資産

(1)現金・預金

699,516,902

(2)未収金

13,034,414

(3)貯蔵品

56,646

(4)前払費用

16,150

流動資産合計

712,624,112

資産合計

1,184,208,686

負債の部			
3	固定負債		
	(1)企業債	11,239,234	
	(2)引当金		
	ア 修繕引当金	10,000,000	
	イ 退職給付引当金	25,072,907	
	固定負債合計	<u>35,072,907</u>	46,312,141
4	流動負債		
	(1)企業債	20,233,270	
	(2)未払金	7,047,687	
	(3)未払費用	270,728	
	(4)引当金		
	ア 賞与等引当金	3,582,000	
	(5)その他流動負債	227,437	
	流動負債合計	<u>227,437</u>	31,361,122
5	繰延収益		
	(1)長期前受金	61,083,508	
	長期前受金収益化累計額	<u>△ 6,541,218</u>	
	繰延収益合計	<u>54,542,290</u>	54,542,290
	負債合計		<u>132,215,553</u>
資本の部			
6	資本金		
	(1)資本金		788,512,146
7	剰余金		
	(1)利益剰余金		
	ア 減債積立金	31,472,504	
	イ 利益積立金	13,409,650	
	ウ 建設改良積立金	119,616,689	
	エ 当年度未処分利益剰余金	98,982,144	
	利益剰余金合計	<u>263,480,987</u>	263,480,987
	剰余金合計		<u>263,480,987</u>
	資本合計		<u>1,051,993,133</u>
	負債資本合計		<u>1,184,208,686</u>

(6) 固定資産明細書

有形固定資産明細書

資産の種類	年度当初の 現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
土地	17,457,297	0	0	17,457,297
建物	34,259,394	0	0	34,259,394
建物附属設備	4,122,885	0	0	4,122,885
構築物	985,184,147	0	0	985,184,147
機械及び装置	599,735,856	2,070,000	6,948,826	594,857,030
車両運搬具	810,000	0	0	810,000
工具、器具及び備品	5,877,100	0	0	5,877,100
計	1,647,446,679	2,070,000	6,948,826	1,642,567,853

(7) 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	当年度減少額	
			当年度償還高	償還高累計
	平	円	円	円
取水施設整備事業	13.3.26	50,300,000	3,477,472	46,766,665
//	13.3.29	79,700,000	5,543,749	74,061,606
//	14.3.25	65,800,000	4,477,138	56,628,806
//	14.3.28	94,200,000	6,409,520	81,070,419
合計		290,000,000	19,907,879	258,527,496

(単位：円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
-	-	-	17,457,297	
832,503	0	11,655,042	22,604,352	
244,899	0	3,428,586	694,299	
20,451,245	0	705,190,782	279,993,365	
20,978,646	6,601,384	444,381,703	150,475,327	
38,642	0	743,921	66,079	
0	0	5,583,245	293,855	
42,545,935	6,601,384	1,170,983,279	471,584,574	

未償還残高	発行価額	利 率	償 還 終 期	備 考
円	円	年 %	平	
3,533,335	-	1.60	29.3.1	財務省理財局
5,638,394	-	1.70	29.3.20	地方公共団体金融機構
9,171,194	-	1.60	30.3.1	財務省理財局
13,129,581	-	//	30.3.20	地方公共団体金融機構
31,472,504				

3 年度別収益費用明細書比較

科目	年度		年度	
	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 24 年度	平成 25 年度
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
工業用水道事業収益	165,821,776	100.00	132,875,845	100.00
営業収益	157,967,429	95.26	124,465,729	93.67
給水収益	157,967,429	95.26	124,465,729	93.67
受託工事収益	0	0.00	0	0.00
営業外収益	7,853,482	4.74	8,408,396	6.33
受取利息及び配当金	183,610	0.11	179,810	0.14
他会計補助金	268,000	0.16	576,000	0.43
長期前受金戻入	0	0.00	0	0.00
雑収益	7,401,872	4.46	7,652,586	5.76
特別利益	865	0.00	1,720	0.00
過年度損益修正益	865	0.00	1,720	0.00
その他特別利益	0	0.00	0	0.00
工業用水道事業費用	144,101,935	100.00	118,935,917	100.00
営業費用	142,404,273	98.82	117,521,542	98.81
原水及び配水費	73,201,161	50.80	64,298,328	54.06
受託工事費	0	0.00	0	0.00
総係費	15,530,144	10.78	10,999,923	9.25
減価償却費	53,672,968	37.25	41,079,043	34.54
資産減耗費	0	0.00	1,144,248	0.96
営業外費用	1,697,662	1.18	1,387,731	1.17
支払利息及び企業債取扱諸費	1,697,662	1.18	1,387,731	1.17
雑支出	0	0.00	0	0.00
特別損失	0	0.00	26,644	0.02
過年度損益修正損	0	0.00	0	0.00
固定資産売却損	0	0.00	26,644	0.02
当年度純利益	21,719,841	-	13,939,928	-

平成 26 年 度		平成 27 年 度		すう勢比率 (24年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	25年度	26年度	27年度	
135,111,690	100.00	136,427,219	100.00	80.1	81.5	82.3	
124,294,029	91.99	125,321,361	91.86	78.8	78.7	79.3	
124,294,029	91.99	125,321,361	91.86	78.8	78.7	79.3	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
10,804,959	8.00	11,095,744	8.13	107.1	137.6	141.3	
188,846	0.14	200,208	0.15	97.9	102.9	109.0	
476,000	0.35	728,000	0.53	214.9	177.6	271.6	
3,270,609	2.42	3,270,609	2.40	-	-	-	
6,869,504	5.08	6,896,927	5.06	103.4	92.8	93.2	
12,702	0.01	10,114	0.01	198.8	1,468.4	1,169.2	
12,702	0.01	10,114	0.01	198.8	1,468.4	1,169.2	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
120,102,605	100.00	119,820,515	100.00	82.5	83.3	83.1	
115,606,386	96.26	119,067,269	99.37	82.5	81.2	83.6	
62,766,503	52.26	61,629,429	51.43	87.8	85.7	84.2	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
10,572,981	8.80	14,544,463	12.14	70.8	68.1	93.7	
41,386,011	34.46	42,545,935	35.51	76.5	77.1	79.3	
880,891	0.73	347,442	0.29	-	-	-	
1,072,953	0.89	753,246	0.63	81.7	63.2	44.4	
1,072,731	0.89	752,579	0.63	81.7	63.2	44.3	
222	0.00	667	0.00	-	-	-	
3,423,266	2.85	0	0.00	-	-	-	
3,423,266	2.85	0	0.00	-	-	-	
0	0.00	0	0.00	-	-	-	
15,009,085	-	16,606,704	-	64.2	69.1	76.5	

4 年度別貸借対照表比較

(1) 資産の部

科目	年度	平成 24 年度		平成 25 年度	
		金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定資産		565,739,074	44.84	531,674,853	44.97
有形固定資産		565,739,074	44.84	531,674,853	44.97
土地		17,457,297	1.38	17,457,297	1.48
建物		25,101,861	1.99	24,269,358	2.05
建物附属設備		1,428,996	0.11	1,184,097	0.10
構築物		253,034,819	20.06	320,895,855	27.14
機械及び装置		186,986,760	14.82	167,238,432	14.14
車両運搬具		303,938	0.02	165,959	0.01
工具、器具及び備品		916,355	0.07	463,855	0.04
建設仮勘定		80,509,048	6.38	0	0.00
流動資産		695,831,320	55.16	650,688,038	55.03
現金・預金		682,146,138	54.07	638,016,856	53.96
未収金		13,601,676	1.08	12,587,676	1.06
貯蔵品		56,646	0.00	56,646	0.00
前払金		26,860	0.00	26,860	0.00
資産合計		1,261,570,394	100.00	1,182,362,891	100.00

平成 26 年 度		平成 27 年 度		すう勢比率 (24年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	25年度	26年度	27年度	
512,407,951	42.84	471,584,574	39.82	94.0	90.6	83.4	
512,407,951	42.84	471,584,574	39.82	94.0	90.6	83.4	
17,457,297	1.46	17,457,297	1.47	100.0	100.0	100.0	
23,436,855	1.96	22,604,352	1.91	96.7	93.4	90.1	
939,198	0.08	694,299	0.06	82.9	65.7	48.6	
300,444,610	25.12	279,993,365	23.64	126.8	118.7	110.7	
169,731,415	14.19	150,475,327	12.71	89.4	90.8	80.5	
104,721	0.01	66,079	0.01	54.6	34.5	21.7	
293,855	0.02	293,855	0.02	50.6	32.1	32.1	
0	0.00	0	0.00	0.0	0.0	0.0	
683,664,420	57.16	712,624,112	60.18	93.5	98.3	102.4	
671,079,936	56.11	699,516,902	59.07	93.5	98.4	102.5	
12,502,168	1.05	13,034,414	1.10	92.5	91.9	95.8	
56,646	0.00	56,646	0.00	100.0	100.0	100.0	
25,670	0.00	16,150	0.00	100.0	95.6	60.1	
1,196,072,371	100.00	1,184,208,686	100.00	93.7	94.8	93.9	

(2) 負債・資本の部

科目	平成 24 年 度		平成 25 年 度	
	金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)
固定負債	20,672,907	1.64	25,472,907	2.15
企業債	-	-	-	-
引当金	20,672,907	1.64	25,472,907	2.15
流動負債	83,135,726	6.59	4,461,022	0.38
企業債	-	-	-	-
未払金	82,687,479	6.55	3,416,853	0.29
未払費用	248,322	0.02	890,124	0.08
引当金	-	-	-	-
その他流動負債	199,925	0.02	154,045	0.01
繰延収益	-	-	-	-
長期前受金	-	-	-	-
資本金	757,480,114	60.04	757,480,114	64.06
資本金	-	-	-	-
自己資本金	667,239,277	52.89	686,512,004	58.06
借入資本金	90,240,837	7.15	70,968,110	6.00
剰余金	400,281,647	31.73	394,948,848	33.40
資本剰余金	143,495,923	11.37	143,495,923	12.14
工事負担金	131,591,181	10.43	131,591,181	11.13
受贈財産評価額	11,904,742	0.94	11,904,742	1.01
利益剰余金	256,785,724	20.35	251,452,925	21.27
減債積立金	90,240,837	7.15	70,968,110	6.00
利益積立金	13,409,650	1.06	13,409,650	1.13
建設改良積立金	104,616,689	8.29	104,616,689	8.85
当年度未処分利益剰余金	48,518,548	3.85	62,458,476	5.28
負債・資本合計	1,261,570,394	100.00	1,182,362,891	100.00

平成 26 年 度		平成 27 年 度		すう勢比率 (24年度=100)			備考
金額 (円)	比率 (%)	金額 (円)	比率 (%)	25年度	26年度	27年度	
61,745,411	5.16	46,312,141	3.91	123.2	298.7	224.0	
31,472,504	2.63	11,239,234	0.95	-	-	-	
30,272,907	2.53	35,072,907	2.96	123.2	146.4	169.7	
41,127,632	3.44	31,361,122	2.65	5.4	49.5	37.7	
19,907,879	1.66	20,233,270	1.71	-	-	-	
17,108,736	1.43	7,047,687	0.60	4.1	20.7	8.5	
318,651	0.03	270,728	0.02	358.5	128.3	109.0	
3,627,000	0.30	3,582,000	0.30	-	-	-	
165,366	0.01	227,437	0.02	77.1	82.7	113.8	
57,812,899	4.83	54,542,290	4.61	-	-	-	
57,812,899	4.83	54,542,290	4.61	-	-	-	
686,512,004	57.40	788,512,146	66.59	100.0	90.6	104.1	
686,512,004	57.40	788,512,146	66.59	-	-	-	
-	-	-	-	102.9	-	-	
-	-	-	-	78.6	-	-	
348,874,425	29.17	263,480,987	22.25	98.7	87.2	65.8	
-	-	-	-	100.0	-	-	
-	-	-	-	100.0	-	-	
-	-	-	-	100.0	-	-	
348,874,425	29.17	263,480,987	22.25	97.9	135.9	102.6	
51,380,383	4.30	31,472,504	2.66	78.6	56.9	34.9	
13,409,650	1.12	13,409,650	1.13	100.0	100.0	100.0	
104,616,689	8.75	119,616,689	10.10	100.0	100.0	114.3	
179,467,703	15.00	98,982,144	8.36	128.7	369.9	204.0	
1,196,072,371	100.00	1,184,208,686	100.00	93.7	94.8	93.9	

5 経営分析

(1) 施設効率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
有収率	%	99.9	99.9	99.94	99.97
施設利用率	%	24.3	17.8	16.9	17.7

(2) 生産性

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
職員1人当たり配水量	m ³	253,667	232,613	220,594	231,060
職員1人当たり営業収益	千円	15,797	15,558	15,537	15,665
有収水量1m ³ 当りの供給単価	円・銭	62.33	66.94	70.48	67.82
有収水量1m ³ 当りの給水原価	円・銭	61.97	63.95	64.30	63.07

算式	説明
$\frac{\text{年間有収水量}}{\text{年間配水量}} \times 100$	総配水量に対する料金収入となった水量の割合を示す。高いほど良好で、低下すれば配水施設の更新等が必要となる。
$\frac{\text{一日平均配水量}}{\text{一日配水能力}} \times 100$	水道施設の経済性を総合的に判断する指標。大きいほど効率的とされる。

算式	説明
$\frac{\text{年間配水量}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの生産性）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{営業収益}}{\text{損益勘定職員数}}$	労働生産性（職員1人当たりの売上高）を判断する指標。大きいほど良好とされる。
$\frac{\text{給水収益}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの収益を得ているかを示す。
$\frac{\text{年間経費－受託工事費}}{\text{年間有収水量}}$	有収水量1m ³ 当たりどれだけの費用がかかっているかを示す。

(3) 構成比率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
固定資産構成比率	%	44.8	45.0	42.8	39.8
流動資産構成比率	%	55.2	55.0	57.2	60.2
固定負債構成比率	%	8.8	8.2	5.2	3.9
自己資本構成比率	%	84.6	91.5	91.4	93.4

(4) 財務比率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
固定資産対長期資本比率	%	48.0	45.1	44.4	40.9
固定比率	%	53.0	49.2	46.9	42.6
流動比率	%	837.0	14586.1	1662.3	2272.3
酸性試験比率	%	836.9	14584.2	1662.1	2272.1
現金比率	%	820.5	14302.0	1631.7	2230.5

(5) 回転率

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
自己資本回転率	回	0.1	0.1	0.1	0.1
固定資産回転率	回	0.3	0.2	0.2	0.3
流動資産回転率	回	0.2	0.2	0.2	0.2
未収金回転率	回	9.8	9.5	9.9	9.8

(6) 収益率等

項目	単位	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
総収支比率	%	115.1	111.7	112.5	113.9
営業収支比率	%	110.9	105.9	107.5	105.3
利子負担率	%	1.9	2.0	2.1	2.4

※説明中の矢印は、大小どちらの方が良いかを示す

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↓ 総資産に対する固定資産の占める割合を示し、大であれば、資本が固定化の傾向にある。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	↑ 総資産に対する流動資産の占める割合を示し、大であれば、流動性は良好である。
$\frac{\text{固定負債}}{\text{総資本}} \times 100$	↓ 総資本に対する固定負債の占める割合を示し、小であるほど経営の安全性は大きい。
$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	↑ 総資本に対する自己資本の占める割合を示し、大であるほど経営の安全性は大きい。

算式	説明
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本} + \text{固定負債}} \times 100$	↓ 自己資本と固定負債の範囲内で固定資産の調達をすべきとの立場から、100%以下が好ましい。
$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	↓ 固定資産は自己資本によってまかなわれるべきとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましい。
$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 短期債務に対して応ずべき流動資産が十分あるかどうかを示し、理想比は200%以上といわれている。
$\frac{\text{現金預金} + (\text{未収金} - \text{貸倒引当金})}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 当座資産と流動負債とを対比させたもので、100%以上が理想比とされている。
$\frac{\text{現金預金}}{\text{流動負債}} \times 100$	↑ 現金預金のみによる流動資産の支払能力を測定するもので、20%以上が理想比とされている。

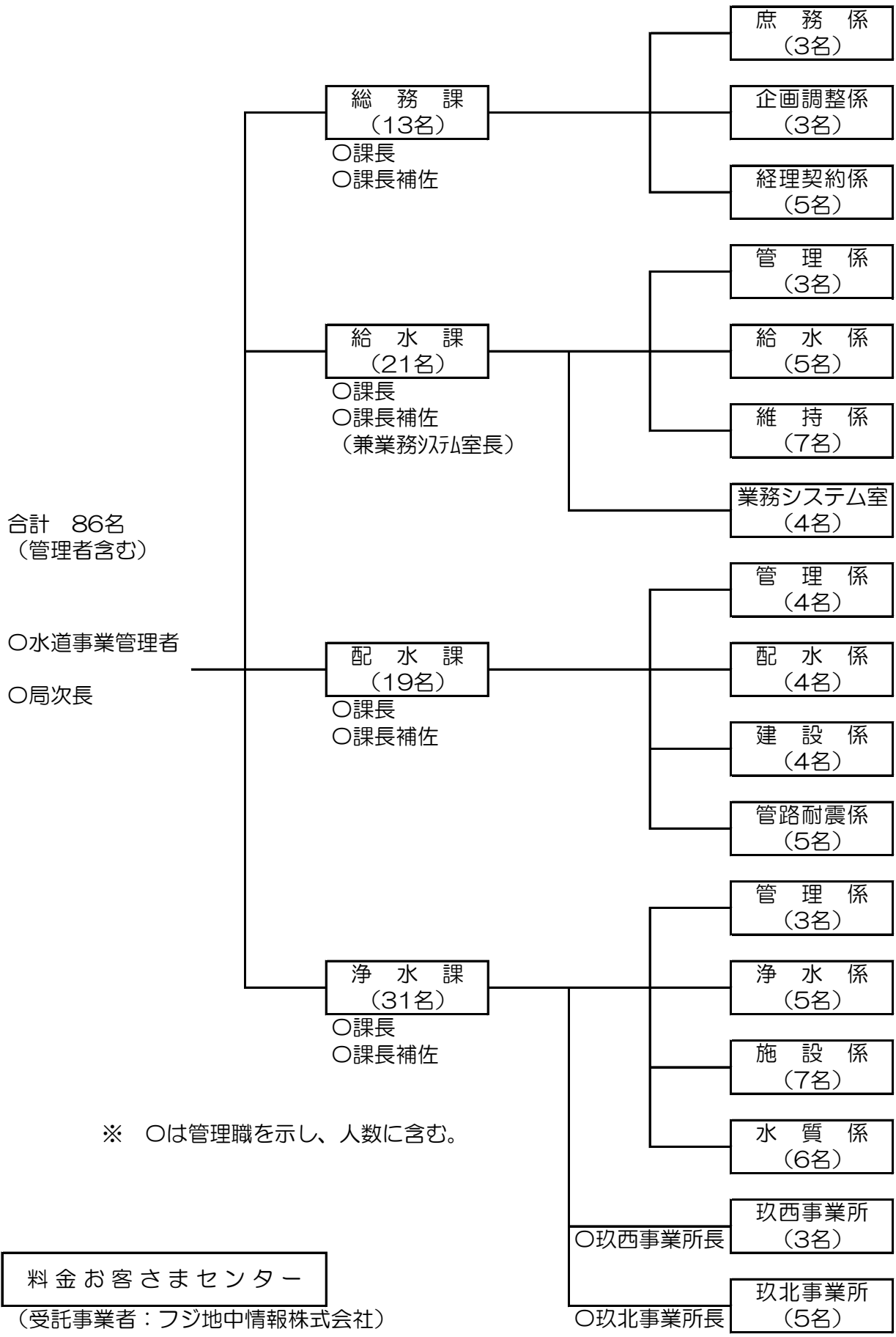
算式	説明
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) / 2}$	↑ 自己資本の活動能力を示し、比率が高いほど資本の回収が早い。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首固定資産} + \text{期末固定資産}) / 2}$	↑ この回転率が低いことは、固定資産への投資が過大であり、固定資産の利用度が少ないことを示す。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首流動資産} + \text{期末流動資産}) / 2}$	↑ 短期資産の活動能力を示し、比率が高いほど収益の回収が早く、健全性は大きい。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{(\text{期首未収金} + \text{期末未収金}) / 2}$	↑ 未収金の回収速度を示し、高いほど回転が速く、未回収のまま残留する期間が短いことを示す。

算式	説明
$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	↑ 企業活動の能率を示し、比率が高いほど経営状態は良好であり、100%以下は赤字である。
$\frac{\text{営業収益} - \text{受託工事収益}}{\text{営業費用} - \text{受託工事費用}} \times 100$	↑ 営業収益とそれに要した営業費用を対比することにより、営業活動の能率を示し、大きいほど良好である。
$\frac{\text{支払利息} + \text{企業債取扱諸費}}{\text{企業債} + \text{長期借入金} + \text{一時借入金}} \times 100$	↓ 負債に対する支払利息の割合を示す。

そ の 他

1 水道局の機構	・・・ 135
2 職員構成	・・・ 136
3 事務分掌	・・・ 138
4 防災関係	・・・ 145

1 水道局の機構 (平成28年4月1日現在)



2 職員構成

(1) 年齢別職員構成表

(単位：人)

年度	年 齢	主 事	技 師	合 計
平成 24 年 度	25 歳 未 満	5 (5.9%)	2 (2.4%)	7 (8.2%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	13 (15.3%)	6 (7.1%)	19 (22.4%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	17 (20.0%)	18 (21.2%)	35 (41.2%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	6 (7.1%)	9 (10.6%)	15 (17.6%)
	55 歳 以 上	1 (1.2%)	8 (9.4%)	9 (10.6%)
	合 計	42 (49.4%)	43 (50.6%)	85 (100.0%)
平成 25 年 度	25 歳 未 満	3 (3.6%)	1 (1.2%)	4 (4.8%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	13 (15.5%)	6 (7.1%)	19 (22.6%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	15 (17.9%)	19 (22.6%)	34 (40.5%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	9 (10.7%)	6 (7.1%)	15 (17.9%)
	55 歳 以 上	1 (1.2%)	11 (13.1%)	12 (14.3%)
	合 計	41 (48.8%)	43 (51.2%)	84 (100.0%)
平成 26 年 度	25 歳 未 満	4 (4.8%)	1 (1.2%)	5 (6.0%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	12 (14.3%)	6 (7.1%)	18 (21.4%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	14 (16.7%)	17 (20.2%)	31 (36.9%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	10 (11.9%)	7 (8.3%)	17 (20.2%)
	55 歳 以 上	2 (2.4%)	11 (13.1%)	13 (15.5%)
	合 計	42 (50.0%)	42 (50.0%)	84 (100.0%)
平成 27 年 度	25 歳 未 満	4 (4.7%)	1 (1.2%)	5 (5.9%)
	25 歳 以上 35 歳 未 満	10 (11.8%)	8 (9.4%)	18 (21.2%)
	35 歳 以上 45 歳 未 満	15 (17.6%)	16 (18.8%)	31 (36.5%)
	45 歳 以上 55 歳 未 満	11 (12.9%)	7 (8.2%)	18 (21.2%)
	55 歳 以 上	2 (2.4%)	11 (12.9%)	13 (15.3%)
	合 計	42 (49.4%)	43 (50.6%)	85 (100.0%)

(2) 勤続年数別職員構成表

(単位：人)

年度	年数	主事	技師	合計
平成24年度	5年未満	7 (8.2%)	3 (3.5%)	10 (11.8%)
	5年以上10年未満	6 (7.1%)	4 (4.7%)	10 (11.8%)
	10年以上15年未満	4 (4.7%)	0 (0.0%)	4 (4.7%)
	15年以上20年未満	9 (10.6%)	13 (15.3%)	22 (25.9%)
	20年以上	16 (18.8%)	23 (27.1%)	39 (45.9%)
	合計	42 (49.4%)	43 (50.6%)	85 (100.0%)
平成25年度	5年未満	5 (6.0%)	3 (3.6%)	8 (9.5%)
	5年以上10年未満	7 (8.3%)	3 (3.6%)	10 (11.9%)
	10年以上15年未満	3 (3.6%)	1 (1.2%)	4 (4.8%)
	15年以上20年未満	9 (10.7%)	12 (14.3%)	21 (25.0%)
	20年以上	17 (20.2%)	24 (28.6%)	41 (48.8%)
	合計	41 (48.8%)	43 (51.2%)	84 (100.0%)
平成26年度	5年未満	4 (4.8%)	3 (3.6%)	7 (8.3%)
	5年以上10年未満	6 (7.1%)	1 (1.2%)	7 (8.3%)
	10年以上15年未満	6 (7.1%)	4 (4.8%)	10 (11.9%)
	15年以上20年未満	9 (10.7%)	11 (13.1%)	20 (23.8%)
	20年以上	17 (20.2%)	23 (27.4%)	40 (47.6%)
	合計	42 (50.0%)	42 (50.0%)	84 (100.0%)
平成27年度	5年未満	2 (2.4%)	4 (4.7%)	6 (7.1%)
	5年以上10年未満	8 (9.4%)	2 (2.4%)	10 (11.8%)
	10年以上15年未満	5 (5.9%)	4 (4.7%)	9 (10.6%)
	15年以上20年未満	8 (9.4%)	9 (10.6%)	17 (20.0%)
	20年以上	19 (22.4%)	24 (28.2%)	43 (50.6%)
	合計	42 (49.4%)	43 (50.6%)	85 (100.0%)

3 事務分掌（平成28年4月1日現在）

(1) 総務課

ア 庶務係

- (ア) 文書の受発に関する事。
- (イ) 公印に関する事。
- (ウ) 条例、規則及び規程に関する事。
- (エ) 職員の採用及び任免に関する事。
- (オ) 職員の分限、懲戒及び褒賞等身分取扱いに関する事。
- (カ) 組織及び機構に関する事。
- (キ) 職員の定数及び配置に関する事。
- (ク) 職員の初任給、昇格、昇給及び給与に関する事。
- (ケ) 源泉徴収及び特別徴収に関する事。
- (コ) 児童手当に関する事。
- (サ) 公務旅行及び旅費に関する事。
- (シ) 労働組合に関する事。
- (ス) 労務管理に関する事。
- (セ) 公務災害補償に関する事。
- (ソ) 市町村職員共済組合に関する事。
- (タ) 職員の安全衛生管理に関する事。
- (チ) 職員の福利厚生に関する事。
- (ツ) 局日誌に関する事。
- (テ) 局所管の土地の管理に関する事。
- (ト) 庁舎及び構内の管理に関する事。
- (ナ) 局内の取締り、管理及び宿日直に関する事。
- (ニ) 公舎の維持管理及び入居に関する事。
- (ヌ) 局車両の総括管理に関する事。
- (ネ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ノ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ハ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (ヒ) 課主管の入札に関する事。
- (フ) 課主管の入札を伴わない契約に関する事。
- (ヘ) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ホ) 他課及び課内他係に属さない事。

イ 企画調整係

- (ア) 企画に関する事。
- (イ) 中長期基本計画の策定に関する事。
- (ウ) 行財政改革の策定及び評価に関する事。
- (エ) 防災計画及び危機管理に関する事。
- (オ) 情報処理システムの構築及び管理運用に関する事。
- (カ) 事業年報に関する事。
- (キ) 日本水道協会の事務に関する事。
- (ク) 局主管の調査及び研究に関する事。
- (ケ) 職員の研修に関する事。
- (コ) 局内の行事に関する事。
- (サ) 局主管の広報及び統計に関する事。
- (シ) 建物火災及び自動車損害賠償責任保険の契約に関する事。
- (ス) その他総務に関する事。

ウ 経理契約係

- (ア) 予算の編成及び執行並びに決算に関すること。
- (イ) 資金計画及び借入金に関すること。
- (ウ) 企業債及び一時借入金に関すること。
- (エ) 剰余金の処分及び積立金に関すること。
- (オ) 収納取扱金融機関に関すること。
- (カ) 原価計算に関すること。
- (キ) 収入支出主計簿及び関係証拠書類の整理保管に関すること。
- (ク) 財産の取得及び維持管理並びに処分等総合調整に関すること。
- (ケ) 資産の評価及び償却に関すること。
- (コ) 金銭及び諸証券の出納保管に関すること。
- (サ) 財務諸表の作成に関すること。
- (シ) 業務状況の公表及び経理状況の報告に関すること。
- (ス) 不用品の処分に関すること。
- (セ) 資材及び物品の統計に関すること。
- (ソ) 建設業者及び物品納入業者等の指名願に関すること。
- (タ) 建設工事及び物品購入等の指名入札に関すること。
- (チ) 課及び他課の入札に伴う契約に関すること。
- (ツ) 工業用水道事業の前各号経理に関すること。
- (テ) 工業用水道料金の調定、収納及び還付に関すること。
- (ト) その他工業用水道に関すること。
- (ナ) その他総務に関すること。

(2) 給水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関すること。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関すること。
- (ウ) 課専用の公印に関すること。
- (エ) 課主管の入札に関すること。
- (オ) 課主管の入札を伴わない契約に関すること。
- (カ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関すること。
- (キ) 課主管工事の受託費及び負担金に関すること。
- (ク) 課所管の器具備品及び車両の管理に関すること。
- (ケ) 手数料及び加入金等の収納及び還付に関すること。
- (コ) 災害時における修繕工事費の徴収及び還付に関すること。
- (サ) 指定給水装置工事事業者に関すること。
- (シ) 課主管の広報及び統計に関すること。
- (ス) 簡易水道統合に伴う負担金等に関すること。
- (セ) 水道メーターの管理に関すること。
- (ソ) 水道メーターの流量検査に関すること。
- (タ) 水道メーターの購入、修理及び検収に関すること。
- (チ) 水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関すること。
- (ツ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関すること。
- (テ) その他給水に関すること。

イ 給水係

- (ア) 給水管の調査、設計、施工及び監督に関すること。
- (イ) 工事に係る受託費及び負担金に関すること。
- (ウ) 給水に係る諸届の受付処理に関すること。
- (エ) 手数料、加入金、負担金等の調定に関すること。
- (オ) 給水装置の審査、指導及び検査に関すること。

- (カ) 給水装置台帳に関する事。
- (キ) 水道メーターの取付けに関する事。
- (ク) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (ケ) 給水に係る広報及び統計に関する事。
- (コ) 給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (サ) 貯水槽水道の審査及び小規模貯水槽水道台帳に関する事。
- (シ) 小規模貯水槽水道設置者に対する管理の指導、助言及び勧告に関する事。
- (ス) 埋設物の立会いに関する事。
- (セ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ソ) その他給水に関する事。

ウ 維持係

- (ア) 送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ウ) 漏水防止の計画及び調査に関する事。
- (エ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (オ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (カ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (キ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (ク) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ケ) 水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (コ) その他給水に関する事。

エ 業務システム室

- (ア) 使用水量の認定に関する事。
- (イ) 水道料金等の調定に関する事。
- (ウ) 水道料金納入通知書等の打ち出しに関する事。
- (エ) 水道料金の収納確認に関する事。
- (オ) 米海兵隊岩国航空基地の使用水量の計量並びに水道料金等の請求に関する事。
- (カ) 水道料金の口座振替に関する事。
- (キ) 水道料金の口座振替手数料の支払いに関する事。
- (ク) 和木町の水道料金徴収手数料に関する事。
- (ケ) 下水道料金算定資料提供に係る手数料に関する事。
- (コ) 集合住宅及びこれに類するものの諸届の受付処理に関する事。
- (サ) 工業用水道の使用水量の計量に関する事。
- (シ) コンビニエンスストア収納業務委託に関する事。
- (ス) 水道料金の未収及び未還付の年度末処理等に関する事。
- (セ) 水道料金業務システムによる統計に関する事。
- (ソ) 水道料金業務システムの管理運用及び更新等に関する事。
- (タ) 収納取扱金融機関に関する事。
- (チ) 水道料金等徴収業務受託者の指導及び監督に関する事。
- (ツ) 水道料金に係る捜査関係事項照会等に関する事。
- (テ) 室に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ト) 主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (ナ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ニ) その他給水に関する事。

(3) 配水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。

- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札に関する事。
- (オ) 課主管の入札を伴わない契約に関する事。
- (カ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。
- (キ) 課主管工事の受託費及び負担金に関する事。
- (ク) 課主管の用地買収及び補償に関する事。
- (ケ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (コ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (サ) 管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (シ) 管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (ス) 占用及び一時使用の整備に関する事。
- (セ) 埋設物の立会いに関する事。
- (ソ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (タ) その他配水に関する事。

イ 配水係

- (ア) 送水管及び配水管施設の維持管理に関する事。
- (イ) 送水管及び配水管施設の計画、調査、工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ウ) 送水管及び配水管施設の移設並びに受託工事に関する事。
- (エ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (オ) 埋設物の立会いに関する事。
- (カ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (キ) 工業用水道事業の前各号に関する事。
- (ク) その他配水に関する事。

ウ 建設係

- (ア) 給水区域拡大事業に関する事。
- (イ) 由宇地区給水事業に関する事。
- (ウ) 高所地区配水管等改良事業に関する事。
- (エ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (オ) 埋設物の立会いに関する事。
- (カ) その他配水に関する事。

エ 管路耐震係

- (ア) 送水管及び配水管施設の耐震化事業計画、調査、工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ウ) 埋設物の立会いに関する事。
- (エ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (オ) その他配水に関する事。

(4) 浄水課

ア 管理係

- (ア) 課主管の文書の受発に関する事。
- (イ) 課主管の庶務及び予算の執行並びに決算に関する事。
- (ウ) 課専用の公印に関する事。
- (エ) 課主管の入札に関する事。
- (オ) 課主管の入札を伴わない契約に関する事。
- (カ) 課主管の物品等の購入、保管、出納、修繕及び検収に関する事。

- (キ) 課所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (ク) 課に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ケ) 課主管の広報及び統計に関する事。
- (コ) 施設の電力量及び電力料金の統計に関する事。
- (サ) 水道週間等の行事に関する事。
- (シ) 既設高台団地引取事業に関する事。
- (ス) 安全衛生に関する事。
- (セ) 浄水施設の環境整備に関する事。
- (ソ) 河川の水質保全に関する事。
- (タ) 課の主管事務に関する文書の整理及び保存に関する事。
- (チ) その他浄水に関する事。

イ 浄水係

- (ア) 浄水施設（工業用水道施設を含む）及び各団地施設の運転、運転記録、維持管理、保守点検委託業務、日常点検整備、修繕並びに設計監督に関する事。
- (イ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ウ) 排水処理施設の運営管理に関する事。
- (エ) 水処理及び塩素滅菌に関する事。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関する事。
- (カ) 各浄水場の薬品の検収及び保管に関する事。
- (キ) 係に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ク) 河川の水質保全に関する事。
- (ケ) 交替勤務に関する事。
- (コ) その他浄水に関する事。

ウ 施設係

- (ア) 浄水施設（工業用水道施設を含む）及び各団地施設の改良、更新、整備並びに耐震化事業に関する事。
- (イ) 各施設の工事の設計、施工及び監督に関する事。
- (ウ) 工事に係る広報及び統計に関する事。
- (エ) 排水処理施設の運営管理に関する事。
- (オ) 施設に係る研究及び技術改善に関する事。
- (カ) 係に属する予備部品等の保管に関する事。
- (キ) 河川の水質保全に関する事。
- (ク) 簡易水道の統合に関する事。
- (ケ) その他浄水に関する事。

エ 水質係

- (ア) 水質の検査に関する事。
- (イ) 塩素滅菌及び薬品処理の研究並びに指導に関する事。
- (ウ) 薬品の検収及び保管に関する事。
- (エ) 水質に係る広報及び統計に関する事。
- (オ) 水質年報に関する事。
- (カ) 水質の研究調査及び技術改善に関する事。
- (キ) 工業用水道の水質に関する事。
- (ク) 係に属する予備部品等の保管に関する事。
- (ケ) 他の地方公共団体からの水質検査の依頼に関する事。
- (コ) 河川の水質保全に関する事。
- (サ) その他浄水に関する事。

オ 玖西事業所

- (ア) 玖珂町及び周東町地区（以下「玖西地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関する事。
- (イ) 玖西地域の水質管理に関する事。
- (ウ) 玖西地域の施設の巡回及び環境整備に関する事。
- (エ) 玖西事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (オ) 玖西事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する事。
- (カ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (キ) 玖西地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ク) 玖西地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ケ) 玖西地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (コ) 玖西地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (サ) 玖西地域の占用及び一時使用に関する事。
- (シ) 玖西地域の埋設物の立会いに関する事。
- (ス) 玖西地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (セ) 玖西地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (ソ) 玖西地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (タ) 玖西地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。
- (チ) 玖西地域の給水台帳に関する事。
- (ツ) 玖西地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (テ) 玖西地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (ト) 玖西地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ナ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (ニ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (ヌ) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ネ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ノ) 河川の水質保全に関する事。
- (ハ) その他玖西地域の水道に関する事。

カ 玖北事業所

- (ア) 美和町、本郷町及び美川町地区（以下「玖北地域」という。）の浄水施設の運転、維持管理、保守点検業務委託、修繕、設計及び監督に関する事。
- (イ) 玖北地域の水質管理に関する事。
- (ウ) 玖北地域の施設の巡回及び環境整備に関する事。
- (エ) 玖北事業所所管の器具備品及び車両の管理に関する事。
- (オ) 玖北事業所の物品等の購入、保管、修繕及び支出負担行為何書並びに検収に関する事。
- (カ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設の維持管理に関する事。
- (キ) 玖北地域の送水管、配水管及び給水施設に係る修繕工事の設計、施工並びに監督に関する事。
- (ク) 玖北地域の工事に係る広報及び統計に関する事。
- (ケ) 玖北地域の管路の集計、調査及び整備に関する事。
- (コ) 玖北地域の管路及び附属設備の管理図面の作成に関する事。
- (サ) 玖北地域の占用及び一時使用に関する事。
- (シ) 玖北地域の埋設物の立会いに関する事。
- (ス) 玖北地域の給水管の調査、設計、施工及び監督に関する事。
- (セ) 玖北地域の給水に係る諸届の受付処理に関する事。
- (ソ) 玖北地域の手数料、加入金、負担金等の調定に関する事。
- (タ) 玖北地域の給水装置の審査、指導及び検査に関する事。

- (チ) 玖北地域の給水台帳に関する事。
- (ツ) 玖北地域の給水装置所有者の登録及び修正に関する事。
- (テ) 玖北地域の水道メーターの撤去及び取付けに関する事。
- (ト) 玖北地域の水道メーターの検定有効期間満了に伴う取替えに関する事。
- (ナ) 災害時における修繕工事費の調定、徴収及び還付に関する事。
- (ニ) 指定給水装置工事事業者の指導及び監督に関する事。
- (又) 水道不正使用の取締りに関する事。
- (ネ) 水道メーター設置場所の環境整備及び保全に関する事。
- (ノ) 河川の水質保全に関する事。
- (ハ) 簡易水道の統合に関する事。
- (ヒ) その他玖北地域の水道に関する事。

4 防災関係

(1) 防災関係物資等の備蓄状況 (平成28年3月31日現在)

項目	内容	保有数量	備考
車 両	給水車 (2m ³)	2台	
	トラック	5台	
給 水 容 器	給水タンク (1000ℓ)	2基	
	給水タンク (300ℓ)	4基	
	ポリ容器 (20ℓ)	112個	
	ポリ袋 (6ℓ)	487個	
機 材	応急給水栓	1基	
	発電機	11台	
	投光器	14台	
	鉄管切断機	4台	
	電動ねじ切機	5台	
	水中ポンプ	14台	
飲 料 水	ペットボトル (500mℓ)	2160本	

(2) 給水車



タンク容量 2,000ℓ
平成19年2月購入



タンク容量 2,000ℓ ※緊急走行可
平成24年9月購入

(3) 災害備蓄用飲料水「大吟浄の水」^{だいぎんじょう みず}



岩国市水道局では、平成18年から、ペットボトル水 (500ml) を災害に備えての備蓄用やPR用として、製造し無料頒布してきました。岩国市の水道水が安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、直接蛇口の水を飲むことができる水道の歴史と文化を継承しつつ、水道水をおいしく飲んでもらうための啓発活動として、平成25年7月から一般販売をしています。

＜商品名の由来＞ (平成16年 商標登録)

日本酒の大吟醸は有名で、厳選された材料で作られ、おいしい高級酒の代名詞となっていますが、「醸」を「浄」に替え、すみきった、きよらかな、高品質のおいしい水を表現しています。

＜販売場所＞

岩国市役所売店や潮風公園みなとオアシスゆうなど、市内数か所で販売しています。詳しくは、岩国市水道局ホームページ、または岩国市水道局総務課までお問い合わせください。



平成26年6月、岩国市水道局では、岩国の水道水が、安全で安心して飲めるおいしい水であることをPRするとともに、市民から親しまれる水道をめざす啓発活動の一環として、オリジナルキャラクターを制作しました。

キャラクターの図案は、市内デザイン業者4社からのサンプル図案を水道局選考委員会で選定し、制作委託業者（Mips・デザイン-岩国市麻里布町-）を決定後、最終図案を完成させました。

キャラクターの愛称は、岩国市立中学校2年生を対象に募集し水道局選考委員会で選定し、647通の応募の中から東中学校の女子生徒の作品「いーすい」に決定しました。岩国の水道と良い水「いいすい」をイメージして命名されました。

平成27年度 岩国市水道事業年報

発行 平成28年 12月
岩国市水道局 総務課

〒740-0022 山口県岩国市山手町4-4-14
 電話 0827-22-3711
 FAX 0827-22-0822
 E-mail soumu.water@city.iwakuni.lg.jp
 ホームページ <http://waterworks.city.iwakuni.lg.jp/>

